

岐阜県現代陶芸美術館 年報 第2号 04/05

Annual Report Vol.2 Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

目次

	▶ギャラリー1		
002	2004 年度	カタチが切る	- 日本の現代陶芸-
004		表現者 河井	寬次郎展
800		ミノ・セラミ	ックス・ナウ 2004
012		うつわとウツ	ワのかたらい
014	2005 年度	華麗なるマイセ	ン磁器-シノワズリー、ロココからアール・ヌーヴォーまで
018		没後 100 年記	念 フランスの至宝 エミール・ガレ展
023		没後二十五年	八木一夫
028		陶のシルクロ	ード 加藤卓男の陶芸
	▶ギャラリーⅡ	I	
031	2004 年度	展示室 A	モダンライフを彩る器-森正洋のデザイン-
033		展示室 B	世界の名窯ージャポニズムとアール・ヌーヴォーから一
034		展示室 D	スペインの現代陶芸
035		展示室 A	イタリアの現代陶芸
036		展示室 B	世界のモダンデザイン-白いうつわにみるかたち-
037		展示室 D	気になるカタチー日本陶芸の新動向-
038		展示室 D	思春期のカタチ ワークショップ作品展
039	2005 年度	展示室 A ~ D	ヨーロッパの名窯-王侯・貴族の愛したうつわ-
043		展示室 ACD	大地のこどもたち一手から生まれた、ひとりひとりのいのちー
044		展示室 A	小谷陶磁器研究所
045		展示室 B	イギリスの現代陶芸
046		展示室 D	大地の輝き:バングラデシュとオーストラリアの陶芸
047	収蔵作品点数	女年度別一覧	
048	収蔵作品貸出	出記録	
049	05 年度収蔵品	3 []	
054	入館者数一覧	Ī	
055	教育・普及活	動	
060	刊行物		
061	館の概要	組織及び構成 岐阜県現代陶	芸美術館協議会委員
			芸美術館収蔵品選定評価委員
064	施設概要		
067	施設案内		

1

ギャラリー I 自主企画

カタチが切る―日本の現代陶芸―

Distinctive and Clear-Cut -Modern Ceramic Art of Japan-

会 期:2004年4月3日(土)-5月16日(日) 観覧料:一般320円、大学生210円、小中高生無料

主 催:岐阜県現代陶芸美術館



2004年度最初の企画展として、『カタチが切る-日本の現代陶芸-』展を開催いたしました。

本展覧会は、既存の枠にとらわれず、多様に展開した日本の現代陶芸の自由な造形美に着目し、あたかもそのカタチが、空間を切り取るか ごとき様相を当館のコレクションにて紹介するものです。

焼き物の魅力の一つは、土素材ならではの味わいが醸し出されるところにあると考えますが、現代陶芸作品を前にするとき、さらに多くの さまざまな表情をみてとることができます。そして、どんな土を使った作品でも、どんな釉薬をかけた作品でも、どんな模様を施し焼成した 作品でも、その空間の中で凛然と、生まれ出でた"カタチ"をもってそこに在るのです。 立ち上がる土の輪郭線、面と面が生み出すカタチの際、 空間とカタチとの境界が生み出すドラマティックな表情、その美しさに出会うことを今回、鑑賞の切り口としました。

展示構成は、①うつわが。切る展示室1・2〉 ②構成が切る〈展示室3〉 ③土が切る展示室5〉 ④心象が切る〈展示室7・8〉 ⑤もようが切る〈展 示室 9〉 ⑥いろが切る〈展示室 10・11〉とし、身近な"うつわ"からさまざまなカタチへ鑑賞が広がっていくようにしました。

■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

毎日新聞 [展覧会紹介記事/2004年3月26日]

岐阜新聞 [展覧会開催記事/2004年4月4日]

朝日新聞 [展覧会開催記事/2004年4月7日]

中日新聞 [展覧会開催記事/2004年4月13日]

読売新聞 [展覧会開催記事/2004年5月7日]

■入場者数

1,934人

■出品リスト

①うつわがを切る〈展示室1・2〉



②構成が切る (展示容3)

	10.900 (成小王0)			
作品番号	作者名	作品名	制作年	所蔵
12	山田光	作品	1955 年	岐阜県現代陶芸美術館
13	山田光	作品	1956 年	岐阜県現代陶芸美術館
14	加藤幸兵衞	立体志向の作品・緑彩	1991 年	岐阜県現代陶芸美術館
15	加藤幸兵衞	曙光	1975 年	岐阜県現代陶芸美術館
16	武田武人	「柱状列石シリーズ」より	1992 年	岐阜県現代陶芸美術館
17	武田武人	「2×4のシリーズ」より	1986 年	岐阜県現代陶芸美術館
18	森野泰明	WORK83-4	1983 年	岐阜県現代陶芸美術館

③土が切る〈展示室5〉

作品番号	作者名	作品名	制作年	所蔵		
19	斎藤敏寿	水蒸破裂 98911	1989 年	岐阜県現代陶芸美術館		
20	兼田昌尚	98-6	1998 年	岐阜県現代陶芸美術館		
21	兼田昌尚	98-7	1998 年	岐阜県現代陶芸美術館		





22	杉浦康益	陶による岩の群	2002 年	岐阜県現代陶芸美術館
23	清水六兵衛	SPACE RECEPTER 98-B	1998 年	岐阜県現代陶芸美術館
24	秋山陽	準平原 872	1987 年	岐阜県現代陶芸美術館
25	星野暁	凍雲	2001 年	個人蔵
④心象	はが切る〈展示室7・8〉			
作品番号	作者名	作品番号	制作年	所蔵
26	八木一夫	頁 1	1971 年	岐阜県現代陶芸美術館
27	八木一夫	曲	1964 年	岐阜県現代陶芸美術館
28	鈴木治	天馬横轉	1973 年	岐阜県現代陶芸美術館
29	鈴木治	馬形	1978 年	岐阜県現代陶芸美術館
30	深見陶治	景Ⅱ	2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
31	藤平伸	鳥の壷	1977 年	岐阜県現代陶芸美術館
32	熊倉順吉	ジャズの城	1977 年	岐阜県現代陶芸美術館
<u>⑤</u> もよ	うが切る			
作品番号	作者名	作品名	制作年	所蔵
33	金子潤	無題 (96-1-58)	1996 年	個人蔵
34	金子潤	UNTITLED, 1995	1995 年	岐阜県現代陶芸美術館
35	中島晴美	苦闘する形態	1995 年	岐阜県現代陶芸美術館
36	加守田章二	彩色角壺	1972 年	岐阜県現代陶芸美術館
37	北村純子	無題	1992 年	岐阜県現代陶芸美術館
38	富本憲吉	色絵金銀彩四弁花模様飾壺	1960 年	岐阜県現代陶芸美術館
⑥ いろ	が切る〈展示室10・11〉			
作品番号	作者名	作品名	制作年	所蔵
39	小川待子	無題	1991 年	岐阜県現代陶芸美術館
40	滝口和男	無題	1989 年	岐阜県現代陶芸美術館
41	加藤委	無題	2002 年	岐阜県現代陶芸美術館
42	森野彰人	W. O. O. 1996 10	1996 年	岐阜県現代陶芸美術館
43	板橋廣美	白の連想 1990	1990 年	岐阜県現代陶芸美術館
44	小川待子	K-2000	2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
45	田嶋悦子	cornucopia 99-IX	1991 年	岐阜県現代陶芸美術館
4.0	田嶋悦子	cornucopia 01-VI	2001 年	岐阜県現代陶芸美術館
46				
46 47	柴田眞理子	青い机上の静物	1996 年	岐阜県現代陶芸美術館

ギャラリー I 巡回展

表現者 河井寬次郎展

KAWAI KANJIRO

会 期:2004年5月28日(金)-8月22日(日) 観覧料:--般800円、大学生600円、小中高生400円

主 催:岐阜県現代陶芸美術館、中日新聞社

協 力:河井寬次郎記念館

企画協力: 浅野研究所



■内容

河井寛次郎(1890-1966)は近代の陶芸家の中でも最も自己を自由に表現した作家でした。新進作家の時代や民藝運動の時代の研鑽を経て、戦後に自らの内面から湧き出てくる感動を、そのまま造形の中に表現する自由な境地に達します。轆轤はもちろん、型を用いた扁壺や硯などの自由で大胆な形を生み出し、そこに美しい釉薬と、筒描、貼文、打薬、練上、泥刷毛目などの多彩な技法で装飾を施しました。形への飽くなき関心は、寛次郎を木彫や家具製作など陶芸以外の分野にも踏み込ませていきました。常に新しい技法に挑み、自由な造形の世界をひらいた寛次郎の作行の広さは驚異的でさえあり、創作活動は奔放に繰り広げられて、いずれの作品にも骨太な寛次郎の個性が色濃くあらわれています。その歩みは、まさに自由な表現者にいたるものでした。

この展覧会では、晩年の寛次郎がたどりついた自由な境地を示す陶芸作品を中心に、初期や民藝期の代表作、木彫作品、寛次郎がデザインした家具やキセル、書などもあわせて展示し、表現者河井寛次郎の到達点を多面的に検証しました。

■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

岐阜ラジオ [展覧会情報/2004年5月1日]

毎日新聞 [展覧会情報/2004年5月20日]

中日新聞 [展覧会講演会情報/2004年5月24日]

OREILLE 2004 No. 68 6 月号 P67 [展覧会情報 / 2004 年 5 月 25 日]

芸術新潮 6月号 P123 [展覧会記事/2004年6月1日]

陶遊 2004·6 P3-P6 [展覧会記事/2004年6月1日]

『なごみ』6月号 [展覧会巡回情報/2004年6月1日]

FM pipi 『たじみ・ふるさとウォーカー』 [現代陶芸美術館だより 佐野学芸員/ 2004年6月2日]

中日新聞 [展覧会記事/2004年6月3日]

中日新聞 [展覧会記事(作品)・佐野学芸員執筆/2004年6月6日]

中日新聞 [展覧会記事(作品)・佐野学芸員執筆/2004年6月8日]

FM pipi 『たじみ・ふるさとウォーカー』 [現代陶芸美術館だより 佐野学芸員/2004年6月9日]

中日新聞 [展覧会記事(作品)/・佐野学芸員執筆/2004年6月9日]

FM pipi 『たじみ・ふるさとウォーカー』 [現代陶芸美術館だより 佐野学芸員/ 2004 年 6 月 16 日]

テレビ愛知『ぎふ発夢情報』 [展覧会情報/2004年6月25日]

岐阜テレビ『ぎふ発夢情報』 [展覧会情報/2004年6月27日]

FM pipi 『たじみ・ふるさとウォーカー』 [現代陶芸美術館だより 佐野学芸員/2004年6月30日]

美術手帖 2004年7月号 [展覧会情報/2004年7月1日]

『挿花』「植物が登場するアートたち」P37 [展覧会記事・佐野学芸員執筆/2004年7月1日]

『現代挿花』7月号 530号 P24 [展覧会情報/2004年7月1日]

『ウィークリーおりべ』 [展覧会情報 / 2004 年 7 月 17 日]

NHK『日曜美術館』9:00-10:00 [展覧会紹介/2004年7月18日]

『かにさんくらぶ』7月号vol.109 [展覧会情報/2004年7月27日]

『ゆうゆう』8月号 P159 [展覧会情報/2004年8月1日]

炎芸術 No. 79 P13・81・148 [展覧会情報/2004年8月1日]

陶説 617 8月号 P95 [展覧会情報 / 2004年8月1日]

中日新聞 [関連企画記事・三輪休雪講演会/2004年8月2日]

読売新聞 [展覧会情報/2004年8月14日]

■入場者数

7,999人

■関連事業

▶講演会

「表現者 河井寬次郎-晩年の飛翔-」

講師:矢島新(渋谷区立松濤美術館主任学芸員) 日時:2004年6月19日(土)午後2時より 会場:セラミックパークMIN0イベントホール

▶「私と河井寬次郎」

講師:十二代三輪休雪(陶芸家)

日時:2004年8月1日(日)午後2時より 会場:岐阜県現代陶芸美術館プロジェクトルーム

■印刷物

展覧会図録『表現者 河井寬次郎』(赤表紙・青表紙2種)

154 頁

編 集:広瀬麻美(浅野研究所)、矢島新(渋谷区立松濤美術館)、矢島律子(町田市立美術館)、大輪俊江

デザイン : 柿木原政広(ドラフト)、野崎なほ子(ドラフト)

印刷·製本:光村印刷株式会社 発 行:浅野研究所

■巡回会場

渋谷区立松濤美術館岐阜県現代陶芸美術館2004年5月28日-8月22日アサヒビール大山崎山荘美術館2004年9月1日-11月7日

町田市立博物館 2004年11月16日-2005年2月6日



■出品リスト

形態の創造ー陶芸の到達点ー

品番号	作品名	制作年	所蔵
1	三色打薬扁壺	1957 年	河井寬次郎記念館
2	黒釉三色打薬手壺	1959 年	河井寬次郎記念館
3	三色打薬俵壺	1961 年	河井寬次郎記念館
4	三色打薬双頭壺	1961 年頃	個人蔵
5	三色打薬双頭壺	1962 年	河井寬次郎記念館
6	三色打薬貼文扁壺	1963 年頃	個人蔵
7	三色打薬扁壺	1963 年	河井寬次郎記念館
8	三色打薬扁壺	1963 年	岐阜県現代陶芸美術館
9	筒描彩釉扁壺	1947 年頃	個人蔵
10	筒描彩釉魚文鉢	1952 年	河井寬次郎記念館
11	辰砂筒描扁壺	1952 年頃	個人蔵
12	筒描彩釉花文扁壺	1953 年	河井寬次郎記念館
13	筒描彩釉鳥文扁壺	1953 年	河井寬次郎記念館
14	呉洲筒描彩釉扁壺	1953 年	河井寬次郎記念館
15	筒描彩釉花文角瓶	1953 年	河井寬次郎記念館
16	褐釉筒描彩釉花文扁壺	1954 年	河井寬次郎記念館
17	筒描彩釉双手文扁壶	1954 年	河井寬次郎記念館
18	黒釉筒描彩釉扁壺	1959 年頃	個人蔵
20	飴釉泥刷毛目鉢	1955 年	アサヒビール大山崎山荘美術館
21	飴釉泥刷毛蓋物	1955 年	河井寬次郎記念館
22	呉洲泥刷毛目扁壺	1957 年	河井寬次郎記念館
23	呉洲泥刷毛目扁壺	1959 年	河井寬次郎記念館
24	辰砂泥刷毛目扁 壶	1962 年頃	個人蔵
25	彩釉魚手文蓋物	1948 年	河井寬次郎記念館
26	彩釉箱	1950 年頃	個人蔵
27	彩釉扁壶	1951 年頃	個人蔵
28	練上蓋物	1955 年頃	個人蔵
29	練上鉢	1955 年	アサヒビール大山崎山荘美術館
30	練上鉢	1956 年	河井寬次郎記念館
	練上俵壺	1956 年	河井寬次郎記念館
	練上扁壺	1956 年頃	個人蔵
33	辰砂貼文扁壺	1959 年	河井寬次郎記念館
34	台 能 和 貼 文 扁 壺	1960 年頃	個人蔵
35	呉洲貼文扁壺	1961 年頃	個人蔵
36	呉洲貼文扁 泰	1961 年	河井寬次郎記念館
37	呉洲貼文扁泰	1961 年	河井寬次郎記念館
38	呉洲貼文扁壺	1964 年	河井寬次郎記念館
39	碧釉貼文扁壺	1965 年	河井寬次郎記念館

40	碧釉貼文手壺	1965 年	岐阜県現代陶芸美術館
41	呉洲筒描彩釉双手文扁壺	1957 年	個人蔵
42	草花文扁壺	1957 年	個人蔵
43	草花文扁壺	1957 年頃	岐阜県現代陶芸美術館
44	辰砂双頭壺	1958 年	河井寬次郎記念館
45	辰砂扁壺	1959 年頃	個人蔵
46	碧釉双頭壺	1962 年頃	個人蔵
47	碧釉扁壺	1962 年	河井寬次郎記念館
48	花文壺	1947 年	河井寬次郎記念館
49	辰砂鉄刷毛目碗	1947 年	アサヒビール大山崎山荘美術館
50	辰砂筒描花文碗	1950 年	河井寬次郎記念館
51	緑釉筒描花文碗	1950 年	河井寬次郎記念館
52	筒描彩釉花文碗	1953 年	河井寬次郎記念館
53	黒釉貼花文碗	1955 年	アサヒビール大山崎山荘美術館
54	呉洲陶硯	1956 年	河井寬次郎記念館
55	黒釉陶硯	1956 年	河井寬次郎記念館
56	練上陶硯	1956 年	個人蔵
57	陶彫像(手に花)	1960 年	河井寬次郎記念館
58	陶彫像(手に童女)	1960 年	河井寬次郎記念館
59	陶彫像(手に玉)	1961 年	河井寬次郎記念館
60	陶彫像(手に顔)	1962 年	河井寬次郎記念館
61	陶彫像(魚)	1960 年	河井寬次郎記念館
62	陶彫像(鳥)	1960 年	河井寬次郎記念館
63	陶彫面(少女)	1960 年頃	個人蔵
64	陶彫面(魚)	1960 年	個人蔵
65	陶彫面(魚)	1960 年	河井寬次郎記念館
66	陶板「此世は自分をさがしに来たところ		
	此世は自分を見に来たところ」	1948 年	河井寬次郎記念館
67	陶板「自分は過去を無限の過去を生きてきた		
	自分は未来を無限の未来を見るものだ」	1948 年頃	個人蔵
68	陶板	1950 年	京都国立近代美術館
69	陶板「独坐萬行」	1955 年頃	個人蔵
70	陶板「喜者皆美」	1955 年頃	河井寬次郎記念館
71	陶板「手讀足解」	1955 年頃	河井寬次郎記念館
72	陶板「すべてのものは自分の表現」	1963 年頃	河井寬次郎記念館
家具・	木彫・デザイン		
作品番号	作品名	制作年	所蔵
73	竹製椅子	1940-41 年	河井寬次郎記念館
74	竹	1940-41 年	河共實力郎記令館

20.7	11392 7 7 1 =		
作品番号	作品名	制作年	所蔵
73	竹製椅子	1940-41 年	河井寬次郎記念館
74	竹製椅子	1940-41 年	河井寬次郎記念館
75	竹製テーブル	1940-41 年	河井寬次郎記念館
76	竹製棚	1940-41 年	河井寬次郎記念館
77	木製椅子(臼)	1938 年頃	河井寬次郎記念館
78	木製椅子	1938 年頃	河井寬次郎記念館
79	木製椅子	1938 年頃	河井寬次郎記念館
80	木製小机	1938 年頃	河井寬次郎記念館
81	木製壁掛棚	1938 年頃	河井寬次郎記念館
82	木彫像(猫)	1937 年頃	河井寬次郎記念館
83	木彫像(童女)	1937 年頃	河井寬次郎記念館
84	木彫像(手に花)	1950-58 年	河井寬次郎記念館 展示期間 (後期)7/13-8/22
85	木彫像(手に獅子)	1950-58 年	河井寬次郎記念館 展示期間 (後期)7/13-8/22
86	木彫像(合掌)	1950-58 年	河井寬次郎記念館 展示期間 (前期)5/28-7/11
87	木彫像(双手)	1950-58 年	河井寬次郎記念館 展示期間 (前期)5/28-7/11
88	木彫像(うさぎ)	1950-58 年	河井寬次郎記念館 展示期間 (前期)5/28-7/11
89	木彫像(四面人物)	1950-58 年	河井寬次郎記念館
90	木彫像(母子)	1950-58 年	河井寬次郎記念館 展示期間 (後期)7/13-8/22
91	木彫面	1958-61 年	河井寬次郎記念館 展示期間 (後期)7/13-8/22
92	木彫面	1958-61 年	河井寛次郎記念館 展示期間 (前期)5/28-7/1
94	木彫面	1958-61 年	河井寛次郎記念館 展示期間 (前期)5/28-7/1
95	木彫面	1958-61 年	河井寬次郎記念館 展示期間 (後期)7/13-8/22
96	木彫面	1958-61 年	河井寛次郎記念館 展示期間 (前期)5/28-7/1
97	木彫面	1958-61 年	河井寬次郎記念館 展示期間 (後期)7/13-8/22
98	木彫面	1958-61 年	河井寬次郎記念館 展示期間 (前期)5/28-7/1
99	木彫面	1958-61 年	河井寬次郎記念館 展示期間 (後期)7/13-8/22
100	キセル	1955-60 年	河井寬次郎記念館

古典からの出発

H / \	3 · 7 III / 10		
作品番号	作品名	制作年	所蔵
102	青花紅彩花文瓶「草花文花瓶碎紅芒目」	1920 年頃	個人蔵
105	青白磁紅斑山海福寿字鉢	1921 年頃	個人蔵
106	柿釉山海福寿字鉢	1921 年頃	個人蔵
107	金魚	1922 年頃	河井寬次郎記念館
108	桃注	1922 年	河井寬次郎記念館
110	緑釉騎馬文香炉	1922 年	河井寬次郎記念館
111	三彩果虫文箱	1922 年	河井寬次郎記念館
113	青花鳳凰文瓶「青華鳥文花瓶」	1922 年	アサヒビール大山崎山荘美術館
114	三彩鳥天使水注	1923 年	河井寬次郎記念館
115	孔雀緑人形図壺	1923 年	京都国立近代美術館
116	掻落花鳥文鉢「花鳥図鉢」	1924 年頃	個人蔵
117	櫛目文蓋物「櫛目食籠」	1925 年頃	アサヒビール大山崎山荘美術館
118	紅壺	1926 年頃	京都国立近代美術館

民藝スタイルの選択

作品番号	作品名	作者名	所蔵
119	海鼠釉双耳壶	1928 年	河井寬次郎記念館
120	流掛壺	1930 年	日本民藝館
121	流描蓋物	1930 年頃	個人蔵
122	流描鉢	1930 年	河井寬次郎記念館
123	流描花文鉢	1930 年	アサヒビール大山崎山荘美術館
124	流描双手文鉢	1933 年	河井寬次郎記念館
125	海鼠釉片口	1933 年	アサヒビール大山崎山荘美術館

126	黒釉方形箱	1935 年頃
127	陶彫 童子	1935 年
128	角倉子	1935 年頃
129	水滴	1935 年頃
130	帯留	1935 年頃
131	海鼠釉陶硯	1936年
132	水滴	1936年
133	海鼠釉扁壶	1937年
134	辰砂刷毛目扁壺	1937年
135	陶彫 少女と猫	1937年
136	呉洲丸紋箱	1938年
137	練上帯	1938 年頃
138	草花文扁壶	1938 年頃
139	本でス編並 柿釉草絵丸文隅切鉢	1939 年
140	草絵丸文隅切鉢	1939 年
141	呉洲刷毛目重箱	1939 年
142	褐釉櫛目文鉢	1939 年
143	点彩角瓶	1939 年
144	彩釉抱瓶	1939 年
145	打薬扁壺	1940 年
146	双魚図象篏扁壺	1940 年頃
147	辰砂菱花文蓋物	1940 年
148	鉄絵菱文碗	1940 年
149	辰砂窯変花絵箱	1940 年
150	飴釉菱花文六角鉢	1941 年
151	象篏草花文俵壺	1941 年
152	草花図鉢	1941 年
153	辰砂草花鉢	1942 年
154	草花文扁壶	1943 年頃
155	辰砂抜蝋魚文鉢	1943 年
156	辰砂抜蝋扁壺	1943 年
157	褐釉抜蝋八角壺	1943 年
158	緑釉抜蝋抱瓶	1943 年
159	緑釉抜蝋角鉢	1944 年頃

ギャラリー I 自主企画展

ミノ・セラミックス・ナウ 2004

MINO CERAMICS NOW 2004

会 期:2004年9月4日(土)-12月5日(日) 観覧料:一般800円、大学生600円、小中高生400円

主 催:岐阜県現代陶芸美術館



■内容

本展覧会は岐阜県現代陶芸美術館が、満2年の秋を迎えて、地元である美濃、岐阜県の陶芸とむきあうものとして企画されました。 岐阜県南東部東濃地方で焼かれるやきものは"美濃焼"と呼ばれ、この地域は古くは織部、志野戸などの桃山茶陶を中心として華ひらいた 屈指の窯業地です。 現在日常雑器の生産地として知られるこの地域の陶芸制作におけるターニングポイントは、昭和5年(1930)岐阜県可児市 久々利大萱で桃山時代の志野陶片が発掘されたことといえるでしょう。 それまで瀬戸産とされていた黄瀬戸や志野、瀬戸黒、織部などが美濃

の地で焼かれていたことが証明され、"美濃焼"が産地ブランドとしての力を得ることになります。

戦後には、重要無形文化財保持者として第一認定された荒川豊蔵、岐阜県陶磁器試験場の場長として勤めた五代加藤幸兵衛、クラフト運動を実践した日根野作三、安藤知山、白磁・青白磁の探究者である塚本快示らが、この地域の陶芸発展の先駆者というべき活動をくり広げます。 窯業界人材の育成を目的とした岐阜県立多治見工業高等学校、岐阜県陶磁器試験場(現セラミックス技術研究所)、多治見市陶磁器意匠研究所では、地元出身者のみならず、他府県から多くの若者達が学び活躍するようになりました。そして、1986年から始まった国際陶磁器フェスティバル美濃の開催により美濃は、世界各地の窯業地、研究機関においてのやきもの王国日本における「伝統と現代が交差している場"MINO"」といった現役の窯業地としてのステータスを獲得しています。

本展は MINO を足がかりに、「美濃陶芸の先駆者たち」「美濃焼復興」「古典から造形へ」「オブジェとクラフト」「公募展とニューエーブ」の 5 部構成でひろく岐阜全域で活躍する作家 120 名の作品を紹介しました。

■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

中日新聞 [展覧会情報/9月2日]

岐阜新聞 [120人の作品一堂/9月5日]

中日新聞 [多治見で美濃焼の企画展/9月16日]

中日新聞 [美術レビュー 森村陽子/9月29日]

The Japan Times [MINO CERAMICS NOW ロバートイエリン/ 10 月 13 日] 日本経済新聞 [先駆から若手まで美濃焼の流れ一覧/ 10 月 21 日]

■入場者数

5,201 人

■関連事業

▶ セッション I

シンポジウム:美濃焼の現在「茶陶、造形、クラフト」 ナビゲーター: 高満律子(岐阜県現代陶芸美術館学芸員) パネリスト:伊藤慶二、加藤委、加藤陽児、堀俊郎 日 時:9月5日(日)午後2時-午後4時

▶ セッションⅡ

シンポジウム:教育・研究の現場から「多治見工業、セラ研、意匠研」

ナビゲーター: 立花昭(多治見市農林商工課) パネリスト: 伊村俊見、長谷川善一、中島晴美 日 時:9月19日(日)午後2時-午後4時

▶ トーク I

自作を語る 吉田喜彦

日時:10月3日(日)午後2時-午後3時

▶トークⅡ

自作を語る 安藤光一

日時:10月17日(日)午後2時-午後3時

▶トークⅢ

自作を語る 加藤幸兵衛

日時:10月31日(日)午後2時-午後3時

*上記場所はすべて岐阜県現代陶芸美術館プロジェクトルーム

■印刷物

展覧会図録『MINO CERAMICS NOW 2004』

185 頁

編 集:岐阜県現代陶芸美術館

執 筆:髙満律子(岐阜県現代陶芸美術館学芸員)

デザイン: 小寺克彦

印 刷:西濃印刷株式会社 発 行:岐阜県現代陶芸美術館



番号	作家名	作品名	制作年	所蔵
l	五代加藤幸兵衛	天目釉瓜形花瓶	1930 年	
2		染付花文手付香炉	1953 年	
3		萌黄金彩水指	1960 年以降	岐阜県現代陶芸美術館
1	荒川豊蔵	志野水指	1938-41 年	岐阜県現代陶芸美術館
5		黄瀬戸盃	1940 年頃	
3		唐津風茶垸	1940 年頃	
7		志野酒盃	1953 年	
3		志野徳利	1955 年頃	
)		黄瀬戸花入	1965 年頃	
0		瀬戸黒茶垸 老梅	1965 年頃	
1		染付鳥絵茶垸(水月窯)	1965 年頃	
2	加藤土師萌	未り 高 体 示 が、	1929 年	岐阜県セラミックス技術研究所
3	加際工即明	成り相化ル金針 指描蚊屋吊草文蟲鉢	1931 年	岐阜県セラミックス技術研究所
4		透彫葡萄文花挿	1936 年頃	岐阜県セラミックス技術研究所
5		天目軸形面取線篠紋婦人室用喫煙具/灰皿	1937 年頃	岐阜県セラミックス技術研究所
		燐火立	1937 年頃	岐阜県セラミックス技術研究所
		煙草入	1937 年頃	岐阜県セラミックス技術研究所
_		蝋燭立	1937 年頃	岐阜県セラミックス技術研究所
6	小山冨士夫	南蛮水指	1965 年	
7		粉引点文花入	1973-75 年	
8		粉引水指	1974 年	
9		青白磁壷	1975 年	
0	日根野作三	かに型大皿	1975 年頃	
1		銘々皿/染付格子文(長仙山房窯)	1975 年頃	
2		銘々皿/市松文様(長仙山房窯)	1975 年頃	
3		銘々皿/練り上げ手(長仙山房窯)	1975 年頃	
4		銘々皿/鼈甲文(長仙山房窯)	1975 年頃	
5		銘々皿/鹿絵(長仙山房窯)	1975 年頃	
6		銘々皿/木の葉文(長仙山房窯)	1975 年頃	
7		銘々皿/あめ釉(長仙山房窯)	1975 年頃	
8		人物絵皿 (SEYEI CRAFT)	1976 年頃	
9		魚文皿 (SEYEI CRAFT)	1976 年頃	
0		「裸婦」陶板(SEYEI CRAFT)	1976 年頃	
1		花文陶板(SEYEI CRAFT)	1976 年頃	
2	初代安藤知山	六角小鉢(知山窯)	1935-41 年頃	
3	彻代女膝和田	六月小野 (和山杰 <i>)</i> 青釉釉上兎文皿 (知山窯)	1951年	
3 4		四方小鉢(知山窯)	1951 年頃	
5		ロカル野 (知山窯) 蝋抜丸皿 (知山窯)	1951-52 年頃	
5 6		蝋扳丸皿(加山素) 掻落し幾何文花瓶		岐阜県セラミックス技術研究所
		1-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-1	1955-56 年頃	
7		胴幾何文小花瓶 5.5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	1955-56 年頃	岐阜県セラミックス技術研究所
8		タタキ釉丸形陶板	1956年	下石陶磁器工業協同組合
9		タタキ釉葉文方形陶板	1956年	下石陶磁器工業協同組合
0		タタキ釉鳩図方形陶板	1956年	下石陶磁器工業協同組合
1	塚本快示	青白磁ベリーセット(大)	1961 年	
		青白磁ベリーセット(小)	1961 年	
2		白瓷輪花鉢	1977-80 年	岐阜県現代陶芸美術館
3		青白磁大皿	1979 年	岐阜県美術館
4	若尾利貞	鼡志野俎皿	2003 年	
5	鈴木藏	志野茶碗	2002 年	岐阜県現代陶芸美術館
•				

47				
	吉田喜彦	赤志野茶盌	2001年	
48	瀧口喜代爾	鳴海織部手鉢	2003 年	
49	安藤日出武	黄瀬戸茶碗	2003 年	岐阜県現代陶芸美術館
50	玉置保夫	鳴門春(織部)	2004 年	
51	A Zh CD V	鳴門 冬(志野)	2004 年	
52	各務周海	黄瀬戸皿	2003年	
53	豊場惺也	瀬戸黒茶垸	2002 年	
54	若尾昌宏	志野壷	2003年	
55 56	林正太郎	万葉志野紅葉紋大鉢 黄瀬戸胴紐茶盌	2001年	
50 57	原憲司 佐藤和次	鬼, 湖户 胴 粒 杂 益 鳴 海 織 部 向 付	2003年	
58	在原仙人	織部四方鉢	2003 年 2003 年	
59	山田正和	織部線文大鉢	2003年 2004年	
60	堀一郎	志野茶盌	2004年	
61	堀俊郎	粉吹茶盌	2004年	
62	塚本治彦	織部流紋皿	1997 年	
63	加藤尊也	志野壷	2001年	
64	酒井博司	藍色志野花器	2004年	
65	加藤豊久	灰紫野扁壷	2004年	
66	林 恭助	黄瀬戸壷	2002 年	
67	加藤卓男	ラスター彩蜂「風誘う」	1990 年	
68	青山禮三	涅槃図僊壷	2002 年	
69	中島正雄	陶枕	1975 年頃	土岐市
70	小林文一	陽光千里	1997 年	
71	加藤賢司	土耳古青花瓶(トルコアオカビン)	1998 年	
72	岸本謙仁	青瓷大飾壷―思ひ遥かに	2004 年	
73	吉川修身	陶彩波千鳥文大鉢	2002 年	
74	小山岑一	あわび文大壷	1995 年	
75	安藤博允	銀河遥	2002 年	
76	加藤摑也	織部組皿	2003 年	
77	河合竹彦	あらまぁ ―	2003 年	
78	安藤百利行	灰釉梅花皮花器	2003年	
79	加藤幸兵衛	流	2003年	
80 81	青山鉄郎	碧潭	2004年	
82	酒井玲子 西 功一	水馴木Ⅴ 練上海月文壷	2002年	
83	青山双男	白陶鉢	2001年	
84	川合正樹	連動	2003 年 2003 年	
85	塚本 満	青白磁睡蓮文大皿	2003年	
86	加藤陽児	溢流	2003年	
87	吉田英晶	蒼容	2003年	
88	若尾 誠	粉青瓷輪花大鉢	2003 年	
89	東正之	青釉花器	2004年	
90	山本虔山	音響調整レリーフスタイル	1995 年	岐阜県現代陶芸美術館
91	安藤光一	青磁盛皿	1964 年頃	スーパッピットススドル
92		金彩平鉢	1964 年頃	
93		金彩平鉢	1964 年頃	
94		金彩平鉢	1964 年頃	
95		青磁酒器(蓋付)	2003 年	
96		青磁酒器(大)	2003 年	
97		青磁酒器(中)	2003 年	
98		青磁酒器(小)	2003 年	
00			2003 年	
99				
100	伊藤慶二	尺度一典	1999 年	
100 101		尺度一鯨	2003 年	
100	伊藤慶二	尺度一鯨 雨		
100 101 102	鯉江良二	尺度一鯨 雨 土<>陶	2003 年 2003 年	
100 101 102 103	鯉江良二	尺度一鯨 雨 土<>陶 陶彩の海	2003 年 2003 年 1985 年	
100 101 102 103 104	鯉江良二 所 貞治 柴田節郎	尺度一鯨 雨 土<>陶 陶彩の海 5つの奇跡	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年	
100 101 102 103 104 105	鯉江良二 所 貞治 柴田節郎 中島克子	尺度一鯨 雨 土く>陶 陶彩の海 5つの奇跡 ハレの日の器	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2003 年	
100 101 102 103 104 105 106	鯉江良二 所 貞治 柴田節郎	尺度一鯨 雨 土<>陶 陶彩の海 5 つの奇跡 ハレの日の器 山の土汲み出し	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2003 年 2004 年	
100 101 102 103 104 105 106 107	鯉江良二 所 貞治 柴田島克子 黒岩卓実	尺度一鯨 雨 土<>陶 陶彩の森 5 つの奇跡 ハレの日の器 山の土汲み出し 水注ぎ	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2003 年 2004 年 2004 年	
100 101 102 103 104 105 106	鯉江 良二 貞治 柴田 島克子 黒岩 卓 実 三方 敏行	尺度一鯨 雨 土<>陶 陶彩の海 5 つの奇跡 ハレの日の器 山の土汲み出し	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2003 年 2004 年 1992 年	龄良県現代陶苎羊術命
100 101 102 103 104 105 106 107 108	鯉江良二 所 貞治 柴田島克子 黒岩卓実	尺度一鯨 雨	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年	岐阜県現代陶芸美術館 岐阜 県現代陶芸美術館
100 101 102 103 104 105 106 107 108	鯉江 良二 貞治 柴田 島克子 黒岩 卓 実 三方 敏行	尺度一鯨 雨	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 1995 年	岐阜県現代陶芸美術館 岐阜県現代陶芸美術館
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109	鯉江 良 二 真治郎 子虫島岩 一 京島 一	尺度一鯨 雨	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109	鯉江 良 二 真治郎 子虫島岩 一 京島 一	尺度一鯨 雨	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 1995 年 2004 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109	鯉江 良 二 真治郎 子虫島岩 一 京島 一	尺度一線 雨 土 < > 陶 陶彩の海 5つの奇跡 ハレの日の部 山の土汲み出し 水注ぎ ホワイト・イリュージョン 苦闘する形態 ポット カップ 丸ソーサー 黒い取手のカップ	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2003 年 2004 年 1992 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111	鯉江 良 二 真治郎 子虫島岩 一 京島 一	尺度一線 雨 土 < > 陶 陶彩の海 5つの奇跡 ハレの日の器 山の土汲み出し 水注ぎ ホワイト・イリュージョン 苦闘する形態 ポット カップ 丸ソーサー	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112	鯉江 良 二 真治郎 子虫島岩 一 京島 一	尺度一鯨 本	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112	體工 良 二 真治郎子 真 一 真節克子 東 田島岩 古島 岩 一 大島 東 一 大島 東 一 中 東 近 辺 均 矢	尺度 無 土	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115	鯉 所柴中黒 三中 渡 行美 与扇 切	尺度 無	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116	鯉 所柴中黒 三中 渡 衛今井井 大島 は 一角	尺度	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2006 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117	鯉 所柴中黒 三中 渡 行美 与扇 切	尺度	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2006 年 2007 年 2007 年 2008 年 2008 年 2008 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118	體 所柴中黒 三中 渡 加索今鈴 有手木 大	尺度	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2006 年 2007 年 2007 年 2008 年 2008 年 2008 年 2008 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119	鯉 所柴中黒 三中 渡 齋今鈴 加京今鈴 知清 5島 辺 徐兵又 洋 6年	尺度	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2007 年 2007 年 2007 年 2007 年 2007 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118	體 所柴中黒 三中 渡 加索今鈴 有手木 大	尺度	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2006 年 2007 年 2007 年 2007 年 2008 年 2008 年 2009 年 1984 年 2009 年 2009 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121	鯉 所柴中黒 三中 渡 原今鈴 加鴨 京今鈴 加鴨 大田島岩 方島 辺 本井木 藤頭木井木 藤頭 後兵又 洋み 大田 と 大田	尺度	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2006 年 2007 年 2007 年 2008 年 2	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122	鯉 所柴中黒 三中 渡 齋今鈴 加京今鈴 知清 5島 辺 徐兵又 洋 6年	尺度 「	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 2004 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2007 年 2008 年 2008 年 2009 年 2	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123	鯉 所柴中黒 三中 渡	尺	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1995 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2006 年 2007 年 2007 年 2008 年 2008 年 2009 年 2	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124	鯉 所柴中黒 三中 渡 齋今鈴 加鴨 松 鬼臭 貨節克卓 敏晴 均 俊兵又 洋み 泰 則 化鬼 東京 一	尺度 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2006 年 1984 年 2003 年 2003 年 2003 年 2001 年 2004 年 2004 年	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125	鯉 所柴中黒 三中 渡 齋今鈴 加鴨 松 九川 東 山	尺	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1992 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2006 年 2007 年 2008 年 2008 年 2009 年 2009 年 1988 年 2009 年 1988 年 2001 年 2001 年 2004 年 2004 年 2004 年 2007 年 2008 年 2	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124	鯉 所柴中黒 三中 渡 齋今鈴 加鴨 松 鬼臭 貨節克卓 敏晴 均 俊兵又 洋み 泰 則 化鬼 東京 一	尺度 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 2004 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2007 年 2008 年 2008 年 2009 年 2	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126	鯉 所柴中黒 三中 渡 齋今鈴 加鴨 松 九川 東 山	尺度 本	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1995 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2007 年 2008 年 2008 年 2009 年 2	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127	鯉 所柴中黒 三中 渡 齋今鈴 加鴨 松 九川 東 山	尺	2003 年 2003 年 2003 年 2003 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2006 年 2007 年 2008 年 2008 年 2008 年 2009 年 2	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128	鯉 所柴中黒 三中 渡 齋今鈴 加鴨 松 九川 東 山	尺 土陶の	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1995 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2007 年 2008 年 2008 年 2009 年 2	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131	鯉 所柴中黒 三中 渡 齋今鈴 加鴨 松 九川 東 山	尺度 本	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1995 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2006 年 2007 年 2008 年 2008 年 2008 年 2008 年 2009 年 2	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 131	鯉 所柴中黒 三中 渡 齋今鈴 加鴨 松 九川 東 山	尺度 大阪	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 2004 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2007 年 2008 年 2008 年 2009 年 2	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131	鯉 所柴中黒 三中 渡 齋今鈴 加鴨 松 九川 東 山	尺度 本	2003 年 2003 年 1985 年 2003 年 2004 年 2004 年 1995 年 1995 年 1995 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2008 年 2009 2 09 2 9 2	
100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 131	鯉 所柴中黒 三中 渡 齋今鈴 加鴨 松 九川 東 山	尺度 大阪	2003 年 2003 年 2003 年 2003 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2004 年 2006 年 2007 年 2008 年 2008 年 2009 年 2	

134		モンゴル徳利	2004 年	
135		片口 XS 砂色	2004年	
136		片口 S 砂色	2004年	
137		片口 M 砂色	2004 年	
138	保母重徳	icon of justice	1991 年	
139	小栗寿賀子	揺籃	2003 年	
140	柴田雅光	Blueで pop な bowl	2004 年	
141		Blueでpopなbowl	2004 年	
142		Blueで pop な bowl	2004 年	
143	伊村俊見	延 03-5	2003 年	
144	加藤 委	無題	2002 年	岐阜県現代陶芸美術館
145	猪倉髙志	立体の水	2004 年	
146	加藤康景	志野茶盌	2004 年	
147	前田 剛	ゆびのす	2004 年	
148	長谷川潤子	角箱皿	2004 年	
149	鈴木 徹	緑釉鉢	2004年	
150	安藤 治	語りかける器	2001 年	
151	樋口雅之	志野長板皿	2003 年	
152	黒石久子	"ごちそう様"の夜	2002-04 年	
153	若尾 経	青瓷水指	2004 年	
154	加藤三英	銀波	2001年	
155	佐藤雅之	水の骨	2004 年	
156	宮部友宏	残像の庭	2001年	
157	若尾圭介	三つの錐	2004 年	
158	安斉久嗣	風の記憶	2002 年	
159	小塩 薫	痕跡からの結晶一泡の靴	1994 年	岐阜県現代陶芸美術館
160	安藤 工	彩文の器	2004 年	
161	渡辺泰幸	無題	2004 年	
162	古川淑恵	帆	2002 年	
163	土屋尚美	スイカ 2004	2004年	
164	古川敬之	Core X	2003-04 年	
165	安田幸正	宙	2004年	
166	伊藤秀人	志野りんご	2004年	
167	小平健一	黒のエメエメボウル	2004年	
168	林友加	花一輪	2004年	
169	业会田美	トリ うつわたち(鉢)	2004年	
170	米倉里美		2004年	
171 172		(だえん皿) (三角小皿)	2004年 2004年	
173		(三角小皿) (大皿)	2004年	
173	原山健一	Inherited	2004年	
175	青山貴秀	霧彩花器	2004年	
176	水野幸一	黒土漆ひずみ鉢(黒)	2004年	
177	ハゴー	黒土漆ひずみ鉢(赤)	2004年	
178	コウノサトシ	掛花入	2004年	
179	_,,,,,,	プレート	2004年	
180	益田菜奈	WA ZA RA	2004 年	
181	加藤仁香	箱	2003 年	
182		花入	2003 年	
183	加藤智也	立ち上がる像	2004 年	
184	林 茂樹	Heart break night - 沈黙する境界-	2003 年	
185	浅野愛民	乗−SIZUKU−	2004 年	
186	所 宏樹	談とる器	2002 年	
187		談とる器	2003 年	
188	大道宏美	雨(花器)	2004 年	
189	山下奈穂	"moon kit"	2004 年	
190	大江憲一	25 個のショーユ差し	2004 年	
191	岡崎達也	foam	2002 年	
192	川端健太郎	思皿	2003 年	
193		鬼	2004 年	
194	新里明士	光器	2004 年	
195		光器	2004 年	
196		光器	2004 年	
197		光器	2004 年	
198	青木良太	Luxury	2004 年	
199	中島由加利	M氏	2004年	
200		K氏	2004年	
201	今泉毅	blooms	2004 年	

11

ギャラリー I 自主企画

うつわとウツワのかたらい

UTSUWA, UTSUWA and UTSUWA

会 期:2004年12月21日(火)-2005年3月27日(日)

観覧料:一般320円、大学生210円、小中高生無料

主 催:岐阜県現代陶芸美術館



■内容

当館のコレクションを中心とした企画展『うつわとウツワのかたらい』展を開催しました。

当館では、本展までに国内はもとより、海外 27 カ国から 610 点の作品を収蔵してきました。こうした収蔵作品を楽しく充実感をもって鑑賞していただけるように、テーマ設定と展示の仕方を考えました。「あったらいいな…こんな作品と作品のかたらい」をキーワードとし、ワクワク・ドキドキできるような展示を目指し、作品選定ではふたつの方向を考えました。ひとつ目に、たがいの違いが際立つ、「異なる表情」をもち、これまで同時に展示されることがなかった作品同士の出会いを演出すること。ふたつ目に、つながる琴線といえる、「相通じる心」を見つけだし、作品同士の語らいを演出することです。

本展では、空間を抱え込むくぼみがみられるものを"うつわ (ウツワ)"とし、その多様な"かたち・いろ・つちはだ"に着目してみました。 年代や技法・地域など、これまでのやきものに対するとらえ方を離れて出会った"うつわとウツワ"から、新しい価値や鑑賞の楽しさを発見していただくことをねらいました。

■雑誌·新聞関連記事

Fmpipi ふるさとウォーカー [展覧会情報 岩井利美課長補佐/2004年12月15日]

中部経済新聞 [展覧会情報/2004年12月17日]

Fmpipi ふるさとウォーカー [2004年12月22日]

メーテレ『ハートランドぎふ』 [展覧会紹介/2005年1月22日]

陶業時報 6面 [展覧会紹介記事/2005年1月25日]

月刊タウン情報ぎふ P111 [展覧会紹介記事/2005年1月25日]

中外日報 5 面 [展覧会情報 / 2005 年 1 月 27 日]

ポーラセーツ倶楽部通信 No. 24 P3 [展覧会情報 / 2005 年 2 月]

岐阜放送『みちづくりから広がる交流の輪』 [展覧会紹介・岩井利美課長補佐/2005年2月26日]

City-1 No. 127 2005年3/4月 P58 [展覧会紹介記事/2005年3月1日]



■入場者数

3,157人

■出品リスト

I 黙(もく)〈展示室1・2・3〉

品番号	作者名	作品名	制作年	所蔵
1	樂吉左衞門	焼貫黒茶碗「層冰峨峨」	1999 年	岐阜県現代陶芸美術館
2	クラウディ・カサノバス	トスカ	1996 年	岐阜県現代陶芸美術館
3	カティ・トゥオミネン=ニイットゥラ	雨の中	2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
4	カティ・トゥオミネン=ニイットゥラ	沈黙	2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
5	イレーネ・フォンク	追想	1999 年	岐阜県現代陶芸美術館
6	滝口和男	無題	1989 年	岐阜県現代陶芸美術館
7	原田拾六	備前茶碗	2001 年	岐阜県現代陶芸美術館
8	原田拾六	備前花入 空	2001 年	岐阜県現代陶芸美術館
9	小川待子	無題	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館
10	加守田章二	曲線文扁壷	1970 年	岐阜県現代陶芸美術館

Ⅱ 宴(えん)〈展示室5〉

- ~	(10.0) (120.0 = -)			
作品番号	作者名	作品名	制作年	所蔵
11	ピーター・ヴォーコス	ビッグ V	1981 年	個人蔵
12	井上雅之	SG-881	1988 年	岐阜県現代陶芸美術館
13	滝口和男	キラキラと 他	1984 年 -	岐阜県現代陶芸美術館

14	勝間田千恵子	色化粧の器	1991-2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
15	勝間田千恵子	無題	2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
16	古川章蔵	酒注/酒杯/酒の肴皿/数字文小皿	1996-99 年	岐阜県現代陶芸美術館
17	田尻誠	ミニ片口6ヶ組	2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
18	田尻誠	夏野菜	2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
19	田尻誠	ミニ花器	2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
20	田尻誠	徳利/ぐい飲み	2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
21	田尻誠	柿釉片ロ/柿釉ゆざまし/	2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
		柿釉湯呑み/柿釉くみだし		
22	前川俊一	銀彩シリーズ「リズム」	1999-2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
23	川口淳	色絵近彩楽園文磁器:夢の日記の器たち	1999-2000 年	岐阜県現代陶芸美術館
24	荒川豊蔵	椿の絵茶碗	不詳	個人蔵
25	荒川豊蔵	昊須いろは文字茶碗	不詳	個人蔵
26	初代宮川香山	浮彫蓮子白鷺翡翠図花瓶	明治前期	岐阜県現代陶芸美術館

Ⅲ 対(つい)〈展示室6・7・8〉

作品番号	作者名	作品名	制作年	所蔵	
27	山田光	二つの口の壺	1952 年	岐阜県現代陶芸美術館	
28	山田光	切った壺(Ⅱ)	1953 年	岐阜県現代陶芸美術館	
29	山田光(門工房)	白釉食器	1959-1969 年デザイン	岐阜県現代陶芸美術館	
30	山田光	鉄描線文皿	1963-1965 年デザイン	岐阜県現代陶芸美術館	
31	岡部嶺男	青磁鼎	1968 年	個人蔵	
32	岡部嶺男	粉青磁砧	1968 年頃	個人蔵	
33	加藤卓男	藍彩四方花器	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館	
34	加藤卓男	青釉銀花「碑文」	1975 年	岐阜県現代陶芸美術館	
35	ハンス・コパー	ボトル	1970 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	
36	ルーシー・リー / ハンス・コパー	ティー・サーヴィス	1950 年代	岐阜県現代陶芸美術館	
37	ルーシー・リー	鉢	1975 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	
38	ルーシー・リー	ポット	1979 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	
39	十一代三輪休雪	鬼萩 作品	1998 年	岐阜県現代陶芸美術館	
40	三輪和彦	白い夢	2001 年	岐阜県現代陶芸美術館	

Ⅳ 展(てん)〈展示室9〉

作品番号	作者名	作品名	制作年	所蔵
41	寄神千恵子	たゆたう・うつわ	1995 年	岐阜県現代陶芸美術館
42	イレーネ・フォンク	キュラソーコレクション	1997 年	岐阜県現代陶芸美術館
43	北村純子	無題 (99J)	1999 年	岐阜県現代陶芸美術館
44	木村芳郎	碧釉漣文器	1997 年	岐阜県現代陶芸美術館
45	德田八十吉	爠彩輪華文鉢	1999 年	岐阜県現代陶芸美術館
46	柳原睦夫	ギン・オリベ嬉遊文壷	1998 年	岐阜県現代陶芸美術館
47	久保田厚子	青白磁花文大皿(フリージア)	1998 年	岐阜県現代陶芸美術館
48	佐藤敏	塔荘邑絵	1992 年	岐阜県現代陶芸美術館
49	塚本快示	白瓷輪花鉢	1977-80 年	岐阜県現代陶芸美術館
50	アルネ・オーセ	白い器	1998 年	岐阜県現代陶芸美術館
51	申相浩	Dream 0092	1992 年	岐阜県現代陶芸美術館
52	濱田庄司	柿釉丸紋鉄絵大鉢	1960 年代	岐阜県現代陶芸美術館
53	河井寬次郎	碧釉貼文手壺	1965 年	岐阜県現代陶芸美術館
54	濱田庄司	黒釉錆流描角皿	1970 年頃	岐阜県現代陶芸美術館
55	河井寬次郎	三色扁壺	1963 年	岐阜県現代陶芸美術館
56	濱田庄司	琉球赤絵黍文面取壺	1960 年代後半	岐阜県現代陶芸美術館
57	河井寬次郎	花絵扁壺	1957 年頃	岐阜県現代陶芸美術館

Ⅴ 結(けつ)〈展示室10・11〉

作品番号	作者名	作品名	制作年	所蔵
58	板谷波山	彩磁延年文花瓶	1921 年	個人蔵
59	富本憲吉	白磁大壺	1941 年	岐阜県現代陶芸美術館
60	富本憲吉	色絵金銀彩四弁花模様飾壺	1960 年	岐阜県現代陶芸美術館
作品番号	作者名	作品名	制作年	所蔵
61	柴田貴志	雲の盛皿	1992 年	岐阜県現代陶芸美術館
62	大山茂樹	パーティープレート	1992 年	岐阜県現代陶芸美術館

ギャラリー I 巡回展

華麗なるマイセン磁器

―シノワズリー、ロココからアール・ヌーヴォーまで―

MEISSEN

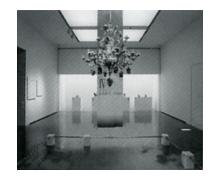
会 期:2005年4月9日(土)-6月5日(日)

観覧料:一般800円、大学生600円、高校生以下無料

主 催:岐阜県現代陶芸美術館

共 催:中日新聞社

後 援:ドイツ連邦共和国大使館



華麗なるマイセン磁器

■内容

マイセン磁器はドイツのマイセンにおいて、18 世紀の初期から製作されてきました。それは、中国や日本の磁器にあこがれた西洋が、ついに独自に生み出すことのできた最初の磁器でした。以来、マイセン磁器は洗練を加え、食器のみならず、人形などのオブジェから家具にいたるまで、ロココ調を基にした華麗な色彩と豊かなフォルムを特徴に、時代による様式の展開を見せながら今日も製作が続けられ、西洋を代表する陶磁として、世界中で愛され、あこがれられる存在となっています。

本展は、西洋美術をこよなく愛した伊東直子氏が半生をかけて収集したマイセン磁器の珠玉のコレクションを初めて公開するものでした。伊東氏は公開を前提にコレクションしたことから、その内容は、食器のほか、彫像、室内オブジェ、装飾鏡やシャンデリアなど多様な種類が、シノワズリーやロココからアール・ヌーヴォーにいたるまで網羅されて、価値あるアンティーク・マイセンの全容を概観できます。伊東氏は残念ながら、公開を前に志半ばにして他界されましたが、ご遺族の特別のご厚意により、コレクションの公開が可能となりました。本展は、1710 年代のマイセン磁器誕生のベットガー炻器から 20 世紀初頭のアール・ヌーヴォーまで、113 セット 198 点の作品により、華麗なるマイセン磁器の世界を紹介しました。

■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

中日新聞 [展覧会開催記事/2005年4月9日]

中日新聞 [展覧会開催記事/2005年4月10日]

中日新聞 [展覧会開催記事/2005年4月14日]

陶業時報 4面 [展覧会紹介記事/2005年4月15日]

マイタウンとうと 7面 [展覧会紹介記事/2005年4月16日]

今日もそう快 BUNBUN ラジオ HOT リポート [展覧会情報 / 2005 年 4 月 27 日]

岐阜県新聞販売企画ぎふエル vol. 113 6 面・12 面 [展覧会情報 / 2005 年 5 月]

中日新聞 [展覧会紹介・岩井学芸員/2005年5月2日]

中日新聞 [展覧会紹介・岩井学芸員/2005年5月3日]

『たじたじ』東濃新報社 4面 [展覧会紹介記事/2005年5月3日]

中日新聞 [展覧会紹介・岩井学芸員/2005年5月4日]

中日新聞 [展覧会紹介記事/2005年5月19日]

■入場者数

8,790名

■関連事業

▶ ミュージアムサロン「生活の中に美を:アール・ヌーヴォーとその時代」

紅茶とお菓子とともに愉しむ、ヨーロッパの社会と文化

講師:千足伸行(成城大学教授・西洋近代美術史)

日時: 2005年5月14日(土)午後2時より 合根: セラミックパーク MINO イベントナール

会場:セラミックパーク MINO イベントホール

定員:40名、4月11日より電話申込

■印刷物

展覧会図録『華麗なるマイセン磁器 シノワズリー、ロココからアール・ヌーヴォーまで』

222 頁

編集: 櫻庭美咲

青木 宏(栃木県立美術館)

渡部誠一、岩井美恵子(岐阜県現代陶芸美術館)

石崎泰之(山口県立萩美術館・浦上記念館)

森 要造、垣尾良平、多田行夫、熊谷久美子(東京新聞文化事業部)

制作:リーヴル発行:東京新聞

■巡回会場

栃木県立美術館 2004 年 12 月 19 日 -2005 年 2 月 6 日

岐阜県現代陶芸美術館 2005年4月9日-6月5日

東京都庭園美術館 2005年11月19日-2006年1月22日

山口県立萩美術館・浦上記念館2006年4月8日-5月28日江別市セラミックアートセンター2006年6月10日-7月30日釧路市立美術館2006年8月5日-9月24日MOA美術館2006年10月1日-11月26日



■出品リスト

I シノワズリー ーベットガーとヘロルトの時代ー

作品番号	作品名		制作年	原型制作
1	黒地ベットガー炻器赤絵金彩人物図瓶		1710-15 年頃	
2	色絵金彩人物図蓋付双耳鉢、受皿		1725-30 年頃	
3	色絵金彩人物図ティーポット		1735 年頃	
4	色絵人物図カップ&ソーサー		1730-40 年代	
5	色絵人物図チョコレートカップ&ソーサー		1740-45 年頃	
6	金彩樹下人物図カップ&ソーサー「金の中国人」		1730 年頃	
7	金彩樹下人物図カップ&ソーサー「金の中国人」		1730 年頃	
8	染付金彩花鳥図チョコレートカップ&ソーサー		1730 年頃	
9	染付金彩花鳥図蓋付双耳鉢、受皿		1740-45 年頃	
10	染付色絵金彩都市花鳥図カップ&ソーサー		1740-50 年代	
11	染付色絵ランブレカン模様花卉文フォーク、ナイフ	[磁器]	1725 年頃	
		[フォーク]	1725 年頃 アウズブルグ製	
12	染付風景人物図蓋付バター容れ		1760-70 年代	

12 来り風泉八物四亜リバク 春4

Ⅱ東洋磁器の影響

11 X/TH					
作品番号	作品名	制作年	原型制作		
13	色絵花卉図輪花鉢	1730 年代			
14	色絵梅鶉図輪花鉢	1774-1814 年頃			
15	色絵花蝶図人面浮彫水注	1735-40 年頃			
16	色絵獅子昆虫花鳥図ズルコウスキー・オツィエルレリーフ皿	1735-45 年頃			
17	色絵小花散文人面浮彫蓋付スープ鉢、受皿	1740 年頃	1733 年 8 月、ヨアン・ヨアヒム・ケンドラー		
18	色絵牡丹柴垣図人面浮彫ソース容れ	18 世紀中頃	1735-37 年、ヨアン・ヨアヒム・ケンドラー		
19	色絵花卉柴垣図カップ&ソーサー	1735-40 年頃			
20	色絵花卉小卓図コーヒーポット	1760-70 年代			
21	色絵蝶花鳥図オツィエルレリーフ皿	18 世紀中頃			
22	色絵金彩花鳥図皿	1740 年頃			

皿バロック・ロココ・新古典主義

作品番号	作品名		制作年	原型制作
23	色絵紋章花卉文白鳥浮彫皿「スワン・セルヴィス」		1737-41 年	1736 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラーと
				ヨハン・フリードリッヒ・エバーライン
24	色絵花卉人物図ゴッコウスキー・レリーフ皿「緑のワトー・セルヴィス」		1760-70 年代	1741 年、ヨハン・フリードリッヒ・エバーライン
25	色絵昆虫花卉図プット像四脚蓋付スープ鉢「木版植物画の花」		1745-50 年頃	
26	色絵神話人物像「ウェヌス、アドニスとクピド」		1750-60 年代	1740 年、ヨハン・フリードリッヒ・エバーライン
27	色絵人物像「羊飼いと羊に乗るプット」		18 世紀後半	1750 年頃、ヨハン・フリードリッヒ・エバーライン
28	色絵プット像籠載センターピース	[彫像]	18 世紀中頃	1740-50 年代、ヨハン・フリードリッヒ・エバーライ
		[籠]	19 世紀後半か 20 世紀	
29	色絵ポプリ壺付群像「慈愛の寓意」		18 世紀中頃	1747 年、ヨハン・フリードリッヒ・エバーライン
30	色絵プット立像・時計・花飾り	[彫像]	1740-50 年代	1740 年頃、ヨハン・フリードリッヒ・エバーライン
				または 1745-50 年頃、ヨアン・ヨアヒム・ケンドラー
		[時計]	1870 年頃 フランス	
31	色絵檸檬樹下輪舞像		1760 年頃	同年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
32	色絵楽奏猿群像「猿のオーケストラ」		1766-18 世紀末	1765-66年、同年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラーと
				ペーター・ライニッケ
33	色絵プット像「春と冬の寓意」		1760 年頃	1750 年頃、フリードリッヒ・エリアス・マイヤー、
				またはヨハン・ヨアヒム・ケンドラーと
				フリードリッヒ・エリアス・マイヤー
34	色絵プット像「夏と秋の寓意」		1770 年頃	1750 年頃、フリードリッヒ・エリアス・マイヤー、
				またはヨハン・ヨアヒム・ケンドラーと
				フリードリッヒ・エリアス・マイヤー
35	色絵プット像「夏と秋の寓意」		1800 年頃	1750 年頃、フリードリッヒ・エリアス・マイヤー、
				またはヨハン・ヨアヒム・ケンドラーと
				フリードリッヒ・エリアス・マイヤー

華麗なるマイセン磁器

36	色絵プット像「夏と秋の寓意」		19 世紀後半	1750 年頃、フリードリッヒ・エリアス・マイヤー、 またはヨハン・ヨアヒム・ケンドラーと
07	2 WHAT I 4 K [] I II A S A A A A A A		1700 FIF	フリードリッヒ・エリアス・マイヤー
37	色絵神話人物像「大地の寓意フローラ」		1760 年頃	1751 年頃、フリードリッヒ・エリアス・マイヤー
38	色絵神話人物立像「季節の寓意」		18 世紀末	1755 年頃、フリードリッヒ・エリアス・マイヤー
	く秋 バッカス> <春 フローラ>		40 111 67-	4700 5 0 5 5 5 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
39	色絵花ロカイユ付ニッチ		18 世紀末	1780年2月、ミシェル・ヴィクトール・アシエ
40	色絵プット坐像「秋の寓意」・犬像	5 0 . 3	18 世紀中頃	ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
41	色絵プット坐像「漁師」	[プット]	18 世紀後半	1750-60 年代、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
		[舟形筆記用具容れ]		
42	色絵婦人胸像・容器「季節の寓意」	[胸像]	1760-80 年代	1765 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
		[蓋付容器]	19-20 世紀	
43	色絵花卉図ポプリ壺・アモル立像「着衣のアモル」・花飾り			
		[ポプリ壺]	1750-60 年代	
		[マフをもつアモル]		
		[カバンを下げたアモル]		
44	色絵昆虫鳥図ノイ・ブランデンシュタイン・オツィエルレリーフ楕円皿		1760 年頃	
45	色絵花卉ノイ・オツィエルレリーフ楕円皿		1760-65 年頃	
46	色絵花卉図喫茶用セルヴィス		1765 年頃	
47	紅彩鱗模様色絵果実花卉図カップ&ソーサー		18 世紀中頃	
48	紅彩鱗模様色絵果実花卉図カップ&ソーサー		18 世紀中頃	
49	青彩鱗模様色絵樹下人物図カップ&ソーサー		1760 年頃	
50	青彩鱗模様色絵樹下人物図カップ&ソーサー		1760 年頃	
51	紅彩鱗模様色絵W文字花卉文正餐用セルヴィス		1760-70 年代	
52	色絵樹下少年像高脚小鉢付センターピース	[本体]	1770 年頃	1762 年
		[像]	18 世紀後半	
		[高脚小鉢]	19-20 世紀?	
53	金地紅彩格子模様色絵花卉兵士図カップ&ソーサー		1765-70 年頃	
54	金地紅彩格子模様色絵花卉兵士図カップ&ソーサー		1765-70 年頃	
55	金地色絵花卉図ソリテール		1760 年代	
56	金地色絵花卉図皿		18 世紀中頃	
57	金地色絵花卉図皿		18 世紀中頃	
58	金地色絵花卉図皿		18 世紀中頃	
59	金地色絵花卉図ノイ・オツィエルレリーフ皿		1760 年頃	
60	金地色絵花卉図八角皿		18 世紀中頃	
61	色絵少年坐像付金地花卉図蓋付深鉢		1760-70 年頃	
62	金地色絵花卉図カップ&ソーサー		18 世紀中頃	
63	藍地金彩黒絵肖像蓋付カップ&ソーサー「プロイセンの王子」		1785 年	
64	色絵燭台ポプリ壺付暖炉用センターピース		1782-90 年頃	1782 年、ミシェル・ヴィクトール・アシエ、
				ヨハン・カール・シェーンハイト
				クリスチャン・ゴットフリート・ユッチャー
65	藍地金彩色絵田園人物図蓋付ブイヨン鉢、受皿		1770 年頃	

<聴 ヴァージナルをひく貴婦人><視 鏡をみる貴婦人>

Ⅳマイセン黄金時代への憧れ1. ゲンドラー、エバーライン、エーダー、マイヤーをもとめて

作品番号	作品名		制作年	原型制作
66	色絵金彩王冠プット人物胸像蓋付小箱		19 世紀後半	1738年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
67	色絵風景浮彫人物像水注「四大元素の寓意」		19 世紀中頃以降	1741 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
	<地><水><火><空気>			
68	色絵山羊人物像「山羊に乗る仕立屋」		19 世紀後半または 20 世紀初頭	1737 年 5 月、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
69	色絵狩猟男女像		1800-25 年頃	1743 年 10 月、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
70	色絵樹下男女像「羊飼いの休息」		19 世紀後半	1740-44 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
71	色絵男女像「羊飼い」		19 世紀後半	1740-44 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
72	色絵男女像「羊飼いと伝書鳩」		19 世紀後半	1765 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
73	色絵女性坐像「商人の妻」		19 世紀後半か 20 世紀初頭	1759 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
74	色絵神話人物像「夏の寓意」		19 世紀後半	1755 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
75	色絵プット「季節の寓意」			
	<春><秋>		19 世紀初頭	1765 年または 66 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
76	色絵神話人物馬車像「太陽の凱旋車にのるアポロ」		19 世紀後半	1745 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
77	色絵神話人物群像「アンフィトリテの勝利」		19 世紀後半	1772 年または 73 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
78	色絵東洋人坐像「ゆれるパゴタ蔵」		19 世紀末	1762 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
79	色絵花飾田園人物図蓋付双耳ポプリ壺		19 世紀後半	1760 年頃、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
80	色絵花飾鳥プット像シャンデリア		19 世紀後半	1759 年、ヨハン・ヨアヒム・ケンドラー
				19世紀後半、エルンスト・アウグスト・ロイテリッツ
81	色絵花飾鳥プット像鏡		19 世紀中頃か後半	1745 年、ヨハン・ゴットリープ・エーダー
82	色絵女性立像「五感の寓意」			
	<味><聴>		19 世紀後半	1748 年、ヨハン・フリードリッヒ・エバーライン
83	赤絵楽奏東洋人男女立像燭台		1952 年	1751 年か 55 年、フリードリッヒ・エリアス・マイヤー
	2 10213C314 1 1221			1769、70 年
84	色絵神話女性像「雄牛にのるエウロペ」	[彫像]	19 世紀後半	1759年、フリードリッヒ・エリアス・マイヤー
85	色絵花飾喫茶用セルヴィス		19 世紀後半	7,77
	Lilowh			
	センへの挑戦			
	作品名		制作年	原型制作
86	色絵貼花鳥果実飾蓋付瓶		19 世紀中頃か後半	
87	色絵貼花鳥果実飾蓋付壺		19 世紀中頃か後半	
88	色絵女性坐像・時計・花飾り		19 世紀?	
89	色絵楽奏女性坐像・花飾り			
90	色絵花飾男女立像籠載センターピース		1900 年頃	
91	色絵花飾クピド像人物図蓋付壺		1890-1900 年頃	
92	色絵風景人物図陶板嵌込黒檀キャビネット		1880 年頃	
3. アシ	エ、シェーンハイト、ユッチャーを求めて			
作品番号	作品名		制作年	原型制作
93	色絵貼花狩猟図鹿浮彫蓋付パンチボウル		19 世紀後半	1780 年 4 月、ミシェル・ヴィクトール・アシエ
94	色絵アモル立像「金言の子供たち」		19 世紀後半	1775 年、ミシェル・ヴィクトール・アシエと
	<こころをひとつに><花輪をささげて>			ヨハン・カール・シェーンハイト
95	色絵揺籃童子像「幼年時代のよろこび」		19 世紀前半	1774年12月~1775年2月、ミシェル・ヴィクトール・
				アシエとヨハン・カール・シェーンハイト
96	色絵女性坐像「五感の寓意」		19 世紀後半	1772 年 6 月、ヨハン・カール・シェーンハイト
	く時 ヴァージナルをひく書婦人> く俎 籍をみる書婦人>			

ーシノワズリー、ロココからアール・ヌーヴォーまでー

< 日 花の香をめでる貴婦人> <味 菓子をたべる貴婦人> <触 鳥にふれる貴婦人> 色絵神話人物像「愛の束縛」 19 世紀後半 1788 年または 89 年、クリスチャン・ゴットフリート・ユッチャー

Vネオ・バロック、ネオロココーロイテッツ時代より19世紀末へ

作品番号	作品名	製作年	原型制作
98	藍地金彩色絵花卉宮廷人物図植木鉢	19 世紀末	1823 年、ヨハン・ダニエル・シェーネ
99	藍地金彩神話人物図蓋付アンフォラ	19 世紀末	1877 年、エルンスト・アウグスト・ロイテリッツ
100	白磁金彩アカンサス浮彫アンフォラ	1853-75 年頃	1853 年、エルンスト・アウグスト・ロイテリッツ
101	白磁金彩花卉図蛇形双耳アンフォラ	1860 年頃	1853 年、エルンスト・アウグスト・ロイテリッツ
102	色絵花飾プット坐像燭台「四大元素の寓意」	1900 年前後	1857 年、エルンスト・アウグスト・ロイテリッツ
103	色絵花飾プット像籠載センターピース鏡面台	1860 年代	1860 年頃、エルンスト・アウグスト・ロイテリッツ
104	色絵花飾樹下男女立像籠載センターピース	1860-80 年代	1862 年エルンスト・アウグスト・ロイテリッツ、
			(1885 年にデザイン変更)
105	赤絵金彩飾楽奏プット坐像燭台	1900 年前後	1866 年、エルンスト・アウグスト・ロイテリッツ
106	色絵花鳥飾楽奏舞踏人物群像時計	19 世紀後半	1865 年頃、エルンスト・アウグスト・ロイテリッツ
107	色絵アモル像「ふたりのハートに火をつける」	1900 年前後	1877 年、ハインリッヒ・シュヴァーベ
108	色絵プット古代人物像籠載センターピース	1877 年頃	1877 年、ヨハネス・ダニエル・シュライトミュラー
109	色絵楽奏家族像「コンサート」	20 世紀初	1903 年、ヨゼフ・フォン・グラマー
110	色絵男性坐像「シェイクスピア」	19 世紀末	1881 年、エルンスト=ユリウス・ヘーネル

VI20世紀の幕開け

作品番号	作品名	制作年	原型制作
111	色絵ロシアバレエ踊子像「蝶になったキアリーナ」	1914-23 年	1912 年、パウル・ショイリッヒ
112	赤絵楽奏人物群像	1921-34 年	
	<タンバリン>		1925 年、エミール・パウル・ベルナー
	くティンパニー ン	>	1927 年、エミール・パウル・ベルナー
	<チェロ>		1927 年、エミール・パウル・ベルナー
	<トライアング /	レ>	1926 年、エミール・パウル・ベルナー
113	色絵オシドリ像	1922 年か 23 年	1921 年、マックス・エッサー

ギャラリー I 巡回展

没後 100 年記念 フランスの至宝 エミール・ガレ展

Emile Gallé

会 期: 2005 年 6 月 18 日 (土) -8 月 31 日 (水) 観 覧 料: 一般 1,000 円、大学生 700 円、高校生以下無料

主 催:岐阜県現代陶芸美術館、NHK 岐阜放送、NHK 中部ブレーンズ

日本経済新聞社

共 催:中日新聞社 後 援:フランス大使館

協 力:財団法人北澤美術館、ベル・デ・ベル

企画協力:アートプランニングレイ



■内容

19 世紀後半にガラス、陶器、家具という幅広い分野に想像力を発揮して世界を切りひらいた、フランスのアール・ヌーヴォー芸術を代表する工芸家エミール・ガレ(1846-1904)の回顧展を開催しました。ガレの芸術は時代の趨勢と深く係わりあいながら展開しており、ジャポニズムや象徴主義、自然主義、博物学の成果、そして社会問題さえもが作品のなかで幻想的なイメージと絡みあう表現となりながら、ガレの世界観を映し出している様子を丁寧に紹介しました。

本展覧会はエミール・ガレの没後 100 周年を記念して開催され、その全貌を人物像と作品から解き明かそうとしたものです。総出品 点数 231 点によって構成され、その多くが日本初公開の作品でした。およそ 100 年前のパリ万国博覧会に出品されたガレの作品も多数 展示されました。

■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

『たじたじ』東濃新報社 [展覧会紹介記事/2005年3月1日]

『どきどき』東濃新報社 [展覧会紹介記事/2005年3月2日]

NHK 岐阜放送 (スポット) [展覧会情報 / 2005 年 6 月 1 日 - 17 日]

NHK 岐阜放送『NHK ハートプラザ』 [展覧会紹介・佐野学芸員/ 2005 年 6 月 10 日]

NHK 岐阜放送『ほっとイブニングぎふ』 [展示会紹介(開会式)/2005年6月17日]

日刊 とうめい [展覧会紹介/2005年6月17日]

日本経済新聞 [展覧会紹介記事/2005年6月18日]

中日新聞 [展覧会開催記事/2005年6月18日]

NHK 岐阜放送『ほっとイブニングぎふ』 [作品紹介/2005年6月20日-24日]

中日新聞 [展覧会出品作品解説(上)/2005年6月23日]

NHK 三重『東海ハートプラザ』 [展覧会紹介・佐野学芸員/2005年6月23日]

中日新聞 [展覧会出品作品解説(中)/2005年6月24日]

中日新聞 [展覧会出品作品解説(下)/2005年6月25日]

NHK 岐阜放送『ほっとイブニングぎふ』 [ほっとミュージアム①・展覧会紹介/2005年6月29日]

岐阜放送・テレビ愛知 [国際陶磁器フェスティバル美濃とその共同制作スポット8本/2005年6月30日・7月26日]

City-1 No. 129 P69 [展覧会紹介記事/2005年7·8月]

岐阜放送『ランチタイムニュース』 [スーパー情報ハイウェイ/2005年7月6日]

NHK ニュース [ガレ展一万人達成/2005年7月18日]

中日新聞 [ガレ展一万人達成 記事/2005年7月18日]

NHK 岐阜放送『ほっとイブニングぎふ』 [ほっとミュージアム②・展覧会紹介/2005年7月20日]

中日新聞 [空中王国探検地図が人気 記事/2005年7月22日]

炎芸術 No. 83 P166 • P167 [展覧会情報 / 2005 年 8 月 1 日]

『たじたじ』東濃新報社 [ガレ展一万人突破 記事/2005年8月2日]

テレビ愛知『トレびあん』 [展覧会紹介/2005年8月8日]

中日新聞 [ガレ展二万人突破 記事/2005年8月12日]

中日新聞 [ガレ展三万人突破 記事/2005年8月26日]

■入場者数

39,799 人

■関連事業

▶ 講演会

「エミール・ガレー創作の軌跡」

講師:鈴木潔氏(美術史家)

日 時:2005年7月9日(土)午後2時より 会 場:岐阜県現代陶芸美術館プロジェクトルーム

入場者数:45人

■印刷物

展覧会図録『没後 100 年記念 フランスの至宝 エミール・ガレー創造の軌跡展』

216 頁

監修:鈴木潔(美術史家)

編 集:日本経済新聞社 佐藤隆英 編集協力:株式会社アートプランニングレイ デザイン:村上祥子(環境デザイン研究所)

発 行:日本経済新聞

印 刷:ニューカラー写真印刷株式会社

■巡回会場

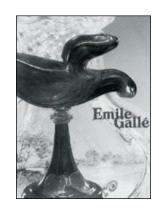
前期会場 江戸東京博物館 2005 年 1 月 22 日 -4 月 3 日 大阪国立国際美術館 2005 年 4 月 12 日 -5 月 22 日

後期会場 岐阜県現代陶芸美術館 2005 年 6 月 18 日 -8 月 31 日 MOA 美術館 2005 年 9 月 16 日 -11 月 23 日

■出品リスト

1. 探究の時代

作品番号		制作年	所蔵	
1	コンポート	1867 年頃	ポーラ美術館	
2	蓋付コンポート	1870 年代	ポーラ美術館	
3	花器	1874-1900 年	ポーラ美術館	
4	リキュールセット	1880 年代	北澤美術館	
5	テーブルウェア	1867-1880 年	北澤美術館	
6	ウォーターサービス	1874-1884 年	個人蔵	
7	香水瓶	1884 年	ポーラ美術館	
8	杯	1884 年頃	北澤美術館	
9	脚付杯	1860-1880 年代	ポーラ美術館	
10	水差	1884 年	ポーラ美術館	
11	蓋付瓶	1889 年	ポーラ美術館	
12	蓋物(ニワトリ)	1900-1905 年	ポーラ美術館	
13	花器	1884-1889 年	北澤美術館	
14	花器	1884-1889 年	北澤美術館	
15	花器	1875 年	北澤美術館	
16	蓋物	1884-1889 年	ポーラ美術館	
17	蓋付ゴブレット	1880 年頃	個人蔵	
18	杯	1884-1889 年	北澤美術館	
19	花器	1880 年代	ポーラ美術館	
20	花器「地質学の女神」	1889 年	個人蔵	
21	煙草入れ「エジプトの刈り入れ人」	1884-1889 年	北澤美術館	
22	脚付花器	1888 年	北澤美術館	
23	花器	1884-1889 年	ポーラ美術館	
24	花器	1884-1889 年	ポーラ美術館	
25	花器	1884-1889 年	ポーラ美術館	
26	花器	1884 年頃	ポーラ美術館	
27	蓋付瓶	1884-1889 年	ポーラ美術館	
28	鉢	1884-1889 年	ポーラ美術館	
29	花器	1878-1890 年	北澤美術館	
30	花器	1895 年頃	ポーラ美術館	
31	脚付花器(ヘチマ)	1884-1889 年	ポーラ美術館	
32	花器(マツにタカ)	1890-1900 年	北澤美術館	
33	蓋物	1889-1904 年	北澤美術館	
34	水差	1889-1904 年	北澤美術館	
35	ш	1900 年	北澤美術館	
36	花器	1900 年頃	ポーラ美術館	
37	双耳花器	1880 年代	ポーラ美術館	
38	針	1895 年頃	個人蔵	
39	花器「日本の怪獣の頭」	1876 年頃	阿部信博	
40	備前焼 獅子頭火入れ	1876 年以前に存在していた器形	山根郁信	
41	壷(ボンビックス)	1885 年 -1895 年	北澤美術館	
42	花器	1880 年代	ポーラ美術館	



43	花器(キク)	1900 年頃	ポーラ美術館
44	花器	1885-1895 年	北澤美術館
45	花器	1880 年代	ポーラ美術館
46	鉢(キクとカマキリ)	1878-1900 年	北澤美術館

2. 個性の確立

作品番号	作品名	制作年	所蔵
47	煙草入れ	1880 年代	ポーラ美術館
48	針「喫煙は喜び」	1884 年	個人蔵
49	煙草入れ(トンボ)	1884 年	個人蔵
50	脚付杯	1889 年	個人蔵
51	脚付杯	1889 年	北海道立近代美術館
52	花器	1887 年頃	北澤美術館
53	花器「龍を退治する聖ゲオルギウス」	1889 年頃	北澤美術館
54	柱付瓶	1889-1892 年頃	サントリー美術館
55	瓶	1889 年頃	北澤美術館
56	花器(ラン)	1900 年	北澤美術館
57	花器	1900 年頃	北澤美術館
58	花器(チョウ)	1889 年頃	北澤美術館
59	水差「暗闇の花」	1893 年頃	北澤美術館
60	花器「好かれようと気にかける」	1889 年	北澤美術館
61	花器「肉食類」(ラン)	1889 年	北澤美術館
62	花器	1889 年頃	北澤美術館
63	花器「水源」	1898 年	個人蔵

	く新芸術	that the fee	=- **
	作品名	制作年	所蔵
64	花器(ラン)	1900 年	北澤美術館
35	花器(おそらくミズナラ)	1900 年頃	ポーラ美術館
66	花器	1900 年頃	ポーラ美術館
37	水差(コバンソウ)	1905 年	飛騨高山美術館
88	花器「ソーダの杯」	1900 年頃	飛騨高山美術館
69	花器	1901 年 -1904 年	個人蔵
70	花器(オダマキ)	1900 年	北澤美術館
71	花器(シクラメン)	1898-1900 年頃	北海道立近代美術館
12	花器(試作品)	1898-1900 年	個人蔵
73	花器(シクラメン)	1897-1904 年	ポーラ美術館
74 75	花器(ヤグルマギク)	1898-1900 年頃	個人蔵
76	高脚杯(サフランかクロッカス?)	1900 年頃	北澤美術館
17	花器(おそらくジャーマンアイリス)	1900 年頃	個人蔵
78	花器(モクレン) 花器(シダ)	1900 年頃	個人蔵
18 79		1895 年 -1900 年	北澤美術館
	花器(シダとホタルブクロ)	1900年頃	個人蔵
30 31	花器(ミツガシワ)	1892 年 (原作)1900 年 (複製)	北澤美術館
31 32	双耳花器	1884-1889 年	ポーラ美術館 ポーラ美術館
32 33	水差(ヤマグルマギク) 花器(ケマンソウ)	1879-1882 年 1875 年頃	
33 34	化器(ゲマンソワ) 柱付瓶	18/5 年頃 1890 年代	ポーラ美術館
35	花器		ポーラ美術館
36	花器	1890 年代	ポーラ美術館
37	花器	1890 年代	ポーラ美術館
38	1化研 皿(アブチロン)	1878 年頃 1900 年頃	個人蔵
39	並(アフテロフ) 花器(ナルコユリ)	1895 年頃	ポーラ美術館 ポーラ美術館
90	花器(ダリア)	1900 年頃	ホーク美術館 個人蔵
91	花器(スイセン)	1897-1900 年	個人蔵
92	花器(ラン)	1900 年	1回入殿 ポーラ美術館
92	双耳花器	1895 年頃	ポーラ美術館
94	ス年化品 花器(オオムギ)	1900 年頃	ポーラ美術館
95	花器(アイリス)	1900 年頃	ホーラ美術館 飛騨高山美術館
96	花器(クロッカスまたはイヌサフラン)	1898 年	ポーラ美術館
97	花器(オオムギ)	1900 年頃	北澤美術館
98	花器(ナス)	1900 年頃	北澤美術館
99	花器(タマネギ)	1900 年	個人蔵
00	花器(おそらくヒナゲシ)	1900年	北澤美術館
01	脚付杯(スミレ)	1900年	北澤美術館
02	花器(チョウセンアサガオ)	1900-1904 年	1./字天州 邸 個人蔵
03	脚付花器(チョウセンアサガオ)	1900 年頃	サントリー美術館
04	花器(イヌサフラン)	1900 年	阿部信博
05	花器(イヌサフラン)	1990 年頃	ポーラ美術館
06	脚付杯(イチジク)	1900 年	阿部信博
07	柱付瓶(ブドウ)	1900 年	サントリー美術館
08	巻付瓶(ブドウ)	1902 年頃	ポーラ美術館
	花器(キノコ)	1900 年頃	個人蔵
	花器(キノコ)	1900 年頃	北澤美術館
11	杯(ベゴニア属)	1900 年頃	個人蔵
	花器(グラジオラス)	1895-1904 年	個人蔵
	脚付杯(おそらくセイヨウオキナグサ)	1897 年頃	北澤美術館
14	花器(ケシ)	1900 年頃	ポーラ美術館
15	花器(ライラック)	1893 年頃	北澤美術館
16	花器(タバコ)	1900 年	北澤美術館
17	花器(マツ)	1903 年	北澤美術館
18	花器(ボミエ…ポプラに似たヤナギ科の木)	1895 年	サントリー美術館
19	脚付杯(ダイオウ)	1903 年	北澤美術館
	壷(ソテツ)	1903-1904 年	サントリー美術館
21	花器	1889 年頃	北澤美術館
22	花器	1890 年代	ポーラ美術館
23	化器 双耳花器(タンポポ)	1890 年代	ポーラ美術館
24	水井化品(ダンホル) 香水瓶	1890 年代	ホーフ美術館 ポーラ美術館
2 4 25	水差	1890 年代 1890 年代	ホーフ美術館 ポーラ美術館
	小左		小一フ夫州貼
26	鉢	1892-1893 年	ポーラ美術館

128	台付鉢「ラヴェンナの松」	1903 年頃	北澤美術館
129		1900 年頃	ポーラ美術館
130	脚付杯	1904 年	北澤美術館
131	水差「ギアナの森」	1903 年頃	個人蔵
132		1900 年頃	北澤美術館
133	 杯(ウミユリ)	1903 年	北澤美術館
134	花器「深海」	1889-1903 年	飛騨高山美術館
135	高脚杯	1895-1904 年	北澤美術館
136	高脚杯	1900 年頃	個人蔵
137	花器	1889-1900 年	北澤美術館
138	花器	1900 年頃	サントリー美術館
139	花器	1900 年頃	個人蔵
140	花器	1895-1900 年	個人蔵
141	壷	1901 年頃	北澤美術館
142	壷	1901 年頃	個人蔵
143		1903 年頃	ポーラ美術館
144	壷	1901 年頃	個人蔵
145	花器	1900 年頃	北澤美術館
146	花器	1889 年頃	サントリー美術館
147	脚付杯	1903 年頃	ポーラ美術館
148	瓶「中傷」	1900 年頃	北澤美術館
149	花器「永遠の闘争」	1889 年頃	個人蔵
150	花器(おそらくチョウセンアザミ)	1900 年	北澤美術館
151	花器「フランスの薔薇」	1901 年	北澤美術館
152	花器「フランスの薔薇」	1901-1904 年	個人蔵
	花器(バラ)	1901-1904 年	個人蔵
	花器「フランスの薔薇」	1901 年頃	北澤美術館
155	花器	1901-1903 年	北澤美術館
156	花器	1901-1903 年	個人蔵

므釆므	舌動 - 作品名	制作年	
	作品名 蓋物(アサガオ)	制作年 1900-1931 年	
	花器	1900 年	北海道立近代美術館
	花器	1900-1904 年	ポーラ美術館
	花器(おそらくガクアジサイ)	1904 年頃	ポーラ美術館
161	花器(おそらくガクアジサイ)	1904 年頃	ポーラ美術館
162	花器(おそらくアイリス)	1900-1904 年	ポーラ美術館
163	花器(ユリ)	1895 年 -1987 年	ポーラ美術館
164	ランプ(アブロチン)	1902-1904 年	北澤美術館
	ランプ(フジ)	1902-1931 年	北澤美術館
	ランプ	1902-1904 年	北澤美術館
	ランプ(ケシ)	1900-1904 年	北澤美術館
	ランプ	1903 年	れ/洋矢 附頭 神戸らんぷミュージアム
	ランプ(ヒトヨダケ) 	1902 年頃	個人蔵
	ランプ	1900-1904 年	個人蔵
171	ランプ(おそらくセリ)	1902-1904 年	ポーラ美術館
172	花器(カラー)	1924-1931 年	北澤美術館
173	花器	1918-1931 年	個人蔵
174	花器(プラム)	1918-1931 年	ポーラ美術館
	花器(プラム)	1924-1931 年	ポーラ美術館
	ティーセット	1880-1884 年	岐阜県現代陶芸美術館
	鉢	1876-1880 年	松江北堀美術館
	皿「アレゴリー」	年代不詳	松江北堀美術館
		1881 年頃	松江北堀美術館
	食器皿セット「フロラル」(花のテーブルセット)		
	食器皿セット「フロラル」(花のテーブルセット)	1881 年頃	松江北堀美術館
	食器皿セット「フロラル」(花のテーブルセット)	1881 年頃	松江北堀美術館
	食器皿セット「フロラル」(花のテーブルセット)	1881 年頃	松江北堀美術館
183	食器皿セット「フロラル」(花のテーブルセット)	1881 年頃	松江北堀美術館
184	水差	1878 年頃	個人蔵
185	水差(オウム)	1878-1880 年	個人蔵
186	山羊形置物	1880 年頃	松江北堀美術館
	小物入れ	年代不詳	松江北堀美術館
	燭台一対	年代不詳	松江北堀美術館
	鳥形置物	年代不詳	松江北堀美術館
			松江北堀美術館
	調味料入れ	年代不詳	
	犬形置物 (1)	1870 年代	ポーラ美術館
	猫形置物	1865 年頃	松江北堀美術館
	水差	年代不詳	松江北堀美術館
194	花器(ジャンヌ・ダルクとシャルル 7 世)	1889 年	松江北堀美術館
195	インク壷	年代不詳	個人蔵
196	小物入れ	1889 年	松江北堀美術館
197	植込鉢	年代不詳	松江北堀美術館
	花器	年代不詳	松江北堀美術館
	装飾扇(キク)	1870 年代 (1878 年以前)	松江北堀美術館
	表 即 扇 (イグ) 団 扇 形 皿	1878-1880 年頃	松江北堀美術館
201	団扇形皿	1879 年頃	松江北堀美術館
	貝形小皿	1877-1879 年頃	松江北堀美術館
	花器	1880-1884 年	松江北堀美術館
	獅子形香炉	1868-1870 年頃	松江北堀美術館
205	小物入れ	1878-1880 年	松江北堀美術館
206	鉢(アジサイ)	1885-1899 年頃	松江北堀美術館
207	折り紙の鳥(ココット)	1876-1879 年頃	松江北堀美術館
	ザクロ形小壷	年代不詳	個人蔵
	ザクロ形小壷	1884 年頃	松江北堀美術館
	水差	1884 年頃	松江北堀美術館
	· · ·		1
	植込鉢	年代不詳	松江北堀美術館
	インク壷	年代不詳	松江北堀美術館
213	壷	1884 年頃	個人藏
	M / - + \	1884-1889 年	松江北堀美術館
214	鉢(チョウ)	1004-1009 4	伍江北郊天門路

没後 100 年記念 フランスの至宝 エミール・ガレ展

ギャラリー I 巡回展

没後二十五年 八木一夫

YAGI KAZUO-A RETROSPECTIVE

会 期:2005年10月8日(土)-12月11日(日) 観覧料:一般800円、大学生600円、高校生以下無料

主 催:岐阜県現代陶芸美術館、日本経済新聞社、NHK 岐阜放送局

協力:司馬遼太郎記念館、全日本空輸株式会社



■内容

本展覧会は、戦後間もない時代、陶芸界にオブジェ作品という新たな方向性を示し、海外にも広く名を知られた八木一夫の活動を、初期から晩年に至る約300点の作品を通じて回顧するものでした。

八木一夫は 1918 年、京都の陶芸家八木一艸の長男として生まれます。1948 年、鈴木治ら前衛的な陶芸家と走泥社を結成しますが、初期には中国や朝鮮の陶磁に興味を持つ一方で、抽象主義、キュビズム、シュルレアリスムなどを研究し、抽象絵画の意匠を施した白化粧の作品を制作しました。しかし 1950 年代、イサム・ノグチや前衛生花との出会いなどを契機に、八木は一つの記念碑的作品、「ザムザ氏の散歩」を発表します。これが、後世につながるいわゆる「オブジェ焼き」の原点となりました。

その後も八木は、黒陶による無機的な造形、本や手などの具象を取り入れた観念的な表現など、1979 年に急死するまで常に陶芸家として前線にたち、鋭い感性に裏打ちされた鮮烈な作品を発表し続けました。生涯を陶芸家として過ごし、美に対する鋭敏な感覚と深い知性を備えた、まれに見る才能の人、八木一夫の幅広い作域は単に陶芸界のみならず、美術界全般に示唆に富む展覧会となりました。

■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

ふれあい くらしと県政9月号 [展覧会紹介記事/2005年9月1日]

陶業時報 [展覧会紹介記事/2005年9月15日]

「みの・ひだ!」岐阜放送 [展覧会紹介/2005年9月22日]

WINGSPAIN [展覧会紹介記事(英文)/2005年10月]

『たじたじ』東濃新報社 [展覧会紹介記事/2005年10月4日]

NHK スポット 30 秒 CM(開催前) [展覧会紹介/2005年10月6・7日]

NHK ニュース(番組内広報) [展覧会紹介/2005年10月8日]

NHK「ハートプラザぎふ」 [番組内広報/2005年10月14日]

テレビ愛知「わがまち・このひと」 [展覧会情報 / 2005 年 10 月 17 日]

ぴあ中部版 [展覧会情報・紹介記事/2005年10月20日]

日本経済新聞 [展覧会紹介記事/2005年10月20日]

NHK「ほっとイブニングぎふ」(番組内広報) [展覧会紹介/2005年11月1日、2日、4日]

読売新聞 [展覧会紹介記事/2005年11月4日]

時局 2005.11 P77 [展覧会紹介記事/2005年11月7日] 日本経済新聞 [展覧会関連講演会紹介/2005年11月7日]

■入場者数

5,613名

■関連事業

▶ 講演会「父、八木一夫を語る」

講師:八木明氏(陶芸家・京都造形大学教授) 日時:2005年11月19日(土)午後2時より 会場:岐阜県現代陶芸美術館プロジェクトルーム

入場者数:55人

■印刷物

展覧会図録『没後二十五年 八木一夫』

327 頁

編 集:京都国立近代美術館 発 行:日本経済新聞社 印 刷:日本写真印刷株式会社

■巡回会場

京都国立近代美術館 2004 年 9 月 28 日 - 10 月 31 日 広島県立美術館 2005 年 2 月 8 日 - 3 月 27 日 茨城県陶芸美術館 2005 年 4 月 23 日 - 6 月 19 日 東京都庭園美術館 2005 年 7 月 2 日 - 8 月 21 日 岐阜県現代陶芸美術館 2005 年 10 月 8 日 - 12 月 11 日



品番号	作品名	制作年	所蔵	前期	後期
4	春の海	1947 年	個人蔵	•	•
5	春の海	1947 年	個人蔵	•	•
6	掻落向日葵図壺	1947 年	個人蔵	•	•
7	金環蝕	1948 年	京都市立美術館	_	•
3	白化粧 鉄象嵌花生	1948 年頃	京都国立近代美術館		•
				•	_
0	白釉レビュー図大鉢	1949 年	華道家元池坊総務所		•
2	鉄象嵌一輪指	1949 年	個人蔵		•
7	草花文小瓶	1953-54 年	個人蔵	•	
9	鉄象嵌絵壺	1948 年頃	京都市美術館	•	
11	白化粧鉄絵壺	1949 年	華道家元池坊総務所		•
14	湖底の聚落	1950 年	サントリー美術館	•	•
16	扁壺	1953 年	個人蔵	-	•
34	翔鳥花壺	1959 年	広島県立美術館	•	_
				•	•
5	鉄象嵌花壺	1959 年	個人蔵	•	•
5	白化粧黒象嵌花生	1952-53 年	国立国際美術館	•	•
0	印花文花壺	1957 年頃	個人蔵	•	•
3	二口壺	1950 年	京都国立近代美術館	•	•
0		1954 年	個人蔵	Ă	•
8	円筒花生	1954 年	個人蔵	Ž	•
		•		•	_
9	ザムザ氏の散歩	1954 年	個人蔵	•	•
21	花生	1954 年	個人蔵	•	•
2	作品「B]	1955 年	個人蔵	•	•
23	素焼パイプ「風位」	1955 年	個人蔵	•	•
24	失明	1955 年	個人蔵	•	•
27	ダルマサン	1956 年	個人蔵	Ă	•
31	黒陶	1957-60 年	個人蔵		ě
32				-	
	黒陶	1958 年	京都市美術館	•	•
9	肖像	1960-63 年	個人蔵	•	•
0	作品	1960-63 頃	個人蔵	•	•
9	歩行	1956 年	個人蔵	•	•
26	天下大将軍	1955 年	慈済院	•	•
42	黒陶器 偶像	1961 年	個人蔵	•	•
28	夕鶴	1956 年	個人蔵	-	ě
45	踊り			•	_
		1966 年	個人蔵	•	•
33	作品	1958 年頃	個人蔵	•	•
36	休息の眼	1959 年	京都市美術館	•	•
37	雲の記憶	1959 年	京都市美術館	•	•
37	春の海	1964 年	個人蔵	•	•
25	泡沫の句碑	1955 年	個人蔵	•	
13	漂流	1961 年	個人蔵	•	•
16	碑、妃	1962 年	京都国立近代美術館	_	
				•	•
4	作品	1961 年	個人蔵	•	
6	小町のギブス	1964 年	個人蔵		•
2室					
番号	作品名	制作年	所蔵	前期	後期
1	1	1961 年	個人蔵	•	•
	白泥猫細瓶 三点揃				
	白泥猫細瓶 三点摘 衣	1963 年	個人蔵	•	•
19	衣	1963 年 1963 年		•	•
19 17	衣 金彩 装ったオブジェ	1963 年	個人蔵	•	•
19 17 18	衣 金彩 装ったオブジェ 金彩 装ったオブジェ	1963 年 1963 年	個人蔵 個人蔵	•	•
19 17 18 12	衣 金彩 装ったオブジェ 金彩 装ったオブジェ 女王	1963 年 1963 年 1964 年	個人蔵 個人蔵 サンフランシスコ近代美術館	•	•
9 7 8 2 5	衣 金彩 装ったオブジェ 金彩 装ったオブジェ 女王 鉄釉扁壺	1963 年 1963 年 1964 年 1963 年	個人蔵 個人蔵 サンフランシスコ近代美術館 個人蔵	•	•
9 7 8 2 5 3	衣 金彩 装ったオブジェ 金彩 装ったオブジェ 女王 鉄釉扁壺 黄釉花壺	1963 年 1963 年 1964 年 1963 年 1964 年頃	個人蔵 個人蔵 サンフランシスコ近代美術館 個人蔵 個人蔵	•	
9 .7 .8 .2 .5 .3 .2	衣 金彩 装ったオブジェ 金彩 装ったオブジェ 女王 鉄釉扁壺 黄釉花壺 獅子	1963 年 1963 年 1964 年 1963 年 1964 年頃 1964 年	個人蔵 個人蔵 サンフランシスコ近代美術館 個人蔵	•	•
19 17 18 12 55 53	衣 金彩 装ったオブジェ 金彩 装ったオブジェ 女王 鉄釉扁壺 黄釉花壺	1963 年 1963 年 1964 年 1963 年 1964 年頃	個人蔵 個人蔵 サンフランシスコ近代美術館 個人蔵 個人蔵	•	
11 19 17 18 72 55 63 62 77	衣 金彩 装ったオブジェ 金彩 装ったオブジェ 女王 鉄釉扁壺 黄釉花壺 獅子	1963 年 1963 年 1964 年 1963 年 1964 年頃 1964 年	個人蔵 個人蔵 サンフランシスコ近代美術館 個人蔵 個人蔵	•	
9 .7 .8 .2 .5 .3 .2 .7	衣 金彩 装ったオブジェ 金彩 装ったオブジェ 女女 鉄 翻 電	1963 年 1963 年 1964 年 1963 年 1964 年頃 1964 年 1965 年	個人蔵 個人蔵 サンフランシスコ近代美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵	•	•
19 17 18 12 15 15 17	衣 金彩 装ったオブジェ 金彩 装ったオブジェ 女女 鉄 翻 電	1963 年 1963 年 1964 年 1963 年 1964 年頃 1964 年 1965 年	個人蔵 個人蔵 サンフランシスコ近代美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵	•	•
9 7 8 2 5 3 2 7 8	衣 金彩 装ったオブジェ 金彩 装ったオブジェ 女女 鉄 翻 電	1963 年 1963 年 1964 年 1963 年 1964 年頃 1964 年 1965 年	個人蔵 個人蔵 サンフランシスコ近代美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	•	•
9 7 8 2 5 3 2 7 8 室 号	衣 金彩 装ったオブジェ 金彩 装ったオブジェ 女王 鉄釉扁壺 黄釉花壺 獅子 舞炉 爐	1963 年 1963 年 1964 年 1963 年 1964 年頃 1964 年 1965 年	個人蔵 個人蔵 サンフランシスコ近代美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	•	•
9 .7 .8 .2 .5 .3 .2 .7	衣 金彩 装ったオブジェ 会 まったオブジェ まったオブジェ 女王 女	1963 年 1963 年 1964 年 1963 年 1964 年頃 1964 年 1965 年 1965 年	個人蔵 個人蔵 サンフランシスコ近代美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	•	●●●●●●(後期)

58					
00	人物	1964 年	京都国立近代美術館		•
59	暦	1964 年	個人蔵	•	
60	球体	1964 年	個人蔵		•
61	曲	1964 年	岐阜県現代陶芸美術館	•	
64	北回帰線	1964 年	個人蔵	•	•
68	壁体	1964 年	個人蔵	•	
69	型面 壁面	1964 年	個人蔵	•	•
70	態	1964 年	個人蔵		•
73	人物				_
		1964 年	広島県立美術館		•
75	書簡	1964 年	サントリー美術館		•
76	壁体	1964 年頃	愛知県陶磁資料館		•
88	日々の輪	1966 年	個人蔵	•	
96	作品	1966 年	滋賀県立陶芸の森	•	
110	環	1967 年	東京国立近代美術館		•
74	盲亀	1964 年	広島県立美術館		•
51	壁体	1963 年	個人蔵	•	Ĭ
79	室体 版画 (A)	1965 年		-	
			個人蔵	•	•
80	版画 (B)	1965 年	個人蔵	•	•
81	版画 (C)	1965 年	個人蔵	•	•
82	版画 (D)	1965 年	個人蔵	•	•
83	版画 (E)	1965 年	個人蔵	•	•
84	作品	1965 年	個人蔵	•	•
85	黒陶作品	1965 年	兵庫県立美術館	•	Ĭ
	黒陶作品	1967 年頃	個人蔵	_	
				-	•
111	右の目と左の目の情報	1968 年	広島県立美術館	•	•
120	エスキース 右の目と左の目の情報	1968 年頃	個人蔵	•	•
121	エスキース 「左の目へ話しかけたい右の瞳」の機構	1968 年頃	個人蔵	•	•
122	エスキース 形象	1968 年頃	個人蔵	•	•
123	エスキース 筒花生など	1968 年頃	個人蔵	•	•
			Ind > Crow	•	•
第4室		4.4.6.1			
作品番号		制作年	所蔵	前期	後期
93	信楽大壺	1966 年	滋賀県立陶芸の森	•	•
89	信楽花生	1966 年	個人蔵	•	•
90	黄釉環壺	1966 年	個人蔵	•	_
				-	
92	信楽花壺	1966 年	個人蔵	•	•
94	信楽土管	1966 年	個人蔵	•	•
91	白い環壺	1966 年	個人蔵	•	•
98	絵高麗方壺	1966 年	個人蔵	•	
99	方壺	1966 年	京都国立近代美術館		•
116	陶筒 鳥雲に入る	1968 年	岐阜県現代陶芸美術館	•	•
117	陶筒 行進	1968 年	岐阜県現代陶芸美術館	•	•
117		1900 4	蚁 辛未况 [阿太天 四	•	•
第5室					
作品番号	作品名	制作年	所蔵	前期	後期
	玻璃扁壺	1967 年	個人蔵	•	•
	U管	1967 年	個人蔵	•	•
	ガラ枕	1967 年		_	
			個人蔵	•	•
	イ	1967 年	個人蔵	•	•
	オパール長瓶	1967 年	個人蔵	•	•
			京都国立近代美術館	•	•
129	永き午前	1969 年	京都国立近代美丽岛	•	
129 131	永き午前 戦士	1969 年 1969 年	個人蔵		•
131	戦士	1969 年	個人蔵		
131 132	戦士 つながれた器	1969 年 1969 年	個人蔵 個人蔵		
131 132 133	戦士 つながれた器 亀	1969 年 1969 年 1969 年	個人蔵 個人蔵 個人蔵		•
131 132 133 135	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年	個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵		
131 132 133 135 136	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の糧	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年	個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵		•
131 132 133 135 136 137	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の程 遠い入口	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年	個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵		•
131 132 133 135 136 137 139	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の種 遠い入口 知恵の輪	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年	個人蔵 個人蔵蔵 個人人蔵蔵 個人人蔵蔵 個人人蔵蔵 個人人蔵		
131 132 133 135 136 137 139 140	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の糧 遠恵の輪 そこのあたり	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年	個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 相澤美術館		
131 132 133 135 136 137 139 140	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の糧 遠い入口 知恵の輪 そこのあたり 肖像	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年	個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 相澤美術館 個人蔵	•	
131 132 133 135 136 137 139 140	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の糧 遠恵の輪 そこのあたり	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年	個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 相澤美術館		
131 132 133 135 136 137 139 140 141	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の糧 遠い入口 知恵の輪 そこのあたり 肖像	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年	個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 相澤美術館 個人蔵	•	
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の糧 遠い入口 知恵の輪 そこの あたり 肖像 あるいは鏡 ニュートンの耳	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年	個人成 成 個個人人 成 成 人人 成 成 成 成 人 人 人 人 人 人 人		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143	戦士 かっていない はい	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年	個人蔵個人蔵個人蔵個人蔵間人蔵間人蔵間人蔵間人蔵間人蔵間の人蔵間の人蔵相澤美術館個人蔵個人蔵個人蔵 個人蔵		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の糧 遠い入口 知・この 動・とこの あたり 肖像 肖像あるいは 鏡 ニュートンの耳 環境の表裏 SOS	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年 1968 年	個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の糧 遠いの 自遠い の 軸 をこの あたり 肖像 あるいは 鏡 ニュートンの 耳 環	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年 1968 年 1968 年	個人蔵個人蔵個人蔵個人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の	•	
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング け々の程 遠知恵の輪 知恵のあたり 肖像 あいは鏡 ニュー表裏 SGS 穴を通る穴 黒陶	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年 1968 年 1968 年	個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 相澤人蔵 個人蔵 個人蔵 動名県東立近代美術館 万代島美術館 個人蔵 個人蔵	•	
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65	戦士がれた器 亀 グッドモーニング 日々の程 遠恵の輪 知このあたり 肖像 あいは鏡 ニュート表裏 SOS 示趣 る月 作品	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年	個人蔵個人蔵個人蔵間人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵でののでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の和 国遠 加 知 この 動 と し 自 像 あるいは鏡 二 環境の るいの耳 環境の るいの 耳 で の の の の の の の の に の の の の の の の の の の の の の	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1964 年	個人蔵個人蔵間個人蔵間個人蔵蔵個人蔵蔵個人蔵蔵個人蔵蔵個人蔵蔵相澤美蔵術館個人蔵蔵明之版式の個人蔵明明の一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	•	
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の程 短知恵この輪 をこの動たり 肖像 あるいは鏡 ニュの表表 窓坊 変境 京を通 る穴 黒作鏡 黒陶	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1964 年 1964 年	個人蔵個人蔵個人蔵間個人蔵間個人蔵間個人蔵間個人蔵間個人蔵間個人蔵で調整を受ける。 一個個人蔵 相個人蔵 知過人蔵 知過人蔵 知過人蔵 個個人蔵 個個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 地藤井株式会社(京都市)	•	
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の和 国遠 加 知 この 動 と し 自 像 あるいは鏡 二 環境の るいの耳 環境の るいの 耳 で の の の の の の の の に の の の の の の の の の の の の の	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1964 年	個人蔵個人蔵間個人蔵間個人蔵蔵個人蔵蔵個人蔵蔵個人蔵蔵個人蔵蔵相澤美蔵術館個人蔵蔵明之版式の個人蔵明明の一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	•	
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97	戦士 つながれた器 亀 グッドモーニング 日々の程 短知恵この輪 をこの動たり 肖像 あるいは鏡 ニュの表表 窓坊 変境 のでを通る穴 黒作鏡 黒陶	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1964 年 1964 年	個人蔵個人蔵間人蔵間人蔵間個人蔵間個人蔵間個人蔵間個人蔵間個人蔵間個人蔵で調整を受ける。 一個人 一個人 一個人 一個人 一個人 一一一一一一一一一一一一一一一一一一	•	
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97	戦士がれた器 亀 グッドモーニング 日々の和 知恵の輪 ションのも 自像 あいは鏡 ニュート表 SOS ぶアを通 名月 作鏡 黒陶 作品	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年 1968 年 1968 年 1968 年 1964 年 1964 年 1964 年	個人蔵個人蔵個人蔵間人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵間の人蔵では、一個人蔵では、一個の人蔵では、一個の人蔵では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般		
131 132 133 135 136 137 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97 95 87	戦士ながれた器 亀グッの大田 亀グッの入口 地ででは、 一型では、 一定で 一定で 一定で 一定で 一定で 一定で 一定で 一定で 一定で	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年 1968 年 1968 年 1964 年 1964 年 1964 年 1966 年 1966 年	個人成 個人成 個人成 個人成 個人成 個人成 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人成 個人成 個人成 個人成 個人成 個人成 個人成 個人成 個人成 個人成	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 71 97 95 87 114	戦士ながれた器 亀グットで 亀グットで 一二ング 日本の入口 自選知恵この輪 たり 自当の一部で は鏡 二二境の るいとは鏡 二二境の るいと で るいの で るいの で るいの で の るいの の るいの の るいの の るいの の るい の の るい の るい の るい の るい の る。 る。 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	1969 年 1967 年 1968 年 1968 年 1964 年 1964 年 1966 年 1966 年 1966 年	個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人成蔵 個人人蔵蔵 個人人蔵蔵 相個人蔵蔵 の個人人蔵 の個人人蔵 の個人人蔵 の個人人蔵 の個人人蔵 の個人人蔵 のの人人蔵 のののである。 ののでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでも		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97 95 87 114	戦士がれた器 亀 クッド モーニング 日 マット で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年 1968 年 1968 年 1964 年 1964 年 1966 年 1966 年 1966 年 1968 年	個人成就個個人就能個個人就能個個人人就能個個人人就能個個人人就能個個人人就能的個人人就能的個人人就能的個人人就能的一個人人就是一個人人就的個人人就能個個人人就能的一個人人就能力力。 個個人人就能力力。 個個人人就能力力。 個個人人就能力力。 個個人人就能力力。 個個人人就能力力。 個個人人就能力力。 個個人人就是一個個人人就是一個個人人就是一個人人就是一個人人就是一個人。 個人人就是一個個人人就是一個人。 個人人就是一個人人就是一個人。 個人人就是一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97 95 87 114 124 115	戦士がれた器 亀グロスの 亀グロスの ・ では ・ では ・ では ・ では ・ では ・ では ・ では ・ では	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年 1968 年 1968 年 1964 年 1964 年 1964 年 1966 年 1966 年 1966 年 1968 年 1968 年	個人成 個人成 個人人 成 個人人 成 個人人 成 個 個人 人 成 個 人 人 成 的 人 人 成 的 人 人 成 的 人 人 成 成 的 人 人 成 成 的 人 人 成 成 的 人 人 成 成 的 人 人 成 的 人 人 成 的 人 人 成 的 的 人 人 成 的 的 人 人 成 的 的 的 的		
131 132 133 135 136 137 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 95 87 114 124 115 115	戦士がれた器 亀グ日々返恵エング 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本ので 日本ので 日本ので 日本ので 日本ので 日本ので 日本ので 日本ので	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1968 年 1968 年 1964 年 1964 年 1966 年 1966 年 1966 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年	個個人成成個個人成成 個個人人成成 個個人人成成 個個人人成成 個個人人成成 個個人人成成 個個人 不可能 一次		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 71 97 95 87 114 124 115 126 100	戦士がれた器 亀 グロップ (1) では、 (1) で	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年 1968 年 1968 年 1964 年 1964 年 1964 年 1966 年 1966 年 1966 年 1968 年 1968 年	個人成 個人成 個人人 成 個人人 成 個人人 成 個 個人 人 成 個 人 人 成 的 人 人 成 的 人 人 成 的 人 人 成 成 的 人 人 成 成 的 人 人 成 成 的 人 人 成 成 的 人 人 成 的 人 人 成 的 人 人 成 的 的 人 人 成 的 的 人 人 成 的 的 的 的		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 71 97 95 87 114 124 115 126 100	戦士がれた器 亀グ日々返恵エング 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本のの動物をは 日本ので 日本ので 日本ので 日本ので 日本ので 日本ので 日本ので 日本ので	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1968 年 1968 年 1964 年 1964 年 1966 年 1966 年 1966 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年	個個人成成個個人成成 個個人人成成 個個人人成成 個個人人成成 個個人人成成 個個人人成成 個個人 不可能 一次		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97 95 87 114 115 124 115	戦士がれた器 亀グロスロ 地での入口 地での入口 地でのあたり 自像からしいは鏡 二環ののある。いは鏡 二環ののある。いは鏡 二環ののある。いは鏡 二環ののある。いは鏡 二環ののある。ので表 のは、ののある。ので表 ののある。ので表 のののある。ので、 のののののののののでは、 のののののののでは、 ののでは、 ののでいる。 でいるのでいるのでいる。 でいるのでいるのでいる。 でいるのでいるのでいる。 でいるのでいるのでいる。 でいるのでいるのでいる。 でいるのでいるのでいるのでいる。 でいるのでいるのでいるのでいる。 でいるのでいるのでいるのでいるのでいる。 でいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいる。 でいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるのでいるの	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1967 年 1968 年 1964 年 1964 年 1964 年 1966 年 1966 年 1966 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年	個個人成就個個人人就就個個人人就就做個人人就就就做個人人就就就就就就就就就就了。		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97 95 87 114 124 115 126 100 119	戦士がれた器 亀グ日を連集と ・ では、 ・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1969 年 1968 年 1968 年 1968 年 1964 年 1964 年 1966 年 1966 年 1966 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1968 年 1967 年	個個人成就個個人人就就個個人人就就個個人人就就的個人人就就就做個人人就就就你的個個人學表就的的人學表就不過一個人學表就不過一個人人,就就可以不完成就是一個人人,就就可以不完成的個個人人,就就就是一個個人人,就可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可以不可		
131 132 133 135 136 137 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97 95 87 114 115 126 100 119 108	戦つながれた器 亀グ日の遠知を当時の一環の ののの動かには ののの動かには のの動かには のの動かには のの動かには のの動かには のの動かには のの動かには ののものに ののものに ののものに ののは ののは ののは ののは ののは ののは ののは の	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1968 年年 1968 年年 1964 年年 1964 年年 1966 年年 1966 年年 1968 年年 1968 年年 1968 年年 1968 1968 年 1968 1968 年 1968 1968 年 1968 1968 1968 1968 1967 年 1968 1968 1968 1967 年	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 97 95 87 71 97 95 87 114 115 126 100 119 108	戦士がれた器 亀グ日本がれた器 亀グロののの 地でののの動きには 中でのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1967 年年 1968 年年 1968 年年 1964 年年 1964 年年 1966 年年年 1968 年年年 1968 年 1968 年年年 1968 1968 年 1968 年 1968 年年年 1968 1968 年 1967 年年年 1968 1968 年 1967 年年年 1968 1968 年	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97 95 87 114 115 126 100 119 108 141 113 113	戦力ながれた器 亀グ日な速知では 地での 大型 地での 大型 地での は 地での は 地での は の は の は の は の の の の の の の の の の の の の	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1967 年年 1968 年年 1964 年年 1964 年年 1966 年年 1966 年年 1966 年年 1968 年年 1968 1968 1967 年年 1968 1968 1967 年年 1968 年	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97 95 87 114 124 115 126 100 119 108 144 113	戦つな ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1968 年年 1968 年年 1964 年年 1964 年年 1966 年年年 1966 年年年 1968 年年年 1968 年年年頃頃頃 1968 年年 1968 年年年頃頃頃 1968 年年	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個新個個個人人人成就 成就就 一個個人人人就 成就 成就 成就 成就 成就 成就 成就 成就 成就 成		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97 95 87 114 124 115 126 100 119 108 144 113	戦力ながれた器 亀グ日な速知では 地での 大型 地での 大型 地での は 地での は 地での は の は の は の は の の の の の の の の の の の の の	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1967 年年 1968 年年 1964 年年 1964 年年 1966 年年 1966 年年 1966 年年 1968 年年 1968 1968 1967 年年 1968 1968 1967 年年 1968 年	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97 95 87 114 124 115 126 100 119 108 144 113	戦つな ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1968 年年 1968 年年 1964 年年 1964 年年 1966 年年年 1966 年年年 1968 年年年 1968 年年年頃頃頃 1968 年年 1968 年年年頃頃頃 1968 年年	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個新個個個人人人成就 成就就 一個個人人人就 成就 成就 成就 成就 成就 成就 成就 成就 成就 成		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 95 87 71 97 95 87 114 115 126 119 100 119 108 144 113 112 119 119 119 119 119 119 119 119 119	戦力ながれた器 亀グ日は、大田 では、大田 では、 は、大田 では、大田 では、 は、 田 では、 田	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1967 年年 1968 年年 1964 年年 1964 年年 1966 年年 1968 年年 1968 年年 1968 年年 1968 1968 1968 1968 1967 年年 1967 年年 1968 1968 1967 年年 1968 1968 1968 年年 1968 年年 1968 1968 1968 年年 1968 年年 1968 1968 1968 年年 1968 1968 1968 年年 1968 1968 1968 1968 1968 年年 1968 1968 1968 19	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 19 97 95 87 114 124 115 126 100 119 108 144 113 112 190 191 191 191 191 191 191 191 191 191	戦つなものでは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1967 年 1968 年年 1964 年年 1964 年年 1964 年年 1966 年年 1966 年年 1968 1968 1968 年年 1968 1968 1968 年年 1969 1968 1968 年年 1969 1968 1968 1968 1968 年年 1969 1968 1968	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97 95 87 114 124 115 126 100 119 108 144 113 112 112 112 112 112 112 112 112 112	戦つな 地でも グロ遠面で のので のので のので のので のので のので のので の	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1968 年年 1968 1968 1968 年年 1964 年年 1966 年年 1966 1968 1968 年年 1968 年 1968 1 968 1 978 1978 1978 1978 1978 1978 1978 1978 1	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 97 95 87 114 124 115 126 100 119 108 144 113 112 191 191 191 191 191 191 191 191 191	戦つな 地で 地で 地で 地で 地で 地で で ので ので ので ので ので ので ので ので ので	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1968 年年 1968 年年 1964 年年 1966 年年 1966 年年年 1968 1968 1968 年年 1968 1968 1968 1968 1968 年年 1967 1968 1968 1968 1968 年年 1967 1968 1968 1968	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 197 95 87 114 115 126 119 100 119 108 141 113 112 113 114 115 116 117 117 118 118 118 118 118 118 118 118	戦つな能力を関する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1967 8年 1968 8年 1964 4年 1964 4年 1964 8年 1966 6年 1966 6年 1966 9 1968 8年 1968 1968 1968 1968 1968 1968	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 124 115 126 100 119 108 144 113 112 119 119 119 119 119 119 119 119 119	戦つない。 地で亀グ日遠知を肖肖二環SDS 穴黒作鏡黒作体黒夜白同素世黒黒黒頭み黒黒黒水動海直 はの、変に、 での入の輪からいはの をはいかでは、 のでは、 での入の輪からでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のででは、 ので	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1968 年年 1968 年年 1964 年年 1964 年年 1964 年年 1966 年年 1966 年年 1968 年年 1968 年年 1968 1969 1968 年年 1968 1969 1968 1969 1968 年年 1968 1969 1968 1969 1968 1968 1968 1969 1968 196	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 124 115 126 100 119 108 144 113 112 119 119 119 119 119 119 119 119 119	戦つな能力を関する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1967 8年 1968 8年 1964 4年 1964 4年 1966 6年 1966 6年 1966 8年 1968 8年 1968 1966 1968 8年 1968 1968 1968 1968	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個		
131 132 133 135 136 137 139 140 141 142 143 101 125 127 128 65 66 71 124 115 126 100 119 108 144 113 112 119 119 119 119 119 119 119 119 119	戦つない。 地で亀グ日遠知を肖肖二環SDS 穴黒作鏡黒作体黒夜白同素世黒黒黒頭み黒黒黒水動海直 はの、変に、 での入の輪からいはの をはいかでは、 のでは、 での入の輪からでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のででは、 ので	1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1969 年年 1968 年年 1968 年年 1964 年年 1964 年年 1964 年年 1966 年年 1966 年年 1968 年年 1968 年年 1968 1969 1968 年年 1968 1969 1968 1969 1968 年年 1968 1969 1968 1969 1968 1968 1968 1969 1968 196	個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個個		

166 167 168 169 170 171 172 173 175	パンフレット ホワイト・パンフレット 育記の本 でラウェッション でラック・メッセージ フロック・セッセージ でリルーブ やった を話れたた での近離 をがあれた。 での近離 をがあれた。 でのでは がある手 でのでは がある手 でのでは でのでは でのでは でのでは でのでは でのでは でのでは でので	1972 年 1972 年 1974 年 1975 年 1975 年	京個個個個個東大広京大高個大大區, 京個人人人京雅島都雅松人都人人 大広京大高個京王、 東京大區, 東京大高國京王、 東京大高國京王、 東京大高國京王、 東京大高國京王、 東京大高國京王、 東京大高國京王、 東京大高國京王、 東京大高國京王、 東京大高國京王、 東京大高國京王、 東京大高國市、 東京大高國市、 東京大高國市、 東京大高國市、 東京大高國市、 東京大高國市、 東京大高國市、 東京大高國市、 東京大高國市、 東京大高國市、 東京大高國市、 東京大高國市、 東京大高國西國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國國		
第6室					
作品番号		制作年	所蔵	前期	後期
147 150	印花紋壺 猫壺	1970 年 1971 年	サントリー美術館 個人蔵	•	•
151	毎年 花の花三島	1971 年	個人蔵		
152	花の土管	1971 年	個人蔵	•	•
148	投石	1970 年	個人蔵	•	_
155 149	夏の野大鉢 ・	1971 年 1970 年	個人蔵 個人蔵	•	•
154	転倒の風景	1971-75 年頃	個人蔵	•	•
157	絵壺 雲について	1968 年	個人蔵	•	
159	ヒゲ絵壺 思念 4 恵	1971 年	大雅堂	_	•
156 158	黒絵小壺 絵壺	1971 年 1971 年	高松市美術館 個人蔵	•	•
100	ης. <u>эτ</u>	1371 —	四ノく成		•
第7室					
作品番号	作品名	制作年	所蔵	前期	後期
182	少女	1972 年	京都国立近代美術館	•	•
185	奇遇	1973 年	和歌山県立近代美術館	•	•
186 187	肖像 肖像	1973 年 1973 年	東京国立近代美術館 個人蔵		
188	アリサの人形	1973 年	個人蔵		
189	亀	1973 年	個人蔵	•	•
192	バーミアンの少女	1974 年	個人蔵	•	•
194 195	バーミアンの少女 沸足	1974 年 1974 年	滋賀県立陶芸の森	•	•
	海足 追憶の断層 A	1975 年	個人蔵 個人蔵		
	追憶の断層 B	1975 年	個人蔵	ě	ě
	肖像	1975 年	個人蔵	•	•
215	木版画 5点	1975 年	個人蔵	•	•
217 218	動版画原版 動版画	1975 年 1975 年	個人蔵 個人蔵		
		- 1		-	-
第8室					
	作品名	制作年	所蔵	前期	後期
	玻璃茶盌	1967 年	個人蔵	•	•
	花刷毛目茶盌 方円図絵壺	1971 年 1975 年頃	個人蔵 個人蔵		
	朧萩茶碗	1976 年	個人蔵	ě	ě
	白い面取りの茶盌	1976 年	個人蔵	•	•
	青ソバ釉十字文茶盌	1976 年頃 1977 年	個人蔵	•	•
	楽茶盌 末摘花 刷毛目面取水指	1977年	個人蔵 個人蔵		
	THE SECOND SECURITY AND ADDRESS OF THE SECOND SECON		- 1099	•	•
第9室		4.44			46.11-
作品番号 236	作品名 ひかりが頬をすべる	制作年 1977 年	所蔵 個人蔵	<u>前期</u> ●	後期 ●
234	じわじわと脱いでいく	1977 年	個人蔵		•
239	理解すること	1977 年	大雅堂	•	•
256	いつも離陸の角度で	1977 年	広島県立美術館	•	•
227 228	構想設計 妖精の信号のように	1977 年 1977 年	個人蔵 個人蔵	_	
229	妖柄の信号のように 老妓の合点のふうに	1977 年	個人蔵	•	•
230	装飾的な狼狽で	1977 年	大雅堂	•	•
232	適材適所に	1977 年	滋賀県立陶芸の森	•	•
233 240	疲労は舌から 発芽の様相	1977 年 1977 年	大雅堂	•	•
240 248	発芽の棟相 陰気な暦	1977年	広島県立美術館 和歌山県立近代美術館	•	•
252	隠遁のゾーン(A)	1977 年	京都国立近代美術館	•	-
253	隠遁のゾーン (B)	1977 年	京都国立近代美術館	•	

254 255 226 241	隠遁のゾーン	1977 年	愛知陶磁資料館		•
255 226 241					
226 241	隠遁のゾーン	1977 年			•
241		•	個人蔵		-
	貌	1977 年	個人蔵	•	•
	黒陶	1977 年		•	•
			広島県立美術館		-
242	三思三省	1977 年	個人蔵	•	•
251	毒器具Α	1977 年	京都国立近代美術館	•	•
				-	•
250	毒器具 D	1977 年	個人蔵	•	
249	毒器具 E	1977 年	個人蔵	•	
231	入り日・引き潮	1977 年		_	•
			広島県立美術館		•
238	黒陶作品	1977 年	個人蔵	•	•
257	Haiku I	1978 年	個人蔵	_	
258	Haiku II	1978 年	個人蔵	•	
259	Ha i ku IV	1978 年	個人蔵	•	
260	HaikuV			•	_
		1978 年	個人蔵		•
261	Ha i ku VII	1978 年	個人蔵		•
262	俳句	1978 年	個人蔵	•	
263	俳句	1978 年	大雅堂	•	
265	俳句	1978 年	個人蔵		•
266	俳句	1978 年			•
			個人蔵		•
269	ブラック・ボックス	1978 年	個人蔵	•	•
270	方	1978 年	京都市美術館	•	•
271		•		-	
	円	1978 年	京都市美術館	•	•
274	陶斧	1978 年	個人蔵	•	•
267	戦士	1978 年	個人蔵	•	
				•	_
291	教義	1978 年	個人蔵		•
294	多角的に	1978 年	京都国立近代美術館		•
				_	•
295	多角的に	1978 年	個人蔵	•	
296	新星	1978 年	個人蔵		•
297	星座	1978 年	個人蔵	•	
272	黒陶作品	1978 年	個人蔵	•	
273	陽浴びする鳩	1978 年	個人蔵		•
284	ブラック・エコー	1978 年		_	_
		•	広島県立美術館		_
279	面目	1978 年	高松市美術館		•
	瓜のかたちで満ちてくる潮	1070 -		_	
287		1978 年		•	
287		1978 年	国立国際美術館	•	
287		1978 年	国立国除美術館	•	
第 10 3		1978 年	国立国際美術館	•	
第 10 3	Page 1	,		****	
第 10 室作品番号	E 作品名	制作年	所蔵	前期	後期
第 10 3	Page 1	,		前期	後期
第 10 至 作品番号 243	E 作品名 ゾーン A	制作年 1977 年	所蔵 個人蔵	•	•
第 10 章 作品番号 243 244	☑ 作品名 ゾーン A ゾーン B	制作年 1977 年 1977 年	所蔵 個人蔵 個人蔵	•	•
第 10 章 作品番号 243 244	E 作品名 ゾーン A	制作年 1977 年	所蔵 個人蔵	•	•
第 10 章 作品番号 243 244	☑ 作品名 ゾーン A ゾーン B	制作年 1977 年 1977 年	所蔵 個人蔵 個人蔵	•	•
第 10 章 作品番号 243 244 245	置 作品名 ゾーン A ゾーン C	制作年 1977 年 1977 年	所蔵 個人蔵 個人蔵	•	•
第 10 章 作品番号 243 244 245 第 11 章	E 作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C	制作年 1977 年 1977 年 1977 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館	•	•
第 10 章 作品番号 243 244 245 第 11 章	置 作品名 ゾーン A ゾーン C	制作年 1977 年 1977 年	所蔵 個人蔵 個人蔵	•	•
第 10 章 作品番号 243 244 245 第 11 章 作品番号	E 作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C E 作品名	制作年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 所蔵	•	● ● ● 後期
第 10 章 作品番号 243 244 245 第 11 章 作品番号 282	で 作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C を 作品名 盲亀浮木	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 制作年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 所蔵 京都国立近代美術館	前期	後期
第 10 章 作品番号 243 244 245 第 11 章 作品番号	E 作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C E 作品名	制作年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 所蔵	前期	後期
第 10 章 作品番号 243 244 245 第 11 章 作品番号 282	で 作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C を 作品名 盲亀浮木	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 制作年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 所蔵 京都国立近代美術館	前期	後期
第 10 章	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C 作品名 「電響性 作品名 「電響性 で	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 制作年 1978年 1978年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 所蔵 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵	前期	後期 ・ ・
第 10 3 作品番号 243 244 245 第 11 3 作品番号 282 283 285 276	作品名 ゾーンA ゾーンB ゾーンC 作品名 育亀 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	制作年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 制作年 1978 年 1978 年 1978 年 1978 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 所蔵 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵	前期	後期
第 10 3 作品番号 244 245 第 11 3 作品番号 282 283 285 276 275	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C 作品名 「電響性 作品名 「電響性 で	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 制作年 1978年 1978年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 所蔵 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵	前期	後期 ・ ・
第 10 3 作品番号 244 245 第 11 3 作品番号 282 283 285 276 275	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C	制作年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 制作年 1978 年 1978 年 1978 年 1978 年 1978 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 所蔵 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵 個人蔵 広島県立美術館	前期	後期 ・ ・
第 10 3 作品番号 244 245 第 11 3 作品番号 282 283 285 276 275 281	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C E 作品名 盲亀浮木 盲亀 ザムザ氏の散歩 アリサス形 雲風あたり	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・
第 10 3 作品番号 243 244 245 第 11 3 作品番号 282 283 285 276 275 281 286	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C E 作品名 「亀浮木 「亀 ザムザ氏の散歩 アリサえ形 雲風あたり 黒陶作品	制作年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 制作年 1978 年 1978 年 1978 年 1978 年 1978 年 1978 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵 佐島県立美術館 個人蔵 広島県或	前期	後期 ・ ・
第 10 3 作品番号 244 245 第 11 3 作品番号 282 283 285 276 275 281	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C E 作品名 盲亀浮木 盲亀 ザムザ氏の散歩 アリサス形 雲風あたり	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・
第 10 3 作品番号 244 245 第 11 3 作品番号 282 283 285 276 275 281 286 290	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C 作品名 「作品名 「作品名 「電電浮木 「電電 ザム ザ氏の散歩 アリサ 入形 雲 のあたり 黒 陶作品	制作年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 制作年 1978 年 1978 年 1978 年 1978 年 1978 年 1978 年 1978 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 所蔵 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵 個人蔵 広島県立美術館 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・
第 10 3 作品番号 243 244 245 第 11 3 号 282 283 285 276 275 281 286 290 277	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン B ゾーン C	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 1977年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵 広島県立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・
第 10 3 作品番号 243 244 245 第 11 3 号 282 283 285 276 275 281 286 290 277 278	作品名 ゾーンA ゾーンB ゾーンC 作品名 盲亀浮木 盲亀 ザムザ氏の散歩 アリの記憶 風あたり 黒陶作作品 黒陶裏なし 表裏なし	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 1977年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1967年 1978年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 •
第 10 3 作品番号 243 244 245 第 11 3 号 282 283 285 276 275 281 286 290 277	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン B ゾーン C	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 1977年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵 広島県立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・
第 10 至 作品番号 244 245 第 11 至 7 在品番 282 283 285 276 275 281 286 290 277 278 289	作品名 ゾーンA ゾーンB ゾーンC 作品名 有亀浮木 盲亀 ザ氏の散歩 アリカ形 雲風あたり 黒陶陶作品 黒陶陶作品 表裏裏の力学	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 制作年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 •
第 10 3 1 244 245 第 11 3 1 3 2 2 4 4 5 2 8 2 2 8 3 2 8 5 2 7 6 2 7 5 2 8 1 2 8 6 2 9 0 2 7 7 2 7 8 2 8 9 2 9 2 9 2	作品名 ゾーンA ゾーン B ゾーン C 作品名 作品名 「作品名 「作品名 「作品名 「作品名 「作品名 「作品名 「	制作年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 制作年 1978 年 1978 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 所蔵 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人人蔵 広島人蔵 位島人蔵 個人人蔵 個人人蔵 個人人蔵 個人人蔵 位島県蔵 個人人蔵 位	前期	後期 •
第 10 至 作品番号 244 245 第 11 至 7 在品番 282 283 285 276 275 281 286 290 277 278 289	作品名 ゾーンA ゾーンB ゾーンC 作品名 有亀浮木 盲亀 ザ氏の散歩 アリカ形 雲風あたり 黒陶陶作品 黒陶陶作品 表裏裏の力学	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 制作年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 広島県立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 •
第 10 作品番 243 244 245 第 11 作品番 282 283 276 275 281 286 290 277 278 289 292 1	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン B ゾーン C 作品名 盲亀甲木 盲亀 ザムリの散歩 ア雲のあたり 黒陶陶たり 黒陶作作品 表裏の力学 角能	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 1977年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 京島県蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人	前期	後期 •
第 10 3 作品番号 244 245 第 11 音号 282 283 285 276 281 286 290 277 278 289 292 1 145	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン B ゾーン C 作品名 盲亀 ボムリの散歩 ア雲のあたり 影響風あたり 黒陶陶をなな力学 月熊	制作年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 制作年 1978 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 原都国立近代美術館 京都国立近代美術館 京都島県立美術館 個人蔵 仏殿 八蔵 個人蔵 個人蔵 位 島県蔵 位 個人蔵 広島人蔵 個人蔵 位 個人蔵 位 個人蔵 位 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
第 10 3 作品番号 243 244 第 11 3 号 283 285 276 281 286 290 277 278 289 292 1 145 2	作品名 ゾーンA ゾーンB ゾーンC 作品名 有亀準 作品名 有亀単 が大り の あい の もの を はい の に に の に に に の に に に に の に に に に に に	制作年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 1978 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 原都国立近代美術館 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 個馬東立美術館 個馬東立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 •
第 10 3 作品番号 244 245 第 11 音号 282 283 285 276 281 286 290 277 278 289 292 1 145	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン B ゾーン C 作品名 盲亀 ボムリの散歩 ア雲のあたり 影響風あたり 黒陶陶をなな力学 月熊	制作年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 制作年 1978 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 原都国立近代美術館 京都国立近代美術館 京都島県立美術館 個人蔵 仏殿 八蔵 個人蔵 個人蔵 位 島県蔵 位 個人蔵 広島人蔵 個人蔵 位 個人蔵 位 個人蔵 位 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
第 10 3 作品番号 243 244 第 11 3 号 283 285 276 281 286 290 277 278 289 292 1 145 2	作品名 ゾーンA ゾーンB ゾーンC 作品名 有亀準 作品名 有亀単 が大り の あい の もの を はい の に に の に に に の に に に に の に に に に に に	制作年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 1978 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 原都国立近代美術館 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 個馬東立美術館 個馬東立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
第 10 番 243 244 第 11 番 282 283 285 276 275 281 286 290 277 278 289 292 1 145 2 3	作品名 ゾーンA ゾーンB ゾーンとC 作品名名 作品名名 「一部である」 「一部である」 「一部である」 「一部である」 「一部である」 「一部である」 「一部である」 「「一部である」 「「一部である」 「「一部である」 「「一部である」 「「一部である」 「「一部である」 「「「一部である」 「「「一部である」 「「「一部である」 「「「一部である」 「「「「一部である」 「「「「一部である」 「「「「「一部である」 「「「「「「「「「」」 「「「「「」」 「「「「」」 「「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 1977年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1937年 1937年 1937年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 原都国立近代美術館 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 個馬東立美術館 個馬東立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
第 10 3 作品番号 243 244 第 11 3 号 283 285 276 281 286 290 277 278 289 292 1 145 2	作品名 ゾーンA ゾーンB ゾーンとC 作品名名 作品名名 「一部である」 「一部である」 「一部である」 「一部である」 「一部である」 「一部である」 「一部である」 「「一部である」 「「一部である」 「「一部である」 「「一部である」 「「一部である」 「「一部である」 「「「一部である」 「「「一部である」 「「「一部である」 「「「一部である」 「「「「一部である」 「「「「一部である」 「「「「「一部である」 「「「「「「「「「」」 「「「「「」」 「「「「」」 「「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	制作年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 1977 年 1978 年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 原都国立近代美術館 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 個馬東立美術館 個馬東立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
第 10 番 243 244 第 11 番 282 283 285 276 275 281 286 290 277 278 289 292 1 145 2 3	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン B ゾーン C 作品名 盲亀甲木 盲亀 ザムが氏の散歩 ア製の配り 黒陶투なし 表裏のたり 黒鬼奏なし 表裏のし 表裏のし 青月熊 鳥陶彫 猫 野兎の陶彫 第11 回冬季オリンピック入賞メダル試作	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 1977年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1937年 1937年 1937年 1937年 1937年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 原都国立近代美術館 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 個馬東立美術館 個馬東立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
第 10 番 243 244 第 11 番 282 283 285 276 275 281 286 290 277 278 289 292 1 145 2 3	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C 作品名 盲亀弾木 盲亀 ザムサ氏の散歩 アリの記憶 風 M 関略作品 表表裏の力学 月見等 態 周脚形 の 関邦の 第11 回冬季オリンピック入賞メダル試作 虚平時代の作品 (三島手によるヴァリエシオン)	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 1977年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1967年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1979年 1937年 1937年 1937年 1937年 1937年 1937年 1937年 1939年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 原都国立近代美術館 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 個馬東立美術館 個馬東立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
第 10 番 243 244 第 11 番 282 283 285 276 275 281 286 290 277 278 289 292 1 145 2 3	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C 「作品名 有亀浮木 盲亀 ザムザ氏の散歩 アリサ記憶 風陶作品 黒陶作品 黒陶作品 黒象変わり 黒陶作品 最表裏変わ学 月見亭 熊鳥 陶彫 猫 野兎の関彫 第11 回冬季オリンピック入賞メダル試作 虚平時代の作品(三島手によるヴァリエシオン) 虚中時代の作品(ハイザラ・ハイザラ)	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 1977年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1937年 1937年 1937年 1937年 1937年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 原都国立近代美術館 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 個馬東立美術館 個馬東立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
第 10 番 243 244 第 11 番 282 283 285 276 275 281 286 290 277 278 289 292 1 145 2 3	作品名 ゾーン A ゾーン B ゾーン C 作品名 盲亀弾木 盲亀 ザムサ氏の散歩 アリの記憶 風 M 関略作品 表表裏の力学 月見等 態 周脚形 の 関邦の 第11 回冬季オリンピック入賞メダル試作 虚平時代の作品 (三島手によるヴァリエシオン)	制作年 1977年 1977年 1977年 1977年 1977年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1967年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1978年 1979年 1937年 1937年 1937年 1937年 1937年 1937年 1937年 1939年	所蔵 個人蔵 個人蔵 京都国立近代美術館 原都国立近代美術館 京都国立近代美術館 京都国立近代美術館 個馬東立美術館 個馬東立美術館 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	前期	後期 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

ギャラリー I 自主企画

陶のシルクロード 加藤卓男の陶芸

Ceramics of the Silk Road the Art of KATO Takuo

会 期:2006年1月14日(土)-3月26日(日) 観覧料:一般800円、大学生600円、高校生以下無料

主 催:岐阜県現代陶芸美術館



■内容

地元美濃陶芸界のリーダーとして、また人間国宝でもあった加藤卓男氏の1周忌にあわせて開催された展覧会。

加藤卓男(1917-2005)は江戸時代から続く御用窯の跡取り五代加藤幸兵衛の長男として、岐阜県多治見市市之倉町に生まれました。地元多治見工業高校を卒業後、志野や織部、油滴天目など美濃や中国の伝統的な技法に基づいた作品制作に取り組んでいましたが、書物や度重なる海外への渡航などからイスラム文化のエキゾチックな魅力にひきつけられ、幻想的なラスター彩の再現に挑みます。その後は、青釉、ラスター彩など、ペルシャ陶器の技法のうえに、美濃で培われた自身の個性を融合させて、きわめて独創的で豊潤な作品を生み出しました。

本展では、美濃焼や中国陶磁などの伝統的な技法による初期作品から、真骨頂ともいえる青釉、ラスター彩などのペルシャ陶器を土台とした作品、また重要無形文化財保持者の認定を受けた技法「三彩」などの作品群を紹介し、同時に加藤が影響を受けた三彩、ラスター彩などの古陶磁も展示しました。アジアの東西を結んだ陶のシルクロード、加藤卓男の世界をご覧いただきました。

■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

岐阜新聞 [加藤卓男さんの遺作展多治見で開幕/2006年1月15日]

朝日新聞 [加藤卓男の陶芸展 井上隆生/2006年1月24日]

炎芸術 No. 85 [特集・館長コメント]

中日新聞 [故人の人柄を感じて/ 2006 年 2 月 28 日]

中日新聞(夕刊) [没後1年 加藤卓男の陶芸展に寄せて 谷一尚/2006年3月1日]

日経新聞 [ペルシャの技法を復活 竹田博志/2006年3月8日]

■入場者数

7,729人

■関連事業

▶ 鼎談「追悼・加藤卓男」

ナビゲーター:榎本徹(岐阜県現代陶芸美術館館長)

ゲ ス ト : 谷一尚(岡山市立オリエント美術館長)、弓場紀知(京都橘大学教授)

日 時:2006年1月14日(土)午後2時-午後4時 会 場:岐阜県現代陶芸美術館プロジェクトルーム

入 場 者 数 :80 人

> ギャラリートーク

ナビゲーター:榎本徹

ゲスト: 加藤亮太郎(故・加藤卓男氏孫/加藤幸兵衛代理)日時: 2006年1月22日(日)午後1時-午後3時

入場者数:30人

■印刷物

展覧会図録『陶のシルクロード 加藤卓男の陶芸展』

184 頁

編 集:髙満律子(岐阜県現代陶芸美術館学芸員)



執 筆:谷一尚(岡山市立オリエント美術館長)、弓場紀知(京都橘大学文学部教授)、髙満律子

年 譜:加藤亮太郎(市之倉さかづき美術館学芸員)

関連文献:塚田倫子(岐阜県現代陶芸美術館)

デザイン:小寺克彦

印 刷:西濃印刷株式会社 発 行:岐阜県現代陶芸美術館

■出品リスト _{加藤卓男作品}

加藤卓! 作品番号	作品名	制作年	所蔵
1	油滴天目茶盌	1965 年頃	個人蔵
2	鼠志野茶盌	1968 年頃	個人蔵
3	志野茶盌	1970 年頃	個人蔵
4	瀬戸黒茶盌	1990 年	個人蔵
5	油滴天目花器	1965 年	個人蔵
6	釉裏紅草文花入	1964 年頃	個人蔵
7	花紫	1970 年	個人蔵 第2回日展(1970年)出品
8	染付騎馬人物文花器	1970 年	個人蔵
9	乗り動点へ物入れる。 碧釉花器	1975 年頃	個人蔵
10	青釉銀華紐飾手付花入	1973 年頃	個人蔵
11	青釉銀華「輪舞」		
12	青釉銀華「遊星」	1973 年	個人蔵 第 5 回日展 (1973 年) 1986 年トルコ共和国トプカブ宮殿博物館出品 個人蔵
13	青釉銀華花形花器	1973 年	
14		1975 年	個人蔵 (1075 年)山口「碧動和芸士寺」にまして
15	青釉銀華方壺 青釉銀華「碑文」	1975 年	個人蔵 改組第7回日展(1975年)出品「碧釉銀華方壺」と表して
	月 本	1975 年	岐阜県現代陶芸美術館 個人蔵 代 11 回日展(1979 年)出品「青釉方泰「追想」」と表して
16 17		1979 年	
18	青釉透彫鶏冠壺	1981 年頃	個人蔵
	青釉人物文香合	1990 年頃	個人蔵
19	青釉胡姫文棗	2003 年	個人蔵
20	青釉胡姫彫鶏冠壺	2004年	個人蔵
21	淡青釉人物文茶盌	2004年	個人蔵
22	淡青釉金彩花文酒杯	2004 年	個人蔵
23	淡青釉胡姫文酒杯	2004 年	個人蔵
24	淡青釉金彩花文酒杯	2004 年	個人蔵
25	ペルシアン金彩胡姫文花入	1970 年頃	個人蔵
26	ペルシアン金彩胡姫文花入	1970 年頃	個人蔵
27	ラスター彩人物鳥文花入	1973 年頃	個人蔵
28	ラスター彩花文獣頭壺	1973 年頃	個人蔵
29	ラスター彩兎唐草文花器	1974 年	個人蔵
30	ラスター彩葡萄文茶盌	1975 年	個人蔵
31	ラスター彩人面鳥文茶盌	1976 年	個人蔵
32	ラスター彩鳥獣文香炉	1976 年	個人蔵
33	ラスター彩水禽文方壺	1977 年	個人蔵
34	ラスター彩芥子文四方水指	1977 年	個人蔵
35	ラスター彩水禽文花器	1978 年	個人蔵
36	ラスター彩芥子文六方器	1978 年	個人蔵 第 10 回日展 (1978 年) 出品「ラスター彩花文の器」と表して
37	ラスター彩胡姫文獣頭花入	1978 年頃	個人蔵
38	ラスター彩唐草文鶏冠壺	1978 年頃	個人蔵
39	ラスター彩駱駝人物文大皿	1978 年	個人蔵
40	ラスター彩樹下文鉢	1980 年頃	個人蔵
41	ラスター彩花鹿文飾皿	1981 年頃	個人蔵
42	ラスター彩人物文鶏冠壺	1981 年頃	個人蔵
43	ラスター彩鉢「相思鳥」	1982 年	個人蔵 第 4 回日本新工芸展 (1982 年) 文部大臣賞受賞
44	ラスター彩葡萄栗鼠文四方花入	1982 年頃	個人蔵
45	ラスター彩鉢「薫風」	1983 年	個人蔵 第 15 回日展 (1983 年) 出品「ラスター彩花鳥文鉢「薫風」と表して」
46	ラスター彩四方盤「追憶」	1986 年	個人蔵 第 18 回日展 (1986 年) 出品
47	ラスター彩花鳥文輪花鉢	1987 年	個人蔵 第 19 回日展 (1987 年) 出品
48	ラスター彩花鳥文輪花鉢	1987 年頃	個人蔵
49	ラスター彩胡姫文茶盌	1988 年	個人蔵
50	ラスター彩四方大皿「遥か」	1989 年	個人蔵 第 21 回 (1989 年出品)
51	ラスター彩花蝶文陶筥	1990 年頃	個人蔵
52	ラスタ一彩鉢「風誘う」	1990 年	個人蔵
53	ラスター彩陶筥「森の精」	1992 年	個人蔵
54	ラスター彩山ノ実蝶文陶筥	1992 年	個人蔵
55	ラスター彩山ノ実鳥文茶盌	1992 年	個人蔵
56	ラスター彩胡姫文茶盌	1995 年	個人蔵
57	ラスター彩神鹿文茶盌	1998 年	個人蔵
58	ラスター彩琵琶形水指	2001 年	個人蔵
59	ラスター彩琵琶形香合	2001 年	個人蔵
60	ラスター彩琵琶形香合	2001年	個人蔵
61	ラスター彩樹下楽人文大皿	2003 年	個人蔵
62	ラスター彩樹下楽人文大皿	2004 年	個人蔵(遺作)
63	ラスター彩楽(風韻)	1988 年頃	個人蔵
64	ラスター彩楽人文香合	1995 年頃	個人蔵
65	ラスター彩胡姫文香合	1996 年頃	個人蔵
66	ラスター彩胡姫文振出し	1999 年頃	個人蔵
67	ラスター彩巳年香合	2001 年	個人蔵
68	ペルシア褐釉山羊形香合	2003 年	個人蔵
69	ラスター彩申歳香合	2004 年	個人蔵
70	ラスター彩人物文酒杯	1984 年	個人蔵
71	ラスター彩胡姫文酒杯	1989 年	個人蔵
72	ラスター彩研姫文酒杯	1988 年	個人蔵
73	ラスター彩研姫文酒杯		
	フスター彩研姫メ四州 ラスター彩楽人文酒杯	1994 年	個人蔵
74 75		1998 年	個人蔵
10	三彩花器「碧い山」	1963 年	個人蔵
	一心自女儿子塾		
76 77	三彩鳥文八方盤 三彩花彫文盤	1990 年 1992 年	個人蔵 第 37 回日本伝統工芸展 (1990 年) 出品「三彩彫文八角盤」と表して 個人蔵

78	三彩貼花文花入	1992 年	個人蔵
79	藍彩 塿閣	1992 年	個人蔵
80	三彩花器「爽容」	1993 年	愛知県陶磁資料館
81	藍彩の器	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館
82	藍彩貼花文盤	1998 年	個人蔵・第 22 回日本新工芸展 (2000 年) 出品
83	三彩貼花文鳳首瓶	2004 年	個人蔵
84	三彩皆具(建水)	2003 年	個人蔵
85	三彩皆具(蓋置)	2003 年	個人蔵
86	三彩皆具(杓立)	2003 年	個人蔵
87	三彩皆具(水指)	2003 年	個人蔵
88	三彩龍彫文香合	1999 年	個人蔵
89	三彩伏龍香合	2000 年	個人蔵
90	三彩鳥形香合	2004 年	個人蔵
91	三彩花喰鳥香合	2001 年	個人蔵
92	三彩酒杯(正倉院復元)	1985 年	個人蔵
93	ペルシア三彩胡姫文酒杯	2000 年頃	個人蔵
94	三彩花形酒杯	2000 年頃	個人蔵
95	ペルシア褐釉葡萄文器	2002 年	個人蔵・第49回日本伝統工芸展(2002年)出品
96	ペルシア褐釉双口手付瓶	2000 年	個人蔵
97	ペルシア褐釉羊形リュトン	2003 年	個人蔵
98	ペルシア褐釉鳥形香合	2001 年	個人蔵
99	ペルシア褐釉瓜形香合	2003 年	個人蔵
100	ペルシア色絵狩猟文大皿	1990 年頃	個人蔵
101	ペルシア色絵騎馬人物文茶盌	1995 年頃	個人蔵
102	ペルシア色絵祝宴ノ図陶筥	1996 年頃	個人蔵
103	ペルシア色絵騎馬人物棗	1993 年	個人蔵
104	ペルシア色絵胡姫文楽	2000 年頃	個人蔵
105	ペルシア色絵胡姫文酒杯	1992 年	個人蔵
106	ペルシア色絵遊鹿文酒杯	2001 年頃	個人蔵
107	ラスター彩陶壁「樹下楽人」	1993 年	個人蔵
108	陶壁「大地悠久」	1997 年	個人蔵
109	正倉院宝物模造品 三彩鼓胴(磁鼓)	1987 年	宮内庁正倉院事務所(2月12日まで展示)
110	正倉院宝物模造品 二彩鉢	1988 年	宮内庁正倉院事務所(2月12日まで展示)

シルクロード作品

シルクロ	シルクロード作品					
作品番号	作品名	制作年				
1	三彩刻線文大鉢	A. D. 10-11C	岡山県立オリエント美術館			
2	三彩刻線文皿	A. D. 10-11C	岡山県立オリエント美術館			
3	三彩刻線文鉢	A. D. 10-11C	岡山県立オリエント美術館			
4	三彩有蓋鉢	A. D. 10-11C	岡山県立オリエント美術館			
5	多彩釉壺	A. D. 9-10C	中近東文化センター			
6	多彩釉ランプ	A. D. 9-10C	中近東文化センター			
7	多彩刻線鳥文鉢	A. D. 11-12C	中近東文化センター			
8	白地緑彩刻線双馬文鉢	A. D. 11-12C	中近東文化センター			
9	藍釉刻線唐草文把手付壺	A. D. 12C	中近東文化センター			
10	藍釉六耳壺	A. D. 12-13C	岡山県立オリエント美術館			
11	青釉貼付蠅文花口瓶	A. D. 12-13C	中近東文化センター			
12	青釉突起文水差	A. D. 12-13C	岡山県立オリエント美術館			
13	青釉注口付壺	A. D. 12-13C	岡山県立オリエント美術館			
14	青釉黒彩陶彫鳥首水注	A. D. 13C	中近東文化センター			
15	青釉黒彩孔雀文鉢	A. D. 13C	中近東文化センター			
16	青釉黒彩人物形瓶	A. D. 13C	中近東文化センター			
17	青釉貼付文鉢	A. D. 13C	中近東文化センター			
18	人物文鉢	A. D. 13-14C	岡山県立オリエント美術館			
19	長胴壺	A. D. 12-13C	岡山県立オリエント美術館			
20	人物花文把手付水差	A. D. 12-13C	岡山県立オリエント美術館			
21	人物文水差	A. D. 12-13C	岡山県立オリエント美術館			
22	花鳥文皿	A. D. 12-13C	岡山県立オリエント美術館			
23	唐草文字文鶏頭壺	A. D. 12-13C	岡山県立オリエント美術館			
24	ラスター彩人物文鳥首水注	A. D. 12-13C	中近東文化センター			
25	ラスタ一彩人物形瓶	A. D. 12-13C	中近東文化センター			
26	色絵人物文花口瓶	A. D. 12-13C	中近東文化センター			
27	色絵騎馬人物文鉢	A. D. 12-13C	中近東文化センター			
28	青釉色絵騎馬人物文把手付壺	A. D. 12-13C	中近東文化センター			
29	青釉色絵金彩花文把手付壺	A. D. 13-14C	中近東文化センター			
30	ラスター彩動物唐草文タイル	A. D. 12-13C	岡山県立オリエント美術館			
31	ラスター彩動物文字文タイル	A. D. 13-14C	岡山県立オリエント美術館			
32	青地金彩鳳凰文タイル	A. D. 14C	岡山県立オリエント美術館			
33	ラスター彩人物文星形タイル	A. D. 14C	岡山県立オリエント美術館			
34	三彩貼花文鍑	初唐 – 盛唐	出光美術館			
35	三彩貼花騎馬人物文水注	初唐 - 盛唐	出光美術館			
36	三彩狩猟文鳳首瓶	唐	出光美術館			
37	三彩鋸歯文壺	盛唐	出光美術館			
38	藍三彩宝相華文三足盤	唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
39	三彩長頸瓶	唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
40	藍三彩兎形腕枕	唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
41	三彩家鴨(一対)	唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
42	三彩家鴨(一対)	唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
43	藍三彩小水注	唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
44	藍彩小壺	唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
45	三彩有蓋小壺	唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
46	三彩手付小壶	唐 8C 唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
47	三彩手付杯	唐 8C 唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
48	三彩白子	唐 8C 唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
49 50	三彩打	唐 8C 唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
	三彩杯	唐 8C 唐 9C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
51 52	緑褐釉杯	唐 8C	山口県立萩美術館・浦上記念館			
52 53	三彩釉骨蔵器	A. D. 8C	京都国立博物館(重文)			
53 54	二彩碗	A. D. 8C	大和文華館			
54 55	奈良三彩小壶		宗像大社(国宝)			
56	奈良三彩小壺 奈良三彩小壺		宗像大社(国宝)			
50	ハスーか/1 ⁻ 単		宗像大社(国宝)			

ギャラリーⅡ 展示室A

モダンライフを彩る器 -森正洋のデザイン-

Ceramics: A Spice of Life of the Modern World
—Design by MORI Masahiro—

会 期:2004年6月8日(火)-10月3日(日) 観覧料:一般320円、大学生210円、高校生以下無料



■内容

この展覧会では、陶磁器デザイナーの第一人者、森正洋のデザインした器を陳列し、その功績を振り返りました。

1927 年、佐賀県塩田市に生まれた森正洋は、「自分が日常で使用したい器」をテーマとして、様々な作品を生み出してきました。「土味」とよばれるものを全面に押し出した器が多く存在し、使用されてきたなかで、森がデザインした陶磁器は、シンプルで飽きのこないデザインとともに、機能性を兼ね備えた器として、高く評価されています。これまでに 110 点以上もの作品が、グットデザイン賞、いわゆるGマーク選定を受けました。

身の回りのものをデザインするとき、優れたデザイン性はもちろんのこと、大量生産が可能で、廉価で入手しやすいことが、その製品を購入する際の基本となります。森はその理念を崩すことなく、そして自分が使用したいものを念頭におき、陶磁器をデザインし続けました。そんな森のデザインした器は、現在でも新鮮味があふれており、老若男女を問わず人気を博し、スタイリッシュな日常を演出しています。本展では陶磁器デザインによって提案されるハイセンスな生活をご覧いただきました。

■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

中日新聞 [展覧会紹介記事/2004年6月9日] 岐阜新聞 [展覧会紹介記事/2004年6月9日]

『らぶらぶワイド岐阜 TODAY』岐阜放送 [展覧会紹介/2004年6月9日]

陶遊 55 [展覧会紹介記事/2004年7月11日]

POTTERYGATHER vol. 54 [展覧会紹介記事/2004年11月]

■関連事業

▶「森正洋-自分史を語る 77 年 -陶磁器デザインと食文化-」

日 時:2004年6月12日(土)午後2時-4時

会 場:岐阜県現代陶芸美術館ギャラリーⅡ 展示室 A

入場者数:150人

作品番号	作家名	作品名	制作年	所蔵
1	森正洋	雀口酒器	1957 年	岐阜県現代陶芸美術館
2	森正洋	立縞しょうゆさし	1957 年	岐阜県現代陶芸美術館
3	森正洋	G型しょうゆさし	1958 年	岐阜県現代陶芸美術館
4	森正洋	G型シリーズ	1969 年	岐阜県現代陶芸美術館
5	森正洋	ファンシーカップ	1969 年	岐阜県現代陶芸美術館
6	森正洋	H型シリーズ	1972 年	岐阜県現代陶芸美術館
7	森正洋	M型シリーズ	1973 年	岐阜県現代陶芸美術館
8	森正洋	B型マグカップ	1974 年	岐阜県現代陶芸美術館
9	森正洋	P型コーヒーセット	1974 年	岐阜県現代陶芸美術館
10	森正洋	カップA	1974 年	岐阜県現代陶芸美術館
11	森正洋	カップC	1975 年	岐阜県現代陶芸美術館
12	森正洋	A型パーティートレイ	1976 年	岐阜県現代陶芸美術館
13	森正洋	ドレッシングポット	1976 年	岐阜県現代陶芸美術館
14	森正洋	マルティ シリーズ	1976 年	岐阜県現代陶芸美術館
15	森正洋	キュービック調味料入れ	1977 年	岐阜県現代陶芸美術館
16	森正洋	白磁千段シリーズ	1977 年	岐阜県現代陶芸美術館
17	森正洋	ロックカップ	1978 年	岐阜県現代陶芸美術館
18	森正洋	ワインカップ	1978 年	岐阜県現代陶芸美術館
19	森正洋	シェルボール	1982 年	岐阜県現代陶芸美術館
20	森正洋	シェル皿	1982 年	岐阜県現代陶芸美術館
21	森正洋	シェル茶器	1983 年	岐阜県現代陶芸美術館
22	森正洋	菊割土瓶茶器	1983 年	岐阜県現代陶芸美術館
23	森正洋	白磁さざなみシリーズ	1983 年	岐阜県現代陶芸美術館

24	森正洋	白磁さざ波L型パーティートレイ	1983 年	岐阜県現代陶芸美術館
25	森正洋	O型パーティートレイ	1984 年	岐阜県現代陶芸美術館
26	森正洋	A型しょうゆさし	1987 年	岐阜県現代陶芸美術館
27	森正洋	B型しょうゆさし	1987 年	岐阜県現代陶芸美術館
28	森正洋	C型しょうゆさし	1987 年	岐阜県現代陶芸美術館
29	森正洋	D型しょうゆさし	1987 年	岐阜県現代陶芸美術館
30	森正洋	E型しょうゆさし	1987 年	岐阜県現代陶芸美術館
31	森正洋	H型調味料入れ	1987 年	岐阜県現代陶芸美術館
32	森正洋	平型めしわん	1992 年	岐阜県現代陶芸美術館
33	森正洋	角型冷酒器	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館
34	森正洋	丸型冷酒器	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館
35	森正洋	交趾トルコ釉酒器	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館
36	森正洋	パーティートレイ"セラベスク"	1994 年	岐阜県現代陶芸美術館
37	森正洋	ユニバーサル多用深皿	2001 年	岐阜県現代陶芸美術館

ギャラリーⅡ 展示室B

世界の名窯ージャポニスムとアール・ヌーヴォーから一

Ceramics Known the World Over — Japonisme and Art Nouveau—



会 期:2004年6月15日(火)-10月11日(月・祝) 観覧料:一般320円、大学生210円、高校生以下無料

■内容

マイセンやセーブルといったいわゆるブランド陶磁器を美術館で展示することは珍しいことかもしれません。しかし、「器」という 用途を持ったものである以上、そこには「デザイン」という概念が必ず含まれています。

19 世紀後半にヨーロッパで大きな運動となったモダンデザイン。その理念は、「日本趣味」と訳されるジャポニズム、「新芸術」の意味のアール・ヌーヴォーといったデザインで具現化されることになります。今回は、ジャポニズムとアール・ヌーヴォーのデザインをとりいれた産業陶磁器を展示し、デザイン史の流れのなかのやきものをご覧いただきました。

品番号	作家名	作品名	制作年	所蔵
1	アーサー・バーロー	塩釉唐草文水差	1872 年	岐阜県現代陶芸美術館
2	フェリックス・ブラックモン	《セルヴィス・ルソー》の台皿	1866-1875 年	岐阜県現代陶芸美術館
3	テオドール・デック	草花図大皿	1870 年代後半 -1880 年代前半	岐阜県現代陶芸美術館
4	テオドール・デック	つゆくさ図大皿	1870 年代後半 -1880 年代前半	岐阜県現代陶芸美術館
5	エミール・ガレ	ティーセット	1880-1884 年	岐阜県現代陶芸美術館
6	エミール・ガレ	木の実に蜻蛉図皿	1880 年代後半	岐阜県現代陶芸美術館
7	フェリックス・ブラックモン	《セルヴィス・ルソー》の三つ脚付き鉢	1886-1890 年	岐阜県現代陶芸美術館
8	ブランチェ	花器	1898 年	岐阜県現代陶芸美術館
9	ローゼンブルフ	ティーポット	1900 年	岐阜県現代陶芸美術館
10	ローゼンブルフ	花器	1900 年	岐阜県現代陶芸美術館
11	ローゼンブルフ	コーヒーポット	1903 年	岐阜県現代陶芸美術館
12	ローゼンタール	「パテ・シュール・パテ」カップ&ソーサー、プレート	1899-1906 年	岐阜県現代陶芸美術館
13	マイセン	クローバー文二人用テーブルセット	1901-1909 年頃	岐阜県現代陶芸美術館
14	マイセン	クロッカス文テーブルセット	1896-1910 年	岐阜県現代陶芸美術館
15	セーブル	ひなぎく文コーヒーセット	1910 年	岐阜県現代陶芸美術館
16	フランク・バトラー	塩釉青い花文飾壷	1902-11 年	岐阜県現代陶芸美術館

ギャラリーⅡ 展示室D

スペインの現代陶芸

Contemporary Spanish Ceramics

会 期:2004年6月22日(火)-10月17日(日) 観覧料:一般320円、大学生210円、高校生以下無料



■内容

1920 年代にパリで活動を始めた陶芸家ジョセップ・リョーレンス・アルティガスによって、スペインの個人作家的陶芸の幕は開かれました。ミロ、ピカソ、タピエスといった画家たちによる陶芸の取り組みの影響も受け、スペインの現代陶芸は独自の深化を遂げて今日に至っています。カスティーリャ、カタルーニャ、バレンシア、ガリシア、バスクといった地域固有の言語、伝統、文化が並存するスペインでは、極めて複雑で多彩な文化的土壌を有する国です。

本展覧会では、カタルーニャ地方を拠点とするマリア・ボフィルとクラウディ・カサノバス、バレンシア地方を拠点とするエンリケ・メストレとマリサ・エロンの作品を紹介しました。

いずれの作家もそれぞれの風土や伝統に深く棹さす手法を用いて、現代に生きる人間の存在を問いかけています。地中海に臨むバルセロナの街を愛するボフィルは、古代神殿の柱を想わす柄の長い杯で、明るく神聖なひかりを受けとめます。火山地帯に生きるカサノバスは圧倒的なエネルギーが渦巻く自然界と交流しようと挑みます。古窯マニセスを擁するバレンシアの作家メストレは陶表現の豊かさを熟知した上で、厳粛な造形の構築に至りました。エロンは幼年期の記憶をたどって心の風景を土でありありと再現し、自分自身と静かに向き合っています。

作品番号	作家名/デザイナー名	作品名	制作年	所蔵
1	マリサ・エロン	擂鉢と閉じた容器	1995 年	岐阜県現代陶芸美術館
2	エンリケ・メストレ	Untitled	1996 年	岐阜県現代陶芸美術館
3	マリア・ボフィル	Untitled(1991-A)	1991 年	岐阜県現代陶芸美術館
4	マリア・ボフィル	Untitled(1991-B)	1991 年	岐阜県現代陶芸美術館
5	マリア・ボフィル	Untitled(1992)	1992 年	岐阜県現代陶芸美術館
6	マリア・ボフィル	Untitled(1993)	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館
7	マリア・ボフィル	Untitled(1994)	1994 年	岐阜県現代陶芸美術館
8	マリア・ボフィル	Untitled(1996)	1996 年	岐阜県現代陶芸美術館
9	クラウディ・カサノバス	トスカ	1996 年	岐阜県現代陶芸美術館
10	クラウディ・カサノバス	収穫の日	1992 年	岐阜県現代陶芸美術館

ギャラリーⅡ 展示室A

イタリアの現代陶芸

Contemporary Italian Ceramics

会 期:2004年10月5日(火)-2005年3月4日(金) 観覧料:一般320円、大学生210円、高校生以下無料



■内容

イタリアは古くからのマヨリカ陶器の伝統で知られるとともに、現代陶芸においても、イタリア最大級の窯業地であるファエンツァで 1838 年から開催されている国際陶磁器コンペなどにみられるように、陶磁器デザインや自覚的な個人作家による陶芸が早くから展開されてきたことで知られています。こうしてイタリア現代陶芸は、イタリア独自の伝統をふまえて、古典と現代との融合する形態、鮮やかな色彩による加飾、神話的主題、洗練されたデザインなどの特色を示し、独自の陶芸文化によって、世界の現代陶芸における主要な動向の一つと見なされてきました。

この展覧会では、イタリア現代陶芸を率いてきたポンペオ・ピアネッツォーラ、カルロ・ザウリ、ニーノ・カルーゾ、フェデリコ・ボナルティ、の 4 巨匠に、カルロス・カルレ、サンドロ・ロレンツィーニ、アルド・ロンティーニらを加え、イタリア現代陶芸の現状を紹介しました。

作品番号	作家名	作品名	制作年	所蔵
1	フェデリコ・ボナルティ	母さん	1985 年	岐阜県現代陶芸美術館
2	カルロ・ザウリ	白い官能	1976 年	岐阜県現代陶芸美術館
3	カルロ・ザウリ	耕地	1976 年	岐阜県現代陶芸美術館
4	サンドロ・ロレンツィーニ	ラルトーロ・ロ・ステッソ	1994 年	岐阜県現代陶芸美術館
5	ニーノ・カルーゾ	ヘルマ	1994 年	岐阜県現代陶芸美術館
6	ポンペオ・ピアネッツオーラ	反復	1960 年	岐阜県現代陶芸美術館
7	ポンペオ・ピアネッツオーラ	青い祭服	1960 年	岐阜県現代陶芸美術館
8	ポンペオ・ピアネッツオーラ	刻印された表面	1960 年	岐阜県現代陶芸美術館
9	カルロス・カルレ	ドルメン	1989 年	岐阜県現代陶芸美術館
10	アルド・ロンティーニ	無題	1979 年	岐阜県現代陶芸美術館
11	アルド・ロンティーニ	赤い服の女	1979 年	岐阜県現代陶芸美術館
12	ジヴァンニ・チマッティ	孤独	1979 年	岐阜県現代陶芸美術館
13	ジヴァンニ・チマッティ	砂の上の伯爵	1979 年	岐阜県現代陶芸美術館
14	マウロ・タムピエリ	無題	1979 年	岐阜県現代陶芸美術館
15	マウロ・タムピエリ	無題	1979 年	岐阜県現代陶芸美術館

ギャラリーⅡ 展示室B

世界のモダンデザインー白いうつわにみるかたちー

Ceramics Modern Design of the World —Emphasizing Form with Color White—

会 期:2004年10月13日(水)-2005年3月4日(金) 観覧料:一般320円、大学生210円、高校生以下無料



■内容

モダンデザインという概念は 19 世紀後半にヨーロッパで生れました。用と美の調和を図り、時代精神を反映させながら生活に芸術を持ち込もうというこの運動は、現在の私たちにも大きな影響を与えています。デザインとは、もとは「設計する」の意味のイタリア語から発生しています。ものを製作するうえで、模様をデザインにすることももちろん重要なことですが、かたちをデザインすることも必要条件のひとつです。その形態デザインの美しさと機能性を見るには、視覚が色や図柄に左右されないことから、白色であることが望ましいとされています。また、最近では、マティエールを重要視して無釉の磁器が制作されるようにもなりました。これは形態を見るためではなく、土の素材感を表現するためのものでした。

立体造形物で視覚芸術でもあるやきもの、その形が作品を成立させている要素の一つであるといえます。作り手の表現である「やきもののかたち」をご覧いただくために、今回は「やきものと白」をテーマとし、白いうつわをご紹介しました。

作品番号	作家名	作品名	制作年	所蔵
1	ユッタ・ジカ	ティーポット	1902 年	岐阜県現代陶芸美術館
2	ユッタ・ジカ	ティーカップ	1902 年	岐阜県現代陶芸美術館
3	ミヒャエル・ポヴォルニー	跪く4人の童子付センターピース	1910 年	岐阜県現代陶芸美術館
4	カジミール・セヴェリノビッチ=マレーヴィチ	ティーサービス	1923 年	岐阜県現代陶芸美術館
5	カティ・トゥオミネン=ニイットゥラ	Prototypes (Storybird)	1984 年	岐阜県現代陶芸美術館
6	ミラン・コート	セラミック・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル	1992 年	岐阜県現代陶芸美術館
7	アニエス・ニヴォー	ティーセット	1992 年	岐阜県現代陶芸美術館
8	カティ・トゥオミネン=ニイットゥラ	Pitchers 'Storybirds'	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館
9	マルコ・ムメンターラー	ティーポット「私とあなたのために」	1995 年	岐阜県現代陶芸美術館
10	アネタ・シムラク		1995 年	岐阜県現代陶芸美術館
11	クリスティーナ・リスカ	Containers 'Loru'	1996 年	岐阜県現代陶芸美術館
12	クリスティーナ・リスカ	Vase 'Zone'	1997 年	岐阜県現代陶芸美術館
13	カティ・トゥオミネン=ニイットゥラ	皿「白い月」	1998 年	岐阜県現代陶芸美術館
14	ロベルト・ガリアーノ	ウォーターストーン	1998 年	岐阜県現代陶芸美術館
15	カリン=ブラッハ・ニールセン	菓子鉢	2002 年	岐阜県現代陶芸美術館
16	タカーチ ゾルターン	夏の静物	2002 年	岐阜県現代陶芸美術館

ギャラリーⅡ 展示室D

気になるカタチー日本陶芸の新動向ー

Form that Stands Out

会 期:2004年10月19日(火)-1月16日(日) 観覧料:一般320円、大学生210円、高校生以下無料



■内容

本展覧会では、既存の枠にとらわれず、多様に展開した日本の現代陶芸の動向を見つめるなかで、土という素材を再考するとともに、 土を用いることの必然を宿命とし、さらなる可能性を切り開いてきたといえる、3名の作家に着目しました。

ゴム風船やシャモットを駆使し、過去にない陶芸を目指す、板橋廣美。

明るくポップな感覚で、独自の世界観をもった食器やオブジェを制作する、川口淳。

異なる世界をもつガラスと陶を組合せ、新たな世界を築いている、田嶋悦子。

また、この 3 名の作家は、すぐれた表現者であるとともに、魅力的な教育者でもあり、それぞれ大学で教鞭をとっています。当館においても "心のカタチ"をテーマにした、ワークショップの講師を依頼しました。

教育者としての側面をワークショップの写真で紹介しながら、当館所蔵の作品を展示し、個性的でどこか"気になるカタチ"を展観する構成を考えました。

■出品リスト

作品番号	作家名	作品名	制作年	所蔵
1	川口淳	記憶の断片(I)	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館
2	川口淳	記憶の断片(Ⅱ)	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館
3	板橋廣美	白の連想 1990	1990 年	岐阜県現代陶芸美術館
4	板橋廣美	白の連想	1987 年	岐阜県現代陶芸美術館
5	田嶋悦子	cornucopia99-IX	1999 年	岐阜県現代陶芸美術館
6	田嶋悦子	cornucopia01-VI	2001 年	岐阜県現代陶芸美術館

ギャラリーⅡ 展示室D

思春期のカタチワークショップ作品展

An Exhibition of Students Works

会 期:2005年1月19日(水)-3月4日(金)

観覧料:無料



■内容

中学生・高校生を対象に、収蔵作家を招いて鑑賞と作品制作を行うワークショップを、3回実施しました。

1回目の「板橋廣美教室」では、「カタチの境界」をテーマに、風船の中に石膏を入れて造形体験をしました。2回目の「川口淳」教室では、 [土でつくる記憶のカタチ、心のカタチ]をテーマに、世界各国での冒険談を聞いたり、自分の思いを語り合ってカタチをつくり出しました。3回目の「田嶋悦子教室」では、[カタチの広がり]をテーマに、野菜や果物から思い切った制作活動をしました。

こうして生み出された生徒の作品を、講師の作品とともに展示しました。

■出品リスト

板橋廣美教室

八人门间八八	大孙王			
作品番号	作品名	学校名	学年	
1	永遠	多治見市立陶都中学校	3 年	
2	躍動と制限	多治見市立陶都中学校	3 年	
3	まる	多治見市立南ヶ丘中学校	3 年	
4	マシュマロ	多治見市立南ヶ丘中学校	3 年	
5	罠	多治見工業高等学校	1 年	
6	青い自分の形	恵那北高等学校	2 年	
7	三つの石膏と塔	多治見工業高等学校	3 年	
8	水滴と石の合体	多治見工業高等学校	3 年	

川口淳教室

//	×		
作品番号	作品名	学校名	学年
1	足跡	加子母村立加子母中学校	3 年
2	植木愛	加子母村立加子母中学校	3 年
3	時の感性	恵那市立明智中学校	3 年
4	氷の魔神の曲	恵那北高等学校	2 年
5	相互理解	多治見工業高等学校 専攻科	2 年
6	はらぺこアオムシの通過点	多治見工業高等学校 専攻科	2年

田嶋悦子教室

作品番号	作品名	学校名	学年
1	Green Apple	御嵩町立向陽中学校	1年
2	光	多治見市立陶都中学校	2年
3	まめ	多治見市立陶都中学校	3年
4	アップルハウス	恵那北高等学校	2年
5	成長する"かたち"	多治見工業高等学校 専攻科	1年
6	思春期の思い出	多治見工業高等学校 専攻科	1年
7	きゅうりの気持ち	多治見工業高等学校 専攻科	1年
8	寄りそう	多治見工業高等学校 専攻科	1年
9	キュウリになりたかったスナックえんどうの肖像	多治見工業高等学校 専攻科	2年
10	おかしの家一つみあげるさきに…	多治見工業高等学校 専攻科	2年

■講師の作品(「気になるカタチ」展に同じ)

作品番号	作家名	作品名	制作年	所蔵
1	川口淳	記憶の断片(I)	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館
2	川口淳	記憶の断片(Ⅱ)	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館
3	板橋廣美	白の連想 1990	1990 年	岐阜県現代陶芸美術館
4	板橋廣美	白の連想	1987 年	岐阜県現代陶芸美術館
5	田嶋悦子	cornucopia99-IX	1999 年	岐阜県現代陶芸美術館
6	田嶋悦子	cornucopia01-VI	2001 年	岐阜県現代陶芸美術館

2005年度 自主企画展

ギャラリーⅡ 展示室A~D

ヨーロッパの名窯-王侯・貴族の愛したうつわ-

European Noble Wares

会 期:2005年3月19日(土)-10月16日(日) 観覧料:一般320円、大学生210円、高校生以下無料

主 催:岐阜県現代陶芸美術館



■内容

日本のやきもの文化の歴史は長く、しかも欧米とは異なる食文化をもっています。しかし、今日の私たちの食卓は和食器にも洋食器にも彩られ、ヨーロッパのブランド陶磁器も私たちの生活の身近に深く浸透しています。中国や日本の陶磁に憧れ、それを手本として開発されたヨーロッパの磁器に、現在の私たちは魅了されているのです。国境を越えて愛されつづけるこうした名窯ブランドの秘密を探るため、ヨーロッパの代表的なブランド陶磁器をご紹介することになりました。

今回は、マイセン、リチャード・ジノリ、ロイヤル コペンハーゲン、ウェッジウッドなど、名窯と呼ばれる 24 のヨーロッパのブランドの製品を展示します。各ブランドの代表的なシリーズのティーセット、しかも現代日本で入手可能なセットを中心に陳列することにより、これらブランドが、世界中で愛されてきた理由を検証し、陶磁器と私たちの日常の新しい関係性を探ります。いずれのブランドも現行のものとはいえ、その長い歴史のなかで試され鍛えられてきた意匠と技術への誇りをうかがわせるものです。本展はみなさまを華麗なるヨーロッパの世界へご案内する契機となりました。

■雑誌・新聞関連記事〈抜粋〉

陶業時報 4面 [展覧会紹介記事/2005年3月5日]

「さわやかワイドぎふ TODAY」まん真ん中ぎふ情報 [展覧会紹介 / 2005 年 3 月 14 日]

岐阜新聞 [展覧会開催記事/2005年3月20日] 中日新聞 [展覧会紹介記事/2005年3月30日]

「わがまちこの人」岐阜放送 [展覧会情報・展覧会紹介/2005年5月29日]

「Lunch Time News」岐阜放送 [展覧会紹介 / 2005 年 6 月 20 日]

「ぎふ・人・再発見~ふれあいの旅」中京テレビ [展覧会紹介/2005年7月3日]

■印刷物

『王侯・貴族の愛したうつわーヨーロッパの名窯ー』

144 頁

監修:金子賢治(東京国立近代美術館工芸課長)

編集·執筆:岐阜県現代陶芸美術館

渡部誠一 岩井美恵子

発 行:株式会社コエランス 印 刷:凸版印刷株式会社



イギリス

作品番号	窯名	作品名	発表年	所蔵	備考
1	ミントン	ディナスティ ティーポットし クリーマー シュガー ティカップ&ソーサー ブレート (2 枚)	1925 年	ロイヤルドルトンジャパン株式会社	
2	ミントン	ハドンホール ティーポット L クリーマー シュガー	1948 年	岐阜県現代陶芸美術館	デザイン : ジョン・ワズワース

3	ポートメリオン	ティーカップ&ソーサー (2 客) プレート (2 枚) ボタニックガーデン ティーポット クリーマー シュガー 二段プレート ティーカップ&ソーサー (2 客)	1972 年	岐阜県現代陶芸美術館	デザイン : スーザン・ウィリアムズ=エリス
4	ロイヤルアルバート	デザートプレート (2枚) オールド カントリー ローズ ティーポット クリーマー シュガー ティーカップ&ソーサー (2客)	1962 年	岐阜県現代陶芸美術館	
5	ロイヤル クラウン ダービー	プレート(2枚) ジャパン ティーポット クリーマー シュガー ティーカップ&ソーサー(2客)	1880 年	岐阜県現代陶芸美術館	
6	ロイヤルドルトン	プレート(2枚) センテニアル ローズ ティーポット クリーマー シュガー ティーカップ&ソーサー(2客)	1997 年	岐阜県現代陶芸美術館	
7	スポード	プレート (2 枚) ブルーイタリアン ティーポット クリーマー シュガー ブレット&バタープレート ティーカップ&ソーサー (2 客)	1816 年	岐阜県現代陶芸美術館	
8	ウェッジウッド	プレート (2 枚) カルトューシュ ティーセット ティーポット クリーマー シュガー ティーカップ&ソーサー (2 客)	18 世紀後半	岐阜県現代陶芸美術館	
9	ウェッジウッド	オクタゴナル ティーセット ティーポット クリーマー シュガー ティーカップ&ソーサー (2客)	19 世紀初頭	岐阜県現代陶芸美術館	限定品
10	ウェッジウッド	フロレンティーン ターコイズ ティーポット クリーマー シュガー ティーカップ&ソーサー(2客)	1874 年	岐阜県現代陶芸美術館	

ドイツ

トイツ					
作品番号		作品名	発表年	所蔵	備考
11	^+	ホフラート・ライン川風景パーブル ティーポット クリーマー シュガー ティーカップ&ソーサー(2 客) ブレート(2 枚)	18 世紀	岐阜県現代陶芸美術館	
12	フッチェンロイター	ブルーオニオン ティーポット クリーマー シュガー ウォーマー ティーカップ&ソーサー(2 客) ブレート(2 枚)	1926 年	岐阜県現代陶芸美術館	
13	マイセン	ブルーオニオン ティーポット クリーマー シュガー ティーカップ&ソーサー(2 客) ケーキブレート(2 枚)	1739 年	岐阜県現代陶芸美術館	デザイン : クレッチマー
14	マイセン	インドの華 ポット クリーマー シュガー ティーカップ&ソーサー (2 客) ケーキブレート (2 枚)	1720 年代	岐阜県現代陶芸美術館	
15	ローゼンタール	魔笛ゴールド ティーポット シュガーボウル S ティーカップ&ソーサー (2 客) プレート大 プレート中 ブレート小	1990 年	岐阜県現代陶芸美術館	デザイン : ビィヨルン・ヴィンブラド
16	ローゼンタール	TAC ティーボット(黒) クリーマー(白) ティーカップ&ソーサー(2 客) ブレート	1969 年	岐阜県現代陶芸美術館	デザイン : ヴァルター・グロビウス
17	ドレスデン ポルツェラン	ドレスデンブーケオールドファッションティーセット	1880 年代	岐阜県現代陶芸美術館	

岐阜県現代陶芸美術館
F
年 岐阜県現代陶芸美術館
紀中頃 岐阜県現代陶芸美術館
年代 岐阜県現代陶芸美術館
岐阜県現代陶芸美術館
年(製作年) 岐阜県現代陶芸美術館
F 所蔵 備考
10 以早来が10 阿本夫附貼
记初頭 岐阜県現代陶芸美術館
所蔵 備考
年 岐阜県現代陶芸美術館
ロイヤル コベンハーゲン ジャパン株式会社
E 所蔵
F 所蔵 備考 年 岐阜県現代陶芸美術館 1948 年原型デザイン(カイ・フランク)

,	١	٠,	Τĭ	П	_
•	•	_	,,	•	

作品番号		作品名	発表年	所蔵	備考
30	ヘレンド	ウィーンのバラ	1864 年	岐阜県現代陶芸美術館	
		ティーポット			
		ミルクジャグ			
		シュガーポット			
		ティーカップ&ソーサー (2 客)			
		デザートプレート (2 枚)			
31	ヘレンド	ヴィクトリア・ブーケ	1851 年	星商事株式会社	
		ミニティーポット			
		クリーマー			
		オープンシュガー			
		ティーカップ&ソーサー (2 客)			
00		デザートプレート(2枚)	1000 = 11	P*****	
32	ヘレンド	ロスチャイルド・バード ミニティーポット	1860 年代	星商事株式会社	
		クリーマー			
		シュガー			
		フェカ ティーカップ&ソーサー (2 客)			
		デザートプレート(2枚)			
33	リチャード・ジノリ	イタリアンフルーツ	1760 年頃	岐阜県現代陶芸美術館	
•	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	ティーポット	.,,,,	X-N301 VP32XF134	
		クリーマー			
		シュガー			
		トレイ			
		ティーカップ&ソーサー (2 客)			
		プレート (2 枚)			
34	リチャード・ジノリ	カポディモンテ	1770 年代	岐阜県現代陶芸美術館	
		クリーマー			
		シュガー			
		トレイ			
		カラーティーカップ&ソーサー			
		ティーカップ&ソーサー			
		プレート (2枚)			

アンティーク名窯-アール・スーヴォー、アール・デコの世界

番号	窯名	作品名	発表年	所蔵	国名
5	ミントン	青地草花文カップ&ソーサー カップ&ソーサー	1867 年	ロムドシン	イギリス
6	ミントン	カップ&ソーサー 青地文様カップ&ソーサー カップ&ソーサー	1869 年	ロムドシン	イギリス
,	ミントン	青地色絵幾何学文カップ&ソーサー カップ&ソーサー	1869 年	ロムドシン	イギリス
3	ミントン	青地縄目文茶壷	1870 年頃	ロムドシン	イギリス
	ミントン	青地唐草文手付水差	1870 年頃	ロムドシン	イギリス
)	ミントン	青地竹文ティーカップ&ソーサー、プレート カップ&ソーサー プレート	1871 年	ロムドシン	イギリス
	ロイヤルウースター	· · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1880 年	ロムドシン	イギリス
	ロイヤルウースター	金銀彩花鳥図カップ&ソーサー カップ&ソーサー(2 客)	1880 年代	ロムドシン	イギリス
	ローゼンブルフ	ティーポット	1900 年	岐阜県現代陶芸美術館	オランダ
	ローゼンブルフ	花器	1900 年	岐阜県現代陶芸美術館	オランダ
	ローゼンブルフ	コーヒーポット	1903 年	岐阜県現代陶芸美術館	オランダ
	ローゼンブルフ	「パテ・シュール・パテ」カップ&ソーサー、ブレート カップ&ソーサー (2 客) プレート (2 客)	1899-1906 年	岐阜県現代陶芸美術館	ドイツ
	マイセン	クローバー文二人用テーブルセット ポット クリーマー シュガー カップ&ソーサー(2 客)	1901 年 -1909 年	岐阜県現代陶芸美術館	ドイツ
	マイセン	クロッカス文テーブルセット ポット ミルクジャグ シュガー カップ&ソーサー (2 客) ケーキブレート (2 枚)	1896年-1910年	岐阜県現代陶芸美術館	ドイツ
	セーブル	ひなぎく文コーヒーセット ポット ミルクジャグ シュガー カップ&ソーサー (2 客)	1910 年	岐阜県現代陶芸美術館	フランス
	ビング・オー・グレンダール	質のカップ&ソーサー、ケーキブレート、メニューホルダー カップ&ソーサー(3 客) ケーキプレート(3 客) メニューホルダー(3 本)	1915 年頃	ロムドシン	デンマーク
	ローゼンタール	白磁アールデコ女性像付フロアランプ	1924 年	岐阜県現代陶芸美術館	ドイツ
	ローゼンタール	白磁山羊付置時計	1924 年	ロムドシン	ドイツ
			1021 —	H H / /	171.2

2005年度 特別展

ギャラリーⅡ 展示室A·C·D

大地のこどもたちー手から生まれた、ひとりひとりのいのちー

The Young on the terra

会 期:2005年10月29日(土)-11月27日(日)

観覧料:無料



■内容

当館の展示室に、小学校・中学校・養護学校の児童・生徒の作品があふれる、特別展『大地のこどもたち』を開催しました。

これまで当館では、こどもたちを対象にした事業を積極的に推進し、ワークショップを毎年実施することや、学校との連携を大切に してきました。展示作品の選定・構成では、学校の授業の中から生まれた作品とするため、岐阜県下の学校へ参加を呼びかけ、応募し た学校のこどもたちの学びの姿が共鳴する空間作りをねらいました。さらに、収蔵作家と出合い、作家とともに作品鑑賞・作品制作を 行う、当館のワークショップで誕生した作品もすべて展示いたしました。展覧会実施にあたっては、美術館職員と学校の教員・生徒が 力を集結して展覧会実施をめざし、何度も打ち合わせを行うなどして、連携を深めることを大切にしました。

このように、美術館と学校とが、互いの特徴を生かし合ったつながりをつくることをねらい、「ひとりひとりのいのち」を作品の共 通テーマとした展覧会を実施しました。

■参加校 総出品数 963点

- 神戸町立北小学校 56 名
- 岐阜市立陽南中学校 20 名
- 岐阜県立岐阜盲学校 17 名
- · 多治見市立陶都中学校 191 名
- · 多治見市立小泉中学校 146 名
- ・多治見市立南ヶ丘中学校 180名
- 岐阜県立東濃養護学校 30 名
- · 恵那市立恵那北小学校 15 名
- 恵那市立東野小学校 12 名
- · 恵那市立大井第二小学校 7名
- 恵那市立恵那西中学校 54 名
- •中津川市立第二中学校 153 名
- ·中津川市立福岡中学校 57名

■出品リスト

井上雅之教室

作品番号	作品名	学校名	学年	
1	地球の穴	中津川市立第二中学校	1年	
2	モアイ	名古屋市立矢田中学校	1 年	
3	超念転	多治見市立南ヶ丘中学校	1 年	
4	花星	多治見市立南ヶ丘中学校	3 年	
5	秋	多治見市立南ヶ丘中学校	3 年	
6	海	多治見市立南ヶ丘中学校	3 年	
7	登	多治見市立南ヶ丘中学校	3 年	
8	勢	多治見市立陶都中学校	3 年	
9	不思議な山	多治見市立陶都中学校	3 年	
10	荒れる渦	多治見市立多治見中学校	3 年	
11	なぞの花	多治見市立多治見中学校	3 年	
12	水の流れ	多治見市立多治見中学校	3 年	

重松あゆみ教室

里似め	ゆみ教主			
作品番号	作品名	学校名	学年	
13	ヤドカリ	多治見市立北陵中学校	2 年	
14	Life	多治見市立小泉中学校	3 年	
15	蛇遣い	多治見市立小泉中学校	3 年	
16	腌	土岐紅陵高等学校	1 年	
17	生を切る	土岐紅陵高等学校	1 年	
18	鼓動	多治見工業高等学校	1 年	
19	海界	多治見工業高等学校	2 年	
20	閉じた心・出せない感情	多治見工業高等学校	3 年	

兼田昌尚教室

NAME IN	-1,7,1		
作品番号	作品名	学校名	学年
21	三次元	中津川市立第二中学校	1年
22	TSUN0	多治見市立陶都中学校	3年
23	5 秒前	多治見市立陶都中学校	3年
24	白鳳山	中津商業高等学校	2年
25	森のお化け	恵那北高等学校	3年

ギャラリーⅡ 展示室A

小谷陶磁器研究所

KOTANI CERAMICS LABORATORY

会 期:2005年12月3日(土)-2006年4月16日(日) 観覧料:一般320円、大学生210円、高校生以下無料



■内容

小谷陶磁器研究所は、初代安藤知山(知治1909-1959)が私財を投じて土岐市下石町の小谷に設立した民間の研究所です。4年ほどの短い活動でしたが、その存在は、美濃の窯業界ではしばしば語り草となるほど重要なものでした。残念ながら、多くの資料が残されているわけではありませんが、少しでもその活動に触れることができたらとの思いから、試作品、資料日野根メモなどを展示しました。第二次世界大戦後、農村の余剰労働力を動員し、外貨獲得の一助として、工芸品生産に向かわせるために、昭和21(1946)年、旧満州重工業開発会社総裁の鮎川義介(日産コンツェルンの創始者)が当時の金額で私財3千万円を投じて日本農村工業振興会を設立します。しかし、日本の復興に、旧満鉄の資金が使われることに反対したGHQに資金を没収され、日本農村工業振興会は解散に到りましたが、昭和22(1947)年その陶磁器部門を母体にして日本の風土に根ざした工芸品をつくることを目的に日本陶磁振興会が設立されました。後の丸栄百貨店社長・川崎音三がその指揮を執り、各窯業地に指導者として荒川豊蔵、石黒宗麿、小山富士夫、日根野作三らが派遣されます。

「…土岐市の業者で9人以下の工場は75パーセントと聞き、どうしても土岐市立試験場は、これ等の工場試験室にしなければ実勢の成果をあげることはできない。よく観察すると大部分の窯やきは、昔の習慣から脱せず、肉体労働をしている。しかし安いものはどうみても機械生産に変わっていく運命にある。残る75パーセントの土岐市の工場はどうしたらよいか。『特殊な材料と技術とデザイン』による以外にはない。焼物産業の利点は、大企業システムの様な設備がイロイロなくてもやれるという手があることをもっとよく考えるべきでないか。…」(日根野のメモから)

指導者を続けながら日根野は良質なクラフト製品の開発のためには、デザイン開発のための研究所が必要だと考えるに到ります。

このような日根野の考えに共鳴したのが、土岐市下石にある知山陶苑の初代安藤知山でした。安藤知山は地元多治見工業高等学校を 卒業後、炭窯を築いて色釉のやきもの作りに取り組みます。また若くして、日展に入選し、陶芸家として活躍するなど土岐市下石地区 窯業界のリーダー的存在でした。

日本陶磁振興会の指導者として美濃地域を熱心に回っていた日根野の研究会に安藤は出席し、親交を深めていくのでした。そして、日根野の理念に賛同し、その実践に取り組むため、「小谷陶磁器研究所」の設立を決めたのです。

昭和26(1951)年、建物の建設に取り掛かりました。そしてその準備に加藤仁、野坂康起が携わります。2人は研究所開設後も講師として研究生の指導に当たることになります。昭和27(1952)年に建物は完成。翌年より、小谷陶磁器研究所として、研修生を受け入れます。第1期の研究生は6名。安藤光一、伊藤真司、長田豊七、加藤嘉明、四方国夫、羽柴良一、です。

小谷陶磁器研究所には、多くは、地元窯業に携わる子弟らを高校卒業後に研究生として受け入れていたようです。また彫刻家の子弟 や異色の研究生としては、安藤瞳子の兄、良昌が在籍していました。研究生以外にも、特待生、知山陶苑のスタッフなども出入りして おり、今もって地元の人々に、語り継がれることからも、多くの人が行き交い、良質のクラフト製品を生み出そうとの思いが満ちてい たことが窺えます。

"良質のクラフト製品を生み出そう"地元から窯業界からの期待を一身に受けて、小谷陶磁器研究所は誕生しました。また時代の、 戦後復興への強い意志を持った経営者、熱心な指導者、若者らの努力により短い期間ながら多くの人材が生まれました。本展では美濃 クラフトの青春期のシンボル的存在であった小谷陶磁器研究所の活動を紹介しました。

■関連企画

▶ 小谷陶磁器研究所のこと

ナビゲーター: 榎本徹(岐阜県現代陶芸美術館館長) ゲ ス ト: 野坂康起(陶芸家・山口県萩市在住) 日 時: 2006 年 2 月 5 日(日)午後 1 時半-

入場者数:20人



ギャラリーⅡ 展示室B

イギリスの現代陶芸

Studio Pottery in England

会 期; 2005 年 12 月 3 日 (土) -2006 年 4 月 30 日 (日) 観覧料: 一般 320 円、大学生 210 円、高校生以下無料

■内容

ョーロッパの島国、イギリスにおいて、現代陶芸は、実用性の高い陶磁器と芸術的表現の両面に向かって展開してきました。その転換点を導いた1人が、バーナード・リーチ (1889-1979) でした。リーチは、ウィリアム・モリスのアーツ・アンド・クラフツ運動を背景に、柳宗悦や日本の作家たちにも影響を受けて、無名の陶工が作る実用品の美しさに価値を見いだしました。良き指導者でもあったリーチの理想は、極めて大きな影響力を持って後の世代に受け継がれ、イギリス全土に止まらず各国の陶芸界に普及していったのです。今回の展示では、用途を離れ自己表現の手段として陶芸を進めた 1950 年代以降の作家たちに焦点を絞りました。これらの作家にとっても、手の技術である陶芸に精神の表現を見たリーチの思想は、決して無縁ではなく、器の形態を大事に扱った作品が数多く見られます。その流れは、ルーシー・リー (1902-1995) とハンス・コパー (1920-1981) という 2 人の陶芸家に始まりました。 2 人は戦乱を逃れて渡ってきたイギリスで出合い、同時代に勃興してきた抽象彫刻の影響を受けながら、陶芸の表現を飛躍的に高めていきます。

一方で実用陶磁器の作家の中にも、ウォルター・キーラー (1942) のように、独自の形態を求める傾向が見られることも見逃せないでしょう。オブジェでありながら、リーチの理想を背景に、陶芸と器との結びつきをはっきりと意識していることが感じられるような作品が並びました。

■出品リスト

作品番号	作家名	作品名	制作年	所蔵
1	バーナード・リーチ	蓋物	1950-60 年代	岐阜県現代陶芸美術館
2	ハンス・コパー	ボトル(サック・フォーム)	1970 年頃	岐阜県現代陶芸美術館
3	ハンス・コパー	ポット(ティッスル・フォーム)	1972 年頃	岐阜県現代陶芸美術館
4	ルーシー・リー	鉢	1975 年頃	岐阜県現代陶芸美術館
5	ルーシー・リー	ポット(フルーテッド・ポット)	1979 年頃	岐阜県現代陶芸美術館
6-9	エリザベス・フリッチ	ジャズ・ピアノ・テンプス・フギット	1978 年	岐阜県現代陶芸美術館
10	ゴードン・ボールドウィン	器の形をしたペインティング	1986 年	岐阜県現代陶芸美術館
11	ウォルター・キーラー	塩釉ミルク容器	1987 年	岐阜県現代陶芸美術館
12	ウォルター・キーラー	塩釉節接ぎ水差し	1990 年	岐阜県現代陶芸美術館
13	ウォルター・キーラー	塩釉把手付き皿	1990 年	岐阜県現代陶芸美術館
14	ウォルター・キーラー	カップとスタンド	1988 年	岐阜県現代陶芸美術館
15	ウォルター・キーラー	水差し	1988 年	岐阜県現代陶芸美術館

ギャラリーⅡ 展示室D

大地の輝き: バングラデシュとオーストラリアの陶芸

Dazzling Earth: Pottery in Bangladesh and Austraria

会 期:2005年12月3日(土)-2006年4月23日(日) 観覧料:一般320円、大学生210円、高校生以下無料



大地の輝き:

■内容

普段あまり目にすることのないアジア、オセアニアの作品を紹介する展覧会を開催しました。いずれも、自分のアイデンティティーである民族や国、地域について暖かく見つめ、太陽に輝く大地に託して表現したような作品です。

沖積平野でできたバングラデシュでは、硬い石がないために建築材料としてテラコッタが使われてきました。この国で、民族や宗教における様々な境界線をまたいで生活してきたアラク・ロイは歴史と伝統を含み持つテラコッタを、自身の作品に生かしました。厳しい経済状況にあるバングラデシュにおいて、明るい未来を志向するこの作品は多くの人に希望を与えたに違いありません。

一方、オーストラリアも、広大な土地ながら複雑な民族構造をもつ国です。バーナード・リーチを筆頭とするイギリス陶芸文化を根底に受け継ぐ一方、中国や日本の陶芸、アボリジニ文化からも深く影響を受けてきました。

豊かな自然を思わせる景色を釉薬で表現し、あるいは環境問題を客観的に見据えた作品には、自分たちの住むオーストラリアの大地に対する深い愛情があふれています。冬空のもとで、ふと暖かい気持ちになっていただけるような展覧会となりました。

■出品リスト

作品番号	作家名	作品名	制作年	所蔵	
1	コル・レヴィ	ボトル・ベース	1993 年	岐阜県現代陶芸美術館	
2	ピピン・ドライスデル	ジーナ・バジーナ I	2000年	岐阜県現代陶芸美術館	
3	ピピン・ドライスデル	タナミ砂漠の痕跡Ⅱ	2001 年	岐阜県現代陶芸美術館	
4	ニコル・リスター	包装紙	2001年	岐阜県現代陶芸美術館	
5	アラク・ロイ	光を待ち望んでⅢ	2001 年	岐阜県現代陶芸美術館	

所蔵作品点数年度別一覧

	購入	寄贈	年度別収蔵品合計	累計
1998 年度	39	0	39	39
1999 年度	54	4	58	97
2000 年度	105	1	58	203
2001 年度	174	11	185	388
2002 年度	57	12	69	457
2003 年度	17	98	115	572
2004 年度	38	13	51	623
2005 年度	14	42	56	679
合 計	498	181	679	

収蔵作品貸出記録

作品名 *は寄託作品	作家名	貸出先	展覧会名	会場	会期
滋器	ボディル・マンツ	東京国立近代美術館	特別展「非情のオブジェー現代工芸の 11 人」	東京国立近代美術館工芸館	2004. 9. 18 ~ 12. 5
シリンダー No. 5. 2001	ボディル・マンツ				
孚彫蓮子白鷺翡翠図花瓶	宮川香山	東京国立博物館	2005 年日本国際博覧会 開催記念展	東京国立博物館	2004. 7. 5 ~ 8. 29
		大阪市立美術館	「世紀の祭典・万国博覧会の美術」~パリ・	大阪市立美術館	2004. 10. 5 ~ 11. 28
		名古屋市博物館	ウィーン・シカゴ万博に見る東西の名品から		
		日本放送協会			
		日本経済新聞社			
柿釉丸紋鉄絵大鉢	濱田庄司	岐阜県美術館	「川が育んだ日本の伝統文化」展(美術展)	国立ミュンヘン民族学博物館	2004. 10. 15 ~ 12. 5
窈窕	三輪休和				
黄地紅彩蜂葡萄文角皿	加藤土師萌				
曲	八木一夫	京都国立近代美術館	「没後二十五年 八木一夫展」	京都国立近代美術館	2004. 9. 28 ~ 10. 31
陶筒 行進	八木一夫	広島県立美術館		広島県立美術館	2005. 2. 8 ~ 3. 27
陶筒 鳥雲に入る	八木一夫	茨城県陶芸美術館		茨城県陶芸美術館	2005. 4. 23 ~ 6. 19
頁一	八木一夫	東京都庭園美術館		東京都庭園美術館	2005. 8. 27 ~ 9. 25
		岐阜県現代陶芸美術館		岐阜県現代陶芸美術館	2005. 10. 8 ~ 12. 11
		日本経済新聞社			
鉢	ルーシー・リー	NPO 瑞浪芸術館	「ルーシー・リー」展	NPO 瑞浪芸術館	2004. 10. 31 ~ 11. 3
灰釉大鉢	加守田章二	京都国立近代美術館	「20世紀陶芸界の鬼才 加守田章二展」	京都国立近代美術館	2005. 5. 31 ~ 7. 10
曲線文扁壺	加守田章二	山口県立萩美術館・浦上記念館		山口県立萩美術館・浦上記念館	2005. 7. 16 ~ 9. 4
彩色扁壺	加守田章二	東日本鉄道文化財団事務局(東京ステーションギャラリー)		東京ステーションギャラリー	2005. 9. 10 ~ 10. 23
·····································	加守田章二	岩手県立美術館		[一時返却]	
	•	岐阜県現代陶芸美術館		(岩手県立美術館 2006. 6.3 ~ 7.17 / 2006	6年度巡回)
		朝日新聞社事業本部西部企画事業チーム		(岐阜県現代陶芸美術館 2006. 7. 29 ~ 10. 9	
志野山の絵水指*	荒川豊蔵	財団法人セラミックパーク美濃	織部大茶会	セラミックパーク MINO 展示ホール 2005. 4	
黄瀬戸茶碗*	荒川豊蔵				
志野茶碗*	荒川豊蔵				
志野茶碗 *	荒川豊蔵				
瀬戸黒茶碗 *	荒川豊蔵				
椿の絵茶碗*	荒川豊蔵				
場須いろは文字茶碗 *	荒川豊蔵				
表別の のはステネル・	荒川豊蔵				
志野香合*	荒川豊蔵				
志野茶碗 志野茶碗	元川豆 鈴木藏				
^{応野衆帆} 木の実に蜻蛉図皿	エミール・ガレ	岐阜県現代陶芸美術館	「フランスの至宝 エミール・ガレ展」	岐阜県現代陶芸美術館	2005. 6. 18 ~ 8. 31
不の夫に朝野凶皿 ティーセット	エミール・ガレ	WALE WALE WALE WALE WALE WALE WALE WALE	・ファンへの王玉 エミール・ガレ族」	吸早県現代陶云美州郎 MOA 美術館	2005. 9. 16 ~ 11. 23
/ 1 一セット	エミール・カレ			IIIOA 天門岛	2000. J. 10 ~ 11. 23
		株式会社アートプランニングレイ			
		日本経済新聞社			
芸仙红彩越茄苎立A m	加藤士師芸	此自用羊纸碗	「川が杏/ゼロ木の仁姑☆ル屋 昼見屋 ・	岐阜川美術館	2005 0 27 - 10 02
	加藤土師萌	岐阜県美術館	「川が育んだ日本の伝統文化展-帰国展-」	岐阜県美術館	2005. 8. 27 ~ 10. 23
柿釉丸紋鉄絵大鉢	濱田庄司	岐阜県美術館	「川が育んだ日本の伝統文化展-帰国展-」	岐阜県美術館	2005. 8. 27 ~ 10. 23
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕	濱田庄司 三輪休和				
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS	濱田庄司 三輪休和 小松誠	岐阜県美術館 国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会	「川が育んだ日本の伝統文化展―帰国展―」 国際陶磁器展美濃受賞作品展示会	岐阜県美術館 前畑陶器株式会社ショールーム	2005. 8. 27 ~ 10. 23 2005. 9. 5 ~ 10. 14
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS ダークリフレクション	濱田庄司 三輪休和 小松誠 ロン・ロイ				
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS ダークリフレクション コーヒーポット&デミタスカップ	濱田庄司 三輪休和 小松誠 ロン・ロイ ジリアン・ジェーン				
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS ダークリフレクション コーヒーポット&デミタスカップ セラミッウ・コンパウント・ヴェッセル/ポウル	濱田庄司 三輪休和 小松誠 ロン・ロイ ジリアン・ジェーン ミラン・コート				
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS ダークリフレクション コーヒーポット&デミタスカップ セラミッウ・コンハウント・ヴェッセル/ポウル 雲の盛り皿	濱田庄司 三輪休和 小松誠 ロン・ロイ ジリアン・ジェーン ミラン・コート 柴田貴志				
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS ダークリフレクション コーヒーポット&デミタスカップ セラミッウ・コンハウント・ヴェッセル/ホウル 雲の盛り皿 黒+白の大皿	濱田庄司 三輪休和 小松誠 ロン・ロイ ジリアン・ジェーン ミラン・コート				
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS ダークリフレクション コーヒーポット&デミタスカップ セラミッウ・コンハウント・ヴェッセル/ホウル 雲の盛り皿 黒+白の大皿	濱田庄司 三輪休和 小松誠 ロン・ロイ ジリアン・ジェーン ミラン・コート 柴田貴志				
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS ダークリフレクション コーヒーポット&デミタスカップ セラミッウ・コンハウント・ヴェッセル/ボウル 雲の盛り皿 黒+白の大皿 花の器	濱田庄司 三輪休和 小松誠 ロン・ロイ ジリアン・ジェーン ミラン・コート 柴田貴志 ベス・フォレール				
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS ダークリフレクション コーヒーポット&デミタスカップ セラミッウ・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 雲の盛り皿 黒+白の大皿 花の器 たゆたう・うつわ	濱田庄司 三輪休和 小松誠 ロン・ロイ ジリアン・ジェーン ミラン 志 柴田貴志 ベス・フォレール 長井千春				
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS ダークリフレクション コーヒーポット&デミタスカップ セラミッウ・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 雲の盛り皿 黒+白の大皿 花の器 たゆたう・うつわ	濱田庄司 三輪休和 小心・レーイ ジリアン・ジェーン ミ柴田貴フォレール 長井千恵子				
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS ダークリフレクション コーヒーポット&デミタスカップ セラミッウ・コンハウント・ウニッセル/ホウル 雲の盛り皿 黒 + 白の大皿 花の器 たゆたう・うつわ ウォーターストーン	濱田庄司 三輪休和 小心・ ・ ロイ ジリアン・ジェーン ・ 実田貴フォレール 長井千恵・ ・ スナール 長井千恵・ ・ ロペルト・ガリアー/				
柿釉丸紋鉄絵大鉢 第窓 POTS ダークリフレクション コーヒーポット&デミタスカップ セラミック・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 雲の盛り皿 黒十白の大皿 花の器 たゆたう・うつわ ウォーターストーン ー ベアトリーチェ&ベレニス	濱田庄司 三輪休和 小松誠 ロン・ロイ ジリアン・ジェーン ミラカ・フォート 柴ス・フォを 長寄神千恵・ブリアーノ ドロシー・フェイブルマン				
柿釉丸紋鉄絵大鉢	濱田庄司 三輪休和 小心総誌 ・ロイッジェーン・ジェーン ・ショウ・シェート ・サール ・ファン・志 ・ファン・ホール ・ファン・トール ・ファン・フェール ・ファン・フェール ・ファン・フェール ・ファン・フェール ・ファン・フェーク ・ファン・フェーク ・ファン・フェーク ・ファン・フェーク ・ファン・フェーク				
黄地紅彩蜂葡萄文角皿 柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS ダークリフレクション コーヒーポット&デミタスカップ セラミッか・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 雲の盛り皿 悪中白の大皿 花の器 たゆたう・うつわ ウォーターストーン ー ベアトリーチェ&ベレニス 菓夏の静物 浮彫蓮子白鷺翡翠図花瓶	濱田庄司 三輪休和 小松誠 ロン・ジェーン ミラウン・コート 柴田貴・フェ春 ベス・フェ春 ボス・フォール 長春神千恵子 ロベルト・フェイブルマン アレッシオ・サッリ カリン=ブラッハ・ニールセン				2005. 9. 5 ~ 10. 14
柿釉丸紋鉄絵大鉢 窈窕 POTS ダークリフレクション コーヒーボット&デミタスカップ セラミック・コンパウント・ウニッセル/ボウル 雲の盛り皿 黒 + 白の大皿 花たゆたう・うつわ ウォーターストーン ー ベアトリーチェ&ベレニス 菓の静物	濱田庄司 三輪休和 小松誠 ロン・ジェーン ミサン・コート 柴田・フォレール 長寿神干・ボリアーノ ドロシー・フェイブルマン アレッシオ・サッリ カリン=ブラッハ・ニールセン タカーチ・ゾルターン	国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会	国際陶磁器展美濃受賞作品展示会	前畑陶器株式会社ショールーム	2005. 9. 5 ~ 10. 14
柿釉丸紋鉄絵大鉢 の窓 POTS ダークリフレクション コーヒーボット&デミタスカップ を言ミッか・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 大の器 たゆたう・うつわ ウォーターストーン ー ベアトリーチェ&ベレニス 東の静物 ア郎蓮子白鷺翡翠図花瓶 白磁大壺	濱田庄司 三輪休和 小ロン・・ロイ ジリアン・ジェーン ミサート 美田田・フォレール 長井千恵・ブナレール 長井千恵・ガリアー/ ドロシー・フェイブルマン アレッシオ・サッリ カリーチ・ブルターン 宮川香書古	国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会	国際陶磁器展美濃受賞作品展示会	前畑陶器株式会社ショールーム	2005. 9. 5 ~ 10. 14
柿釉丸紋鉄絵大鉢 の窓 POTS ダークリフレクション コーヒーボット&デミタスカップ 走言ミッか・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 主雲の盛り皿 黒・白の大皿 花の器 たゆたう・うつわ ウォーターストーン ー ベアトリーチェ&ベレニス 莫の静物 浮彫連子白鷺翡翠図花瓶 白磁大金	濱田庄司 三輪休和 小ロン・・ロイ ジリアン・ジェーン ミサート 美田田・フォレール 長井千恵・ブナレール 長井千恵・ガリアー/ ドロシー・フェイブルマン アレッシオ・サッリ カリーチ・ブルターン 宮川香書古	国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会	国際陶磁器展美濃受賞作品展示会	前畑陶器株式会社ショールーム	2005. 9. 5 ~ 10. 14
・	濱田庄司 三輪休和 小ロン・ジェーン ジリアン・シェート 美田田フォレール 長井千恵・ブリアーノ ドロシー・フェイブルマン アレッシオ・サッコ リリニブラッハ・ニールセン タカーチ・山 本憲吉 富本憲吉	国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会	国際陶磁器展美濃受賞作品展示会	前畑陶器株式会社ショールーム	2005. 9. 5 ~ 10. 14
柿釉丸紋鉄絵大鉢 の窓 POTS ダークリフレクション コーヒーポット&デミタスカップ ま言ミッか・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 主雲の盛り皿 花の器 たゆたう・うつわ ウォーターストーン 一 ベアトリーチェ&ベレニス 菓子鉢 夏の静物 P印彫蓮子白鷺翡翠図花瓶 白磁法金銀彩四弁花模様飾壺	濱田庄司 三輪休和 小ロン・コート ・ジリアン・・ 志 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会 茨城県陶芸美術館	国際陶磁器展美濃受賞作品展示会 「日本陶芸 100 年の精華」展	前畑陶器株式会社ショールーム 茨城県陶芸美術館 企画展示室・県民ギャラリー	2005. 9. 5 ~ 10. 14 2006. 1. 21 ~ 3. 21
柿釉丸紋鉄絵大鉢 第窓 POTS ダークリフレクション コーヒーボット&デミタスカップ セラミッケ・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 雲の盛り皿 黒 + 白の大皿 花の始 たかたち・うつわ ウォーターストーン ー ベアトリーチェ&ベレニス 菓の静物 浮彫蓮子白鷺翡翠図花瓶	濱田庄司 三輪休和 小ロン・コート ・ジリアン・・ 志 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会 茨城県陶芸美術館 東京美術俱楽部 朝日新聞社事業本部	国際陶磁器展美濃受賞作品展示会 「日本陶芸 100 年の精華」展 東京美術倶楽部創立百周年記念	前畑陶器株式会社ショールーム 茨城県陶芸美術館 企画展示室・県民ギャラリー	2005. 9. 5 ~ 10. 14 2006. 1. 21 ~ 3. 21
柿釉丸紋鉄絵大鉢 の窓 POTS ダークリフレクション コーピーポット&デミタスカップ セラミック・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 雲の盛めの大皿 花のかたのか、明の大皿 花のかたのか、一 でアト なアト のが、アトリーチェ&ベレニス 夏の静徳 アド は、金銭ので、一 でアト ないたる。 のが、アト は、一 ないたる。 のが、アト は、一 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	濱三輪休和 「中国・大学学院」 「中国・大学学院	国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会 茨城県陶芸美術館 東京美術倶楽部 朝日新聞社事業本部 NHK プロモーション	国際陶磁器展美濃受賞作品展示会 「日本陶芸 100 年の精華」展 東京美術倶楽部創立百周年記念 「大いなる遺産美の伝統展」	前畑陶器株式会社ショールーム 茨城県陶芸美術館 企画展示室・県民ギャラリー 東京美術俱楽部「東美アートフォーラム」	2005. 9. 5 ~ 10. 14 2006. 1. 21 ~ 3. 21 2006. 2. 5 ~ 2. 26
柿釉丸紋鉄絵大鉢 第窓 POTS ダークリフレクション コーセーポット&デミタスカップ セラミック・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 雲の盛りの 無花のかたのかたのかたのかからのからのからのかからである。 アトリーチェ&ベレニス 菓子鉢 夏の静物 浮彫法大壺 自磁絵金銀彩四弁花模様飾壺 自曲線彫文 志野茶碗*	濱田住司 三輪休和 小ロンジュート 松松・ファン・志・レール 長井神・フェイ・ツェート 大き、カール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェーク・フェール・フェーク・ファール・フェール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファ	国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会 茨城県陶芸美術館 東京美術俱楽部 朝日新聞社事業本部 NHK プロモーション NHK 事業局	国際陶磁器展美濃受賞作品展示会 「日本陶芸 100 年の精華」展 東京美術倶楽部創立百周年記念	前畑陶器株式会社ショールーム 茨城県陶芸美術館 企画展示室・県民ギャラリー 東京美術俱楽部「東美アートフォーラム」	2005. 9. 5 ~ 10. 14 2006. 1. 21 ~ 3. 21 2006. 2. 5 ~ 2. 26
柿釉丸紋鉄絵大鉢 の窓 POTS ダークリフレクション コーピーポット&デミタスカップ セラミック・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 雲の盛めの大皿 花のかたのか、明の大皿 花のかたのか、一 でアト なアト のが、アトリーチェ&ベレニス 夏の静徳 アド は、金銭ので、一 でアト ないたる。 のが、アト は、一 ないたる。 のが、アト は、一 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	濱三輪休和 「中国・大学学院」 「中国・大学学院	国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会 茨城県陶芸美術館 東京美術倶楽部 朝日新聞社事業本部 NHK プロモーション	国際陶磁器展美濃受賞作品展示会 「日本陶芸 100 年の精華」展 東京美術倶楽部創立百周年記念 「大いなる遺産美の伝統展」	前畑陶器株式会社ショールーム 茨城県陶芸美術館 企画展示室・県民ギャラリー 東京美術俱楽部「東美アートフォーラム」 日本橋高島屋 名古屋高島屋	2005. 9. 5 ~ 10. 14 2006. 1. 21 ~ 3. 21 2006. 2. 5 ~ 2. 26 2006. 1. 2 ~ 1. 16 2006. 2. 16 ~ 2. 27
・	濱田住司 三輪休和 小ロンジュート 松松・ファン・志・レール 長井神・フェイ・ツェート 大き、カール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェーク・フェール・フェーク・ファール・フェール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファ	国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会 茨城県陶芸美術館 東京美術俱楽部 朝日新聞社事業本部 NHK プロモーション NHK 事業局	国際陶磁器展美濃受賞作品展示会 「日本陶芸 100 年の精華」展 東京美術倶楽部創立百周年記念 「大いなる遺産美の伝統展」	前畑陶器株式会社ショールーム 茨城県陶芸美術館 企画展示室・県民ギャラリー 東京美術俱楽部「東美アートフォーラム」 日本橋高島屋 名古屋高島屋 (横浜高島屋 2006.4.5~4.17 / 2006 年度	2005. 9. 5 ~ 10. 14 2006. 1. 21 ~ 3. 21 2006. 2. 5 ~ 2. 26 2006. 1. 2 ~ 1. 16 2006. 2. 16 ~ 2. 27 E巡回)
柿釉丸紋鉄絵大鉢 第窓 POTS ダークリフレクション コーセーポット&デミタスカップ セラミック・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 雲の盛りの 無花のかたのかたのかたのかからのからのからのかからである。 アトリーチェ&ベレニス 菓子鉢 夏の静物 浮彫法大壺 自磁絵金銀彩四弁花模様飾壺 自曲線彫文 志野茶碗*	濱田住司 三輪休和 小ロンジュート 松松・ファン・志・レール 長井神・フェイ・ツェート 大き、カール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェーク・フェール・フェーク・ファール・フェール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファ	国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会 茨城県陶芸美術館 東京美術俱楽部 朝日新聞社事業本部 NHK プロモーション NHK 事業局	国際陶磁器展美濃受賞作品展示会 「日本陶芸 100 年の精華」展 東京美術倶楽部創立百周年記念 「大いなる遺産美の伝統展」	前畑陶器株式会社ショールーム 茨城県陶芸美術館 企画展示室・県民ギャラリー 東京美術俱楽部「東美アートフォーラム」 日本橋高島屋 名古屋高島屋 (横浜高島屋 2006.4.5~4.17 / 2006 年度 (大阪高島屋 2006.8.30~9.11 / 2006 年	2005. 9. 5 ~ 10. 14 2006. 1. 21 ~ 3. 21 2006. 2. 5 ~ 2. 26 2006. 1. 2 ~ 1. 16 2006. 2. 16 ~ 2. 27 衰巡回)
柿釉丸紋鉄絵大鉢 第窓 POTS ダークリフレクション コーセーポット&デミタスカップ セラミック・コンパウンド・ヴェッセル/ボウル 雲の盛りの 無花のかたのかたのかたのかからのからのからのかからである。 アトリーチェ&ベレニス 菓子鉢 夏の静物 浮彫法大壺 自磁絵金銀彩四弁花模様飾壺 自曲線彫文 志野茶碗*	濱田住司 三輪休和 小ロンジュート 松松・ファン・志・レール 長井神・フェイ・ツェート 大き、カール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェーク・フェール・フェーク・ファール・フェール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファ	国際陶磁フェスティバル美濃実行委員会 茨城県陶芸美術館 東京美術俱楽部 朝日新聞社事業本部 NHK プロモーション NHK 事業局	国際陶磁器展美濃受賞作品展示会 「日本陶芸 100 年の精華」展 東京美術倶楽部創立百周年記念 「大いなる遺産美の伝統展」	前畑陶器株式会社ショールーム 茨城県陶芸美術館 企画展示室・県民ギャラリー 東京美術俱楽部「東美アートフォーラム」 日本橋高島屋 名古屋高島屋 (横浜高島屋 2006.4.5~4.17 / 2006 年度 (大阪高島屋 2006.8.30~9.11 / 2006 年 (京都高島屋 2006.9.13~10.2 / 2006 年	2005. 9. 5 ~ 10. 14 2006. 1. 21 ~ 3. 21 2006. 2. 5 ~ 2. 26 2006. 1. 2 ~ 1. 16 2006. 2. 16 ~ 2. 27 衰巡回)

05年度収蔵品

日本の陶芸|個人作家の陶芸作品・実用陶磁器

H162005

伊藤慶二

ITO Keiji

コンポジション'94 Composition'94

1994年 102.0×40.0×58.0



H162001

三輪休雪

MIWA Kyusetsu

花器 摩利耶 Vase Maria

2001年 24.2×34.6×22.3



H162006

伊藤慶二

ITO Keiji

コンポジション'94 Composition'94

1994年 100.0×40.0×55.0



H162002

三輪休雪

MIWA Kyusetsu

摩利耶 Maria

2001年 25.9×25.9×23.6



H162003

星野暁

HOSHINO Satoru 凍雲 Tōun

2001年 190.0×70.0×70.0



H162008

森野泰明

MORINO Hiroaki

黎銹緑彩波文扁壷 Reishu ryokusai namimon henko

2003年 41.0×36.0×19.5



H162009

森野泰明

MORINO Hiroaki

黒銹波文扁壷 Kokusyu namimon henko

2003年 26.3×25.2×15.0



H171017

ミントン

Minton [イギリス UK]

ディナスティ Dynasty

2005. 1925 年 (デザイン) ティーカップ 各 6. 0×11. 0×9. 0 ソーサー 各 2. 5×14. . 4×14. 5 ケーキ皿 名 1. 5×16. 5×16. 5 ポット 14. 0×21. 5×14. 0 シュガー 11. 5×16. 5×12. 5 ミルクジャグ 9. 5×11. 0×9. 5



世界の陶芸|産業陶磁器

H171021

ヘレンド

Herend [ハンガリー Hungary]

ヴィクトリア・ブーケ Viktoria

2005 年,1848 年 (デザイン) ティーカップ 各5.0×10.5×9.0 ソーサー 各3.0×14.0×14.0 ケーキ皿 各2.0×18.8×18.8 ポット 11.0×10.8×8.3 シュガー 4.0×10.8×8.3 ミルクジャグ 8.2×7.0×11.0



H171023

ロイヤル コペンハーゲン

Royal Copenhagen [デンマーク Denmark]

ブルーフルーテッド フルレース

Blue Fluted Full Lace

2005 年、1888 年(デザイン) ティーカップ・フィーカップ・フィーカップ・フィーカップ・フィーカップ・フィーカップ・フィーカー 名 5.0×11.5×9.9 ソーサー 名 2.2×14.5×14.0 プレート クーキー クート クーキー 本 4 1×26.0×22.0 ティーボット 17.0×18.0×13.3 シュガーボール 8.5×9.5×10.5 ミルクジャグ 13.5×9.3×7.0



H171022

ヘレンド

[ハンガリーHungary]

ロスチャイルド・バード Rosthschild

2005, 1850 年 (デザイン) ティーカップ・9.0 ソーサー 各 3.0×14.0×14.0 ブレート ろ 3.0×14.0×14.0 ブレート 11.0×16.5×10.0 シュガー 4.0×10.8×8.3 ミルクジャグ 5.2×7.0×11.0



H162010

ロイヤルウースター

Royal Worcester [イギリス UK]

ポット Pot 1873年 23.3×17.5×12.0



国際陶磁器展美濃関連作品|日本・陶芸部門

H171029

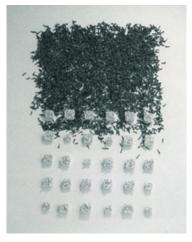
新田ひろみ

NITTA Hiromi

釘の affordance, 感情による

Affordance in Nails, from my Emotions

2005年 約8.0×80.0×100.0 (展示状況による)



寄贈

H171025

Masanobu Ido+ zenzan

Masanobu Ido+zenzan

vague

2004年, 2004年(デザイン)

2. 6×27 . 0×27 . 0

寄贈



H171027

吉川周而

YOSHIKAWA Shuji

のめずりこむ Nomezurikomu

2005年 31.0×48.5×85.5

寄贈



H171026

内田ゆかり

UCHIDA Yukari

類 Rui

2005年 25.0×90.0×60.0(全体)

寄贈



国際陶磁器展美濃関連作品 | 日本・陶磁器デザイン部門

H171024

井戸真伸

IDO Masanobu

hanahana 2005 年 , 2005 年 (デザイン)

5.5×28.0×28.0× 他

寄贈



国際陶磁器展美濃関連作品|海外・陶芸部門

H171049

ゲスレル=

ガルツイ マーリア

GESZLER-GARZULY Mária [ハンガリー Hungary]

森の声

The Sound of the Forest

2005年 60.0×38.0×5.0



寄贈

H171044

ペトラ・

フラコヴィチコーヴァ HILAVIČKOVA, Petra [チェコ Czech]

マグノリア Magnolia

2005年 48.0×40.0×40.0



寄贈

H171047

ポーラ・

バスティアンセン

PAULA Bastiaansen [オランダ Netherlands]

ポーセリン オブジェクト Porcelain Object

2005年 43.1×33.8×21.5

寄贈



H171028

[韓国 Korea]

イ・ジョンソク LEE Jung Suk

飛 Hi

2005年 120.0×100.0×230.0 (展示状況による)

寄贈



H171048

エミリア・サハロバ

SAKHAROVA, Emilia [イタリア Italy]

子豚 Little Pig

18. 0 × 23. 0 × 40. 0



寄贈

H171045

ペッカ・パイッカリ PAIKKARI, Pekka [フィンランド Finland]

メモ Memorandum

2005年 110.0×30.0×30.0



寄贈

国際陶磁器展美濃関連作品|海外・陶磁器デザイン部門

H171046

アンゲラ・ブルク ハルト=ガリーニ BURKHARDT=GUALLINI, Angela [スイス Switzerland]

彩磁練上げ鉢 Bowl neriage/Porzellan coloured

2005年 6.0×31.0×35.0



H171039

ガブリエール・ ハイン HAIN, Gabriele [オーストリア Austria] バリエイション ひとつ の形態から生まれた 12 のバリエイション VARIATIONS-12 Variations on One Form 2004-05 年 8.7×9.0×7.3 他 寄贈



H171040

ガブリエール・

ハイン

HAIN, Gabriele [オーストリア Austria]

バリエイション オン ライン Variation on Line

2004-05 年 9.1×6.4×6.3 他

寄贈



H171041

ガブリエール・ ハイン

HAIN, Gabriele [オーストリア Austria]

お祝いセット Celebration Set

2004-05 年 7. 0×9. 5×7. 0 他



[凡例]

作品の整理方法および各データの記載内容については、2004年度までの収蔵品を掲載した『岐阜県現代陶芸美術館収蔵品目録』に準ずるものとする。 ただし、目録の通し番号記載場所を当館収蔵品番号記載場所に変更した。

入館者数一覧

▶月別観覧者数

- #	月	開館数	□ 88 <i>6</i> ⇔ <i>¥6</i>	観覧	観覧者数		観覧者内訳①		肾内訳②	特別展
年度	Я		総数	日平均	有料	無料	企画展	常設展		
16	4	26	1, 036	40	886	170		1, 036		
	5	27	1, 716	64	1, 315	401	444	1, 272		
	6	26	2, 625	101	1, 727	898	2, 217	408		
	7	27	2, 491	92	1, 867	624	2, 432	59		
	8	26	3, 188	123	2, 455	733	2, 908	280		
	9	26	1, 995	77	965	1, 030	1, 815	180		
	10	27	2, 049	76	987	1, 062	1, 968	81		
	11	25	2, 362	94	1, 066	1, 296	2, 265	97		
	12	24	1, 061	44	404	657	723	338		
	1	24	807	34	573	234		807		
	2	24	862	36	669	193		862		
	3	29	1, 487	51	1, 190	297		1, 487		
計	-	311	21, 679	70	14, 084	7, 595	14, 772	6, 907		
17	4	30	2, 739	81	2, 009	730	2, 245	494		
	5	28	5, 128	183	3, 940	1, 118	4, 967	161		
	6	30	5, 486	183	3, 809	1, 677	4, 949	537		
	7	31	12, 918	417	9, 530	3, 388	12, 744	174		
	8	31	23, 894	771	17, 005	6, 889	23, 684	210		
	9	30	1, 034	34	908	126		1, 034		
	10	28	2, 048	73	1, 227	821	1, 629	419		
	11	26	3, 169	122	1, 330	1, 839	2, 498		671	
	12	24	1, 614	67	799	815	1, 486	128		
	1	24	1, 706	71	921	785	1, 477	229		
	2	24	2, 217	92	1, 250	967	2, 149	68		
	3	27	4, 606	171	2, 482	2, 124	4, 103	503		
		333	66, 559	200	45, 210	21, 349	61, 931	3, 957	671	

▶ 企画展別の入館者数

※()は有料入館者

16	「表現者 河井寬次郎」展	2004. 5. 28 ~ 8. 22	7, 999 人	(5,675人)
	「ミノ・セラミックス・ナウ 2004」展	2004. 9. 4 ~ 12. 5	6,773 人	(2,877人)
17	「華麗なるマイセン磁器」展	2005. 4. 9 ~ 6. 5	8, 790 人	(6,459人)
	「フランスの至宝 エミール・ガレ」展	2005. 6. 18 ~ 8. 31 (実行委員会主催)	39, 799 人	(28,509人)
	「没後二十五年 八木一夫」展	2005. 10. 8 ~ 12. 11	5, 613 人	(2,914人)
	「陶のシルクロード 加藤卓男の陶芸」展	2006. 1. 14 ~ 3. 26	7, 729 人	(3,987人)

教育•普及活動

1.教育普及セミナー

■文化の日スペシャル

文化の日にちなみ、作家や作品に親しみを持ち、焼き物の現在の動 向への理解を深めるセミナーを開催。

●演奏会「土の音を聞く」

日 時:2004年11月3日(水)午後1時-午後1時50分

演奏者:永田砂知子

会 場:岐阜県現代陶芸美術館ギャラリー I

参加者:40名

●トークショー

日 時:2004年11月3日(水)午後2時-午後4時

ゲスト: 井上隆生(元朝日新聞編集委員)

場 所:岐阜県現代陶芸美術館プロジェクトルーム

参加者:7名

■大人の茶会

作家の茶碗を使ってお茶をいただきながら、花の見方や焼き物についての解説を聞き、お茶の作法を学ぶ体験講座を開催。

講 師:水野宗季(裏千家淡交会員) 場 所:セラミックパーク MINO 茶室

●2004 年度

日 時:2004年度9月17日(金)

女性の部 午後2時-午後4時 男性の部 午後7時-午後10時

参加者:女性の部10名 男性の部5名

●2005 年度

日 時:2005年度9月9日(金)

女性の部 午後2時-午後4時 男性の部 午後7時-午後10時

参加者:女性の部9名 男性の部5名

■こどもの茶会

小学生を対象に、感謝の気持ちが大切だとする茶の心から、座り方 やお菓子のいただき方など実践的な作法についてわかりやすく学ぶ体 験講座を開催。

講 師:水野宗季(裏千家淡交会員) 場 所:セラミックパーク MINO 茶室

●2004 年度

日 時:2005年3月26日(土)午後2時-午後4時

参加者:小学生7名

●2005 年度

日 時:2006年3月18日(土)午後2時-午後4時

参加者:小学生10名







2.ワークショップ

収蔵作家を講師として招き、作家作品を鑑賞。解説を聞いた後、作家 の指導のもとで作陶体験を行う。ワークショップで生み出された作品を、 作家の作品とともに展示。

■土でつくる心のカタチ 2004 一作家とともに行う、みて、つくる体験教室ー

①板橋廣美教室

日 時:2004年7月24日(土)-25日(日)午前10時-午後3時

テーマ:カタチの境界

内容:巨大な風船と全身で格闘し、石膏を使って製作する。

参加者:中学・高校生8名

②川口淳教室

日 時:2004年8月28日(土)-29日(日)午前10時-午後3時

テーマ: 土でつくる記憶のカタチ、心のカタチ

内容:気になるカタチや思いを語り合い、心のカタチをつくりだす。

参加者:中学·高校生6名

③田嶋悦子教室

日 時:2004年11月6日(土)-11月7日(日)午前10時-午後3時

テーマ:カタチの広がり

内 容:野菜や果物といった自然の中から、自分の好きなカタチを

見つけだす。

参加者:中学・高校生10名

●思春期のカタチ(ワークショップ作品展 P38 参照)

日 時:2005年1月19日(水)-3月4日(金)

場 所:岐阜県現代陶芸美術館ギャラリーⅡ 展示室 D

■土で作る心のカタチ 2005 一作家とともに行う、みて、作る体験教室ー

①井上雅之教室

日 時:205年7月30日(土)-31日(日)午前10時-午後3時

テーマ:カタチの力・ものの力

内容:手の中からあらわれ出る形を糸口に「もの」の力を手に入れる。

参加者:中学生12名

②重松あゆみ教室

日 時:2005年8月11日(木)-12日(金)午前10時-午後3時

テーマ:いのちあるものの気がかりなカタチ

内容:自然の形の中から(いのちのカタチとは何か?)を探して制作する。

参加者:中学・高校生8名

③兼田昌尚教室

日 時:2005年8月27日(土)-28日(日)午前10時-午後3時

テーマ: 土との交流・かたまりとしてのカタチ

内容:ミニ茶会で作家との交流をすすめ、刳貫き技法で作品を制作する。

参加者:中学・高校生5名

●大地のこどもたち(ワークショップの作品も展示 P43参照)

日 時:2005年10月29日(土)-11月27日(日)







テーマ:ひとりひとりのいのち

場 所:岐阜県現代陶芸美術館ギャラリーⅡ

3.オリジナルソフト

館内のデジタルライブラリーにおいて、陶磁文化に関するすぐれた情報を来館者に提供しようと、オリジナルソフト制作を行っています。来館者にオリジナルソフトのプログラムを提供し、展示とは異なる多彩な角度から収蔵品を紹介し、作品の理解を助け、陶芸文化への多彩な糸口を与えることを目的としています。また、資料価値の高い情報をオリジナルソフトとして集積することにより、世界の陶磁器文化情報の集積と発信の拠点基地としての美術館活動を実現します。ソフト内容は、①「人と作品」(荒木高子、加藤卓男、徳田八十吉、富田憲吉、藤平伸、三島喜美代、三輪休雪、森正洋、森野泰明、柳原睦夫、山田光、バーナード・リーチ)②「人と素材」③「展覧会・イベント」④「特別企画」の4つのテーマを設けて、漸次プログラムの充実を図っています。

4.ギャラリートーク

■ギャラリー I 展示解説

展示作品についての解説を、学芸員が毎週交代で実施。

日時:毎日曜日 午後1時30分-内容:学芸員による企画展の展示解説。

■事前申込の団体への解説

事前申込にて解説希望のあった団体に対して、随時学芸員による解 説を実施。

5.学校・地域との連携

(1) 観賞学習·調査活動

学校の社会見学や総合的な学習の時間・鑑賞学習に対し、鑑賞マナーの解説や作品解説・作陶体験や調査活動への協力を行った。

「2004 年度]

・6月17日 可児市桜ケ丘幼稚園 年長組120名

・7月6日 三重県立飯野高等学校応用デザイン科 2年生 43名

7月8日 多治見市大和幼稚園 年長組 43名10月6日 土岐市肥田小学校 3年生 60名

※10月6日に学校へ赴き鑑賞の事前指導を実施。

[2005 年度]

・7月7日 瀬戸窯業高等学校セラミック科 240名





·7月11日 岐阜県向陽台高等学校 3年生 90名

・7月12日 多治見工業高等学校セラミック科・専攻科 255名

・9月28日 クラーク記念国際高等学校(アン・ファッションカレッジ)

3年生 30名

・10月12日 多治見工業高等学校専攻科 33名

・10月14日 瀬戸窯業高等学校専攻科 39名

•11月22日 岐阜盲学校 小学部 20名

•11月16日 東濃養護学校 高等部 13名

·11月24日 東濃養護学校 中等部 10名

・11月29日 多治見市立平和中学校 2年生 4名

(2) 職場体験学習

美術館を中心に施設全体を活用しての職場体験に協力した。

[2004年度]

- · 2005 年 3 月 2 日 4 日 土岐商業高等学校 1 年生 5 名
- · 2005 年 2 月 8 日 10 日 多治見工業高等学校 2 年生 3 名 [2005 年度]
- · 2005 年 8 月 9 日 11 日 土岐紅陵高等学校 1 年生 1 名
- · 2006 年 2 月 1 日 3 日 土岐紅陵高等学校 1 年生 5 名
- ・2006年2月7日-9日 多治見工業高等学校 2年生 6名

(3) 地域や学校職員との連携

■プロジェクトルームの活用

陶芸に関する展示活動をプロジェクトルームにて開催した。

●「美濃アールデコー精炻器の創製と復活」展

日時:2005年4月23日(土)-5月8日(日)

内容:加藤土師萌を含む過去の作品とともに、現在精炻器の復活

に取り組んでいる作家の作品を展示。

主催:岐阜県セラミックス技術研究所

●「亜里沙・オシンガ作陶展」

日時:2005年11月3日(木)-11月5日(土)

内容: 多治見市アーティスト・イン・レジデンス事業の作品展。

オランダ人作家。

主催: 多治見市(文化と人権の課)

共催:オランダ大使館・当館

■学校職員との連携

学校教育や社会教育にかかわる研究会・発表会の際に、鑑賞研究会を加えて開催し、鑑賞活動の意義や鑑賞教育への理解を深める働きかけをした。また、美術館と学校職員とが共同で企画・運営する展示会を提案した。

●研究会・研修会

- · 2004 年 6 月 30 日 東濃地区校長会 105 名
- · 2004 年 8 月 17 日 多治見市図工部会 10 名
- ·2004年8月19日 北方町図工・美術研究会 5名



- ・2004年10月21日 多治見市及び笠原町立小中学校事務職員研修会 21名
- ・2005年2月9日 東濃地区小中学校事務職員研修 110名
- ・2005年8月2日 土岐郡笠原小学校付属幼稚園職員研修 13名
- ●大地のこどもたち 2005 実行委員会
- 6 月 23 日 第 1 回実行委員会

内 容:趣旨説明、意見交流、授業交流

参加者: 教員 10 名

・7月30日 第2回実行委員会

内容:出品数、展示内容について検討。

参加者: 教員 9 名、生徒 3 名 • 9 月 25 日 第 3 回実行委員会

内 容:展示計画、印刷物発送作業。

参加者:教員7名、生徒8名

- ・10月22日-26日「大地のこどもたち」展にともなう展示作業
- ・11月27日-28日「大地のこどもたち」展にともなう撤去作業
- ·12月10日 第4回実行委員会

内容:展覧会についての振り返りと次回開催に向けての課題検討。

参加者:教員4名

■地域との連携

県内の生涯学習の企画や研究団体の研修に協力した。

●岐阜県博物館協会・第 59 回会員研修会

日 時:2004年9月9日

内容:「美濃焼文化と教育普及活動の展開」をテーマに、企画展「ミノ・セラミックス・ナウ2004」の鑑賞と施設見学、教育普及

活動についての会員研修会開催に協力した。

参加者:18名

●走る県政バス「親子で楽しむミュージアムの旅」

日 時:①2005年10月15日 ②11月5日 ③11月12日 中 のよりないないないないである。

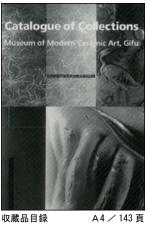
内 容:県内の文化施設をバスで巡る事業に協力した。

主 催:社会教育文化課

参加者:47名

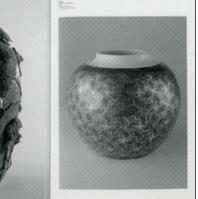


刊行物













展覧会ガイド 2005-2006



セラ・パ vol.5



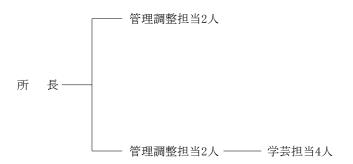
A4 / 2 頁 セラ・パ vol. 6

A4 / 6 頁

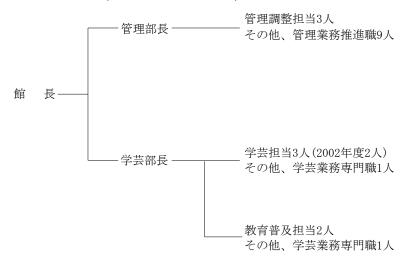
館の概要

組織及び構成

開設準備事務所(2002年6月末まで)



現代陶芸美術館(2002年7月-2006年度)



岐阜県現代陶芸美術館 協議委員名簿

(2003年1月~)

楢原雅美 テーブルコーディネータ・企画会社(有)彩都代表

山岡浜三郎 オースタット国際ホテル多治総支配人 大松節子 大松美術館館長 裏千家淡交会特別参事 吉島忠男 建築家 国指定重要文化財吉島家自営

加藤幸兵衛 美濃陶芸協会会長

加藤孝造 岐阜県重要無形文化財保持者 美濃陶芸協会名誉会長

鯉江良二 愛知県立芸術大学教授(2006年4月現在)宮地吾朗 岐阜県陶磁器工業協同組合連合会会長

加藤明子 (有)マルホン製陶所取締役 南楽窯マルホンすりばち館館長

川上智子 日本陶磁協会岐阜県支部事務局長

土田恭子 岐阜県小中学校教育研究会小学校図画工作科部会副会長

(本巣小学校)

西寺雅也 多治見市長

岐阜県現代陶芸美術館収蔵品選定評価委員会

(2002年10月まで)

長谷部満彦 元東京国立近代美術館工芸館工芸課長、茨城県陶芸美術館長

金子賢治 東京国立近代美術館工芸課長

服部文孝 瀬戸市市長公室文化振興課文化企画係長

唐澤昌宏 愛知県陶磁資料館学芸員 河村宏三郎 多治見市環境経済部長 加藤智子 多治見市商工会議所副会頭

杉山幹夫 岐阜県文化懇談会座長、岐阜県芸術文化会議名誉顧問

岐阜県美術館協議会会長代理

平光明彦 岐阜県美術館館長

(2003年3月一)

金子賢治 東京国立近代美術館工芸課長

白石和巳 三重県立美術館館長

外舘和子 茨城県つくば美術館学芸員(2006年4月現在)

草野満代 アナウンサー

杉山幹夫 岐阜新聞·岐阜放送取締役社長

職員の動静

(2002-2005年度)

02.4 開設準備室

所 長 堀田時男、管理調整主 肥田耕作 同主 査 三宅克典、学芸課長 渡部誠一 学芸課主査 不動美里、同主任 高満律子 同主事 佐野素子、同主事 岩井美恵子

02.7 美術館に改組

館 長 榎本徹 転入

管理部長 堀田時男

02.10 管理調整主任 安藤さおり 転入

学芸部長心得 渡部誠一

03.4 学訊展權 岩井利美 転入

学芸部長 渡部誠一、同 主 任 佐野素子、

同 主 任 岩井美恵子

04.3 管理部長 堀田時男 転出

04.4 管理部長 高田 忍 転入

04.5 学芸部主査 不動美里 退職

05.2 学芸部主事 村山 閑 配属

05.3 管理部長補佐 肥田耕作、同 主 任 松井さおり 転出

05.4 管理部主査 日野利明、同 主 任 三浦 薫 転入

06.3 管理部主查 三宅克典、 学部課長 岩井利美 転出

活動方針

陶芸の現代とは何かを基本とし、新しい価値を創造し提案する。

国際的視野に立ち内外の作品紹介と人的ネットワークの構図を図り、美術館の枠を超えて地域と連携するなど広い視野を持ち、多様な情報や体験を通じて楽しく陶芸に接することができる美術館活動を目指す。

活動内容

①収集活動

- ・陶芸の現代をテーマとして、収集対象を国内外、近現代(19世紀末以降)に絞る。
- ・世界の個人作家の陶芸作品を収集する。
- ・これまでの美術館の収集対象となりにくかった、実用陶磁器などを再評価し、 収集する。
- ・地域の窯業振興に資するという視点から、モダンデザインの系譜としての産業 陶磁器を、またマイセン、セーブル、ローゼンタールなどの名窯の産業陶磁器 も収集する。

②展示活動

- ・ギャラリー I では巡回展、特別展などの大型企画展示を、ギャラリーⅡ においては収蔵品を中心とした展示室ごとの小企画展を開催する。
- ・展示替えは休館日に行い、年間を通して鑑賞できるようにする。

③教育普及活動

- ・デジタルフォトライブラリーにおいては、陶磁文化に関するすぐれた情報を 来館者に提供するべく、オリジナルソフト制作を行っている。来館者に展示と は異なる多彩な角度から収蔵品を紹介し、作品の理解を助け、陶芸文化への多 彩な糸口を与えることを目的とする。また、資料価値の高い情報をオリジナル ソフトとして集積することにより、世界の陶磁器文化情報の集積と発信の拠 点基地としての美術館活動を実現する。ソフト内容は、「人と作品」「人と素材」 「展覧会・イヴェント」「特別企画」の4つのテーマを設けて、漸次プログラム の充実を図る。平成15年度まで「人と作品」11作家、「技と素材」15作品、 「展覧会・イヴェント」3作品、「特別企画」1作品を制作している。「人と作品」 「展覧会・イヴェント」に関しては 日英のバイリンガルで整備している。
- ・プロジェクトルームにおいては、美術館を身近に楽しんでもらうための教育普及セミナーを開催したり、教育関係者の会議や研究発表にも開放している。
- ・来館者の平均年齢は高いうえ、地域には陶磁器産業に従事する人々が多く、専門的な知識を有する人たちが多い。そこで、特に大人を対象とした専門性の高いセミナーを開催することで、学校ではできない美術館教育のあり方を探る。その他、複合施設という利点を活かし、茶室、作陶館などを利用した、体験型、実践的なアプローチからの鑑賞促進を目的とした普及活動を行う。

施設概要

施 設

名称	面積(㎡)	床材	壁材	天井高(mm)
展示ホール	2, 236. 71	合成樹脂系塗装	打放し PC 板	9, 000 / 4, 500
国際会議場	419. 62	フローリング(ナラ)	ホワイトオーク	4, 800
イベントホール	167. 73	タフテットカーペット	ホワイトオーク	3, 600
小会議場	84. 15	タフテッドカーペット	AEP 塗装	3, 600
作陶館	239. 09	タイル	AEP 塗装	5, 600
茶室小間	12. 01		土壁	1, 970
茶室広間	32. 8	畳	和紙貼り	2, 700
展示室 1	128. 28	フローリング(ナラ)	AEP 塗装	4, 100
展示室 2	34. 5	フローリング(ナラ)	透明ガラス	3, 000
展示室3	76. 73	フローリング(ナラ)	AEP 塗装	3, 600
展示室 4	34. 56	フローリング(ナラ)	透明ガラス	3, 000
展示室 5	180	フローリング(ナラ)	AEP 塗装	4, 100
展示室 6	34. 56	フローリング(ナラ)	透明ガラス	3, 000
展示室7	83. 27	フローリング(ナラ)	AEP 塗装	3, 600
展示室8	34. 56	フローリング(ナラ)	透明ガラス	3, 000
展示室 9	128. 82	フローリング(ナラ)	AEP 塗装	4, 100
展示室 10	25. 92	フローリング(ナラ)	透明ガラス	3, 000
展示室 11	115. 83	フローリング(ナラ)	AEP 塗装	4, 100
展示室 A	142. 58	フローリング(ナラ)	AEP 塗装	3, 025 / 9, 000 / 4, 800
展示室 B	109. 55	フローリング(ナラ)	AEP 塗装	4, 200
展示室 C	66. 82	フローリング(ナラ)	AEP 塗装	2, 700
展示室 D	122. 43	フローリング(ナラ)	AEP 塗装	6, 300 / 11, 715
収蔵庫 A	403. 27	フローリング(ナラ)	AEP 塗装	3, 600 / 6, 000
収蔵庫 B	96. 94	フローリング (ナラ)	県内産杉板素地	3, 000

建築

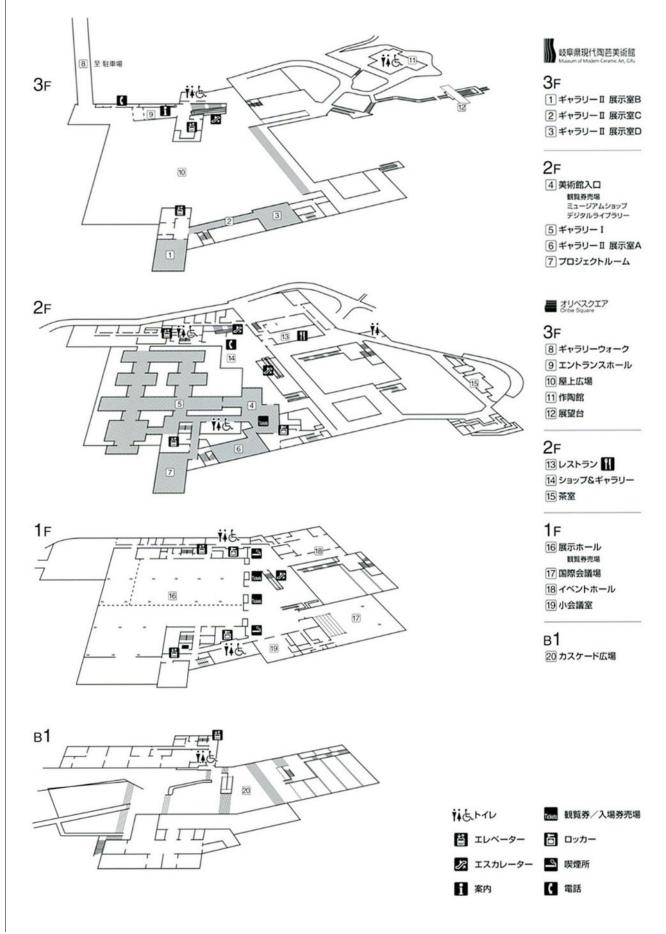
所在地 岐阜県多治見市東町4丁目2番地5 設計管理 岐阜県基盤整備部公共建築課 株式会社磯崎新アトリエ・熊谷建築設計室 設計共同企業体 建築 東急・鴻池・岐建特定建設工事共同企業体 松本・ミリオン特定工事共同企業体 電気 機械 日比谷・安田・ダイワ特定工事共同企業体 約 130 億円 総事業費 173, 132. 55 m² 敷地面積 7, 954. 65 m² 建築面積 延べ床面積 14, 459. 23 m² 階数 本館棟 地上3階、地下1階 ロッジア棟 (茶室)1階 作陶館 1階 展望台 2階 構造 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨コンクリート造 平成 10 年 10 月~平成 14 年 7 月 工事期間 駐車場 一般 312 台 大型バス 3台 身障者優先駐車スペース 4台

ᆖᄱ	/#
詨	1傭
ᄍ	VH:

電気設備		
電気受容契約	受電電圧	6. 6KV
契約種別	業務用電力	500KW
深夜電力	氷蓄熱ヒートポンプラー	6KV200KW
	深夜動力	210V75KVA
変圧器	1 Ф 300KVA	3 台
	1 Φ 50KVA	1 台
	3 Ф 500KVA	2 台
	3 Ф 500KVA	1 台
進相用電力コンデンサー		6KV 424KVar 4 台
避雷器	8. 4KV 2. 5KA	3 台
非常用自家発電装置	3 Φ 3W220V450KVA	
直流電源装置	用途	非常照明
	容量	300Ah (54 セル)
	出力電圧	108V
太陽光発電装置	連係する電力系統 低圧一般配電線	$1\Phi3W200/100V$
	設備容量 太陽電池	6.96KW 相当
	インバーター	8. 8KW 相当
空調設備		
氷蓄熱ヒートポンプスクリューチ	ラー	
製氷能力		1100USRT × 10h
暖房能力		410. 46KW
吸収式冷温水機	冷凍能力	422KW
	暖房能力	556KW
空調調和機	エアコンドリングユニット	28 台
	ファンコイルユニット	49 台
	送・排風機	117 台
	排煙設備	4 台
	電気加湿器	35 台
給水設備	受水槽	22.5t(2 槽)
	加圧給水ポンプ	$65A \times 5001/\text{mim} \times 45\text{m} \times 5.5\text{KW}$
	排水設備	公共下水道
消火設備		
屋内消化ポンプ	150A × 2200 I/min × 86m × 55KW	
消化水槽	25 t	
閉鎖型スプリンクラーヘッド	483 個	
予作動型スプリンクラーヘッド	649 個	
N2 ボンベ	49 本	
消火器 (ABC 粉)	78 本	
昇降機		
EV1	油圧式	15 人乗
EV2	油圧式	11 人乗
EV3	油圧式	15 人乗
EV4	油圧式	4 人乗
EV5	油圧式	荷物用 (3, 300kg)
ES1		5. 5KW×2
ES2		5. 5KW×2
防犯設備		
ITV 監視装置(モニターカメラ)		46 台
防犯センサー(遠隔機械警備シス	テム)	98 台

池循環濾過装置	
池延面積	2, 206. 9 m ²
カスケード循環ポンプ	$80A \times 750$ I/min \times 25m \times 5. 5KW
池循環ポンプ	$40A \times 240$ I/min \times 25m \times 2. 2KW
池循環濾過ポンプ	$80A \times 1,2001/\text{min} \times 50\text{m} \times 15\text{KW}$
雨水再利用施設	
雨水再利用屋根面積	2, 800 m ²
雑用水槽	158t
雨水濾過装置処理能力	4 . 5t/h

施設案内



岐阜県現代陶芸美術館 年報 第2号 04/05

2007年3月発行

[編集・発行]

岐阜県現代陶芸美術館

岐阜県多治見市東町 4-2-5

[印刷]

西濃印刷株式会社

[データ化](一部編集)

早稲田システム開発株式会社 2012 年

Annual Report Vol.2 Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

March/2007

[Edited and Published by]

Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

 $4\hbox{-} 2\hbox{-} 5, Higashi\hbox{-}machi, Tajimi\hbox{-}shi, Gifu$

[Printed by]

SEINOU GRAPHIC ARTS CO.,LTD.

[Date Origination by]

Waseda System Development Co.Ltd. 2012